

いしかわシティカレッジ受講生  
**募集ガイド** **2025**



公益社団法人 大学コンソーシアム石川

# 目 次

2025年度 シティカレッジ開講科目 学年暦 .....	P 1
大学コンソーシアム石川について/いしかわシティカレッジについて.....	P 2
出願の前にご理解いただきたい事.....	P 3・4
出願手続きについて	
A) シティカレッジ開講科目 (対象：属性㉗・属性㉘・属性㉙) .....	P 5～P 12
B) 提供機関開講科目	
対象：属性㉗.....	P 13
対象：属性㉙.....	P 14
シティカレッジ開講科目受講にあたって	
第1回目受講～受講料支払いの流れ (対象：属性㉘) .....	P 15・16
休講補講 (対象：シティカレッジ開講科目受講生 全員) .....	P 17
教室案内・駐車場 (対象：シティカレッジ開講科目受講生 全員) .....	P 18
UCIポータルで出来る事 (対象：シティカレッジ開講科目受講生 全員) .....	P 19・20
前期 シティカレッジ開講科目時間割.....	P 21
前期 提供機関開講科目.....	P 22～24
後期 シティカレッジ開講科目時間割.....	P 25
後期 提供機関開講科目.....	P 26～28
シティカレッジ単位互換事業 提供科目一覧 (シティカレッジ開講科目+機関開講科目) .....	P 29～34
シラバス 前期 (シティカレッジ開講科目+提供機関開講科目) .....	P 35～
シラバス 後期 (シティカレッジ開講科目+提供機関開講科目) .....	P 76～
全国展開案内.....	P 114
全国展開科目一覧.....	P 115

# 2025年度 シティカレッジ開講科目 学年暦

## ・講義時間

月曜日 ～ 金曜日	第1講時	13:30～15:00
	第2講時	15:30～17:00
	第3講時	17:30～19:00
	第4講時	19:10～20:40

土曜日	第1講時	10:30～12:00
	第2講時	13:30～15:00
	第3講時	15:20～16:50

### ◇前期

	日	月	火	水	木	金	土
2025年 (令和7)		3/31	1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
4月	27	28	29	30			
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
5月	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
6月	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					
			1	2	3	4	5
7月	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		
8月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
31							
9月		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20

### ◇後期

	日	月	火	水	木	金	土
9月	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				
10月				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
11月	26	27	28	29	30	31	
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
12月	23	24	25	26	27	28	29
	30						
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
2026年 (令和8)	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			
					1	2	3
1月	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31
2月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
3月							
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
29	30	31					

■ : 講義のない日  
 □ (点線) : 補講日 (予定)

# 大学コンソーシアム石川について

大学コンソーシアム石川は、石川県内の全ての高等教育機関（大学・短期大学・高等専門学校）が連携して、教育交流・情報発信・地域連携等を行い、高等教育の充実・発展及び地域社会の学術・文化・産業の発展に寄与することを目的として、平成18年4月1日に設立されました。

## 単位互換参加高等教育機関（19機関）

金沢大学、北陸先端科学技術大学院大学、石川県立看護大学、石川県立大学、金沢美術工芸大学、公立小松大学、金沢工業大学、金沢星稜大学、金沢医科大学、北陸大学、金沢学院大学、金城大学、北陸学院大学、かなざわ食マネジメント専門職大学、金沢学院短期大学、金城大学短期大学部、金沢星稜大学女子短期大学部、石川工業高等専門学校、国際高等専門学校

※ 放送大学石川学習センターにおいては、単位互換事業は行っておりませんが、同センター所属の全科履修生の場合、「いしかわシティカレッジ」の開講科目の履修が可能です。なお、検定料、入学料及び授業料は不要です。

## いしかわシティカレッジ（単位互換事業）

単位互換、他大学の科目を受講して単位が取れます。  
社会人の方も受講できます。

大学コンソーシアム石川では、平成15年10月から県内の高等教育機関の間で、単位互換事業を行っています。単位互換事業とは、上記の単位互換参加高等教育機関が、いしかわシティカレッジにおいて科目を開講し、そこで修得した授業科目の単位が、自大学の単位として修得したものと認定される事業です。

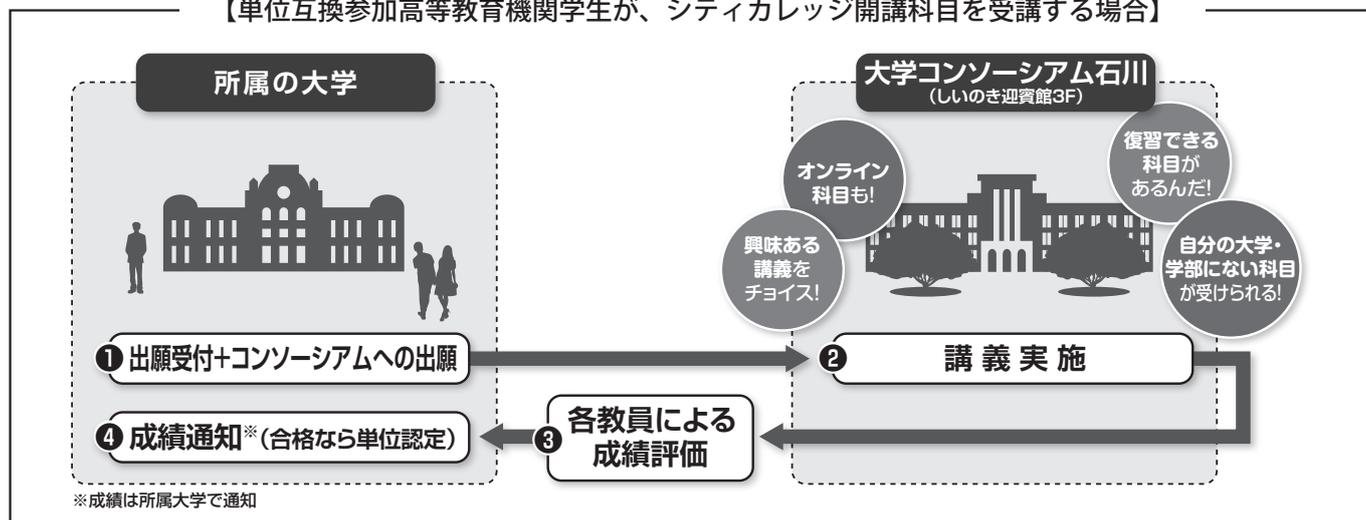
いしかわシティカレッジには、シティカレッジ開講科目と、提供機関開講科目の2種類があります。

シティカレッジ開講科目は、緑豊かな県都・金沢の中心にある『石川県政記念しいのき迎賓館3階』と、サテライト教室『石川四高記念館文化交流館』で実施しています。一部の科目では、講義を録画し、インターネット（UCIポータルサイト）で視聴できますので、いつでも復習が可能です。

提供機関開講科目は、各高等教育機関の指定教室で実施しています。

また、社会人の方にも、生涯学習の機会として、資格取得等で必要な単位修得の場として受講いただけます。

### 【単位互換参加高等教育機関学生が、シティカレッジ開講科目を受講する場合】



# 出願の前にご理解いただきたいこと

## 受講生の種類

### ▶学生の場合

属性⑦：参加高等教育機関（下記20機関）の学生

金沢大学、北陸先端科学技術大学院大学、石川県立看護大学、石川県立大学、金沢美術工芸大学、公立小松大学、金沢工業大学、金沢星稜大学、金沢医科大学、北陸大学、金沢学院大学、金城大学、北陸学院大学、かなざわ食マネジメント専門職大学、放送大学石川学習センター、金沢学院短期大学、金城大学短期大学部、金沢星稜大学女子短期大学部、石川工業高等専門学校、国際高等専門学校

属性⑧：参加高等教育機関以外の学生⇒シティカレッジ聴講生

### ▶社会人の場合

属性④：社会人で、単位を必要としない者⇒シティカレッジ聴講生

属性⑤：社会人で、単位を必要とする者⇒科目等履修生

## 科目の種類

AとBの2種類の科目があります。

### A) シティカレッジ開講科目

参加高等教育機関（P2参照）が、石川県政記念しいのき迎賓館3階及び石川四高記念文化交流館2階等で開講する科目又はオンライン科目、オンデマンド科目のこと。

※受講上のご注意※

- ・インターネットの環境が整っており、カメラ・マイク付のパソコンでオンライン配信・オンデマンド配信を受講できる方。（対面科目であっても、災害等の理由でインターネットを使った形式で講義を行う場合があります。環境が整わない方は大学コンソーシアム石川事務局までご相談ください。）
- ・申込人数が3名以下の場合は開講しません。

### B) 提供機関開講科目

参加高等教育機関（P2参照）が各高等教育機関の指定教室で開講しており、属性⑦や属性⑤に受講を認めている科目のこと。

※社会人で単位を必要としない方が、提供機関開講科目を受講することは出来ません。

## シラバスとは

科目名、担当教員名、履修条件、開講期間・日時、実施場所、単位数、科目内容、成績評価方法・基準、教科書・必要物等が記されており、受講者が講義の履修を決める際の情報となるもの。

※いしかわシティカレッジでは、受講料等の項目があります。該当者は特にご注意ください。

※履修したい科目のシラバスを必読、了承の上でお手続きしてください。

- ・前期科目 シラバス掲載ページ・・・当募集ガイドP35～
- ・後期科目 シラバス掲載ページ・・・当募集ガイドP76～

## 【属性別で履修できる科目・手続き等の一覧表】

	属性		Aシティカレッジ 開講科目	B提供機関 開講科目	出願手続き	受講料の支払い	休講補講・教室案内・ 駐車場など
属性 ㉗	参加高等教育機関に通う学生		○	○	A科目： P5～P12	なし。 ただし、別途テキスト代や、演習費が必要となる場合あり	P17～20
					B科目：P13		各高等教育機関に 問合せ
属性 ㉘	参加高等教育機関以外の学生	シティカレッジ 聴講生	○	×	A科目のみ： P5～P12	P15・16	P17～20
	社会人で、単位を必要としない者						
属性 ㉙	社会人で、単位を必要とする者	科目等履修生	○※1	○	A科目： P5～P12※2	P14、P35～各科目シ ラバス内「科目等履 修生」の金額を高等 教育機関に支払う。	P17～20
					B科目：P14		

※1 科目によって、受講できないものもあります。詳しくはシラバスをご覧ください。

※2 高等教育機関の科目等履修生の手続きを行ってから、A科目（シティカレッジ開講科目）の出願（P5～P11参照）を行ってください。

### 申込期間

- ・前期 3月中旬～4月中旬予定（開講 4月7日(月)～）
- ・後期 9月初旬～9月末予定（開講 9月29日(月)～）

※第1回目の講義は、申込期間中に始まります

### いしかわシティカレッジ案内ページ

<https://www.ucon-i.jp/newsite/city-college/index.html>



## 出願手続きについて

### A) シティカレッジ開講科目

(対面時：しいのき迎賓館3階及び石川四高記念文化交流館2階等で実施する科目)

対象：属性⑦：参加高等教育機関の学生

：属性⑧：参加高等教育機関以外の学生、社会人で単位を必要としない者（シティカレッジ聴講生）

：属性⑨：社会人で単位を必要とする者（科目等履修生）

### 【出願資格】

- ・原則として、高等学校卒業程度の学力を有していることが必要です。
- ・属性⑨の方は、まず高等教育機関で科目等履修生の手続き（P14参照）を済ませてから、下記出願を行ってください。

### 【出願手続きの概要】

時間割（P21～28）及びシラバス（P35～113）を必読・了承の上でお手続きください。

- ① UCIポータルサイトのユーザー登録を行う。（手順：P5～P7）
- ② UCIポータルサイトにログイン後、**+**履修登録 から受講希望科目を登録する。（手順：P7～P11）
- ③ 申込み・受講上の諸注意を確認する（P12）

### 【① UCIポータルサイトのユーザー登録方法】

(ア) 大学コンソーシアム石川ホームページを検索し、UCIポータルサイトのバナー内**ログイン画面へ**という文字をクリックする。

・大学コンソーシアム石川ホームページアドレス：<https://www.ucon-i.jp/index.html>

The screenshot shows the UCI portal website. The main banner features the text '年度・期シティカレッジ' and '受講生募集！ このバナーをクリックしてください'. A callout box with a speech bubble points to a button labeled 'ログイン画面へ' (Login screen) within the UCI portal site navigation area. Below the callout, text reads 'ログイン画面へという文字をクリックする。' (Click the text 'Login screen').

又は右のQRコードを読みとる。



(イ) UCIポータルトップ画面にある **新規登録** をクリックする。

※スマートフォンで登録すると、画面が縦長になります。

※下記画像のデザインや配色などは、変わる場合がありますが、操作は同じです。

The screenshot shows the UCI Portal homepage. On the right side, there is a login section with fields for 'ポータルID' and 'パスワード', and a 'ログイン' button. Below the login fields is a link for '新規登録 / パスワードを忘れた場合'. A callout box with a speech bubble points to this link, containing the text '新規登録 をクリックする。'.

(ウ) 利用規約に同意後、メールアドレスを入力し、 **メールを送信する** をクリックする。

(エ) 入力したメールアドレスに、ユーザー登録用のURLが届くので、30分以内にアドレスをクリックする。

※@ucon-ijpからのメールを受信できるように設定をお願いします。

(オ) 画面に沿ってユーザー情報（氏名やご連絡先）を入力し、 **登録** をクリックする。

The screenshot shows the user registration form. At the top, there is a progress indicator with three steps: 1. 認証メールの送信, 2. ユーザー情報の入力, and 3. 登録完了. The form is divided into two sections: '基本情報' and 'パスワード'. The '基本情報' section has fields for 'お名前' (姓 and 名), 'フリガナ' (セイ and メイ), and '性別' (radio buttons for 男性 and 女性). The 'パスワード' section has fields for 'パスワード' and 'パスワード確認', both with a '必須' label and a password strength indicator. A callout box points to the 'パスワード' field, containing the text 'パスワード 任意の半角英数字8文字以上を入力する。 ↓ **登録** をクリックする。'. Another callout box points to the '登録' button at the bottom of the form.

(カ) UCIポータルユーザー登録が完了。



(キ) UCIポータルID（半角英数字8文字）が、登録したメールアドレスに届きます。

※UCIポータルIDは、変更することは出来ません。

(ク) 続けて履修登録をする際は、UCIポータル画面上の、**ホームへ移動** をクリックすると、

**【②履修登録】** (サ) P8に進みます。

※操作をユーザー登録で終了し、改めて、履修登録をする際はP7 **【②履修登録】** (ケ) から始めてください。

## 【② 履修登録】

(ケ) 大学コンソーシアム石川ホームページを検索し、UCIポータルサイトのバナー内 **ログイン画面へ** という文字をクリックする。

大学コンソーシアム石川ホームページアドレス：<https://www.ucon-i.jp/index.html>

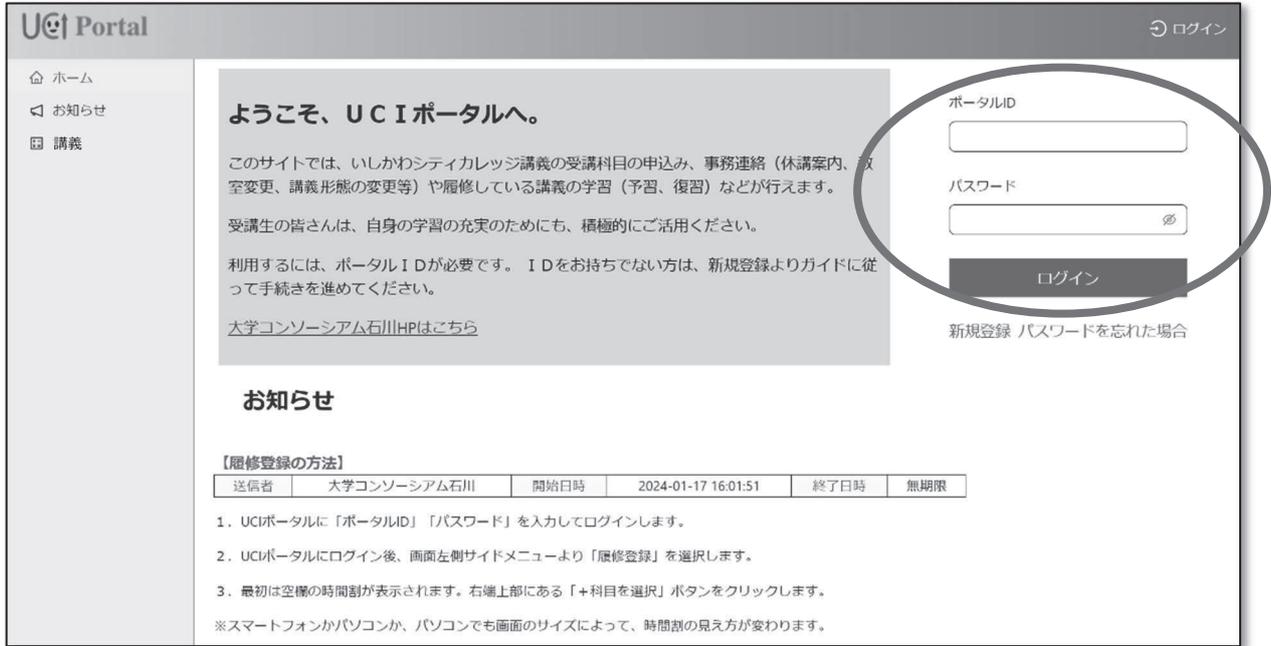
(参照 P5①UCIポータルユーザー登録方法 (ア))

又は右のQRコードを読みとる

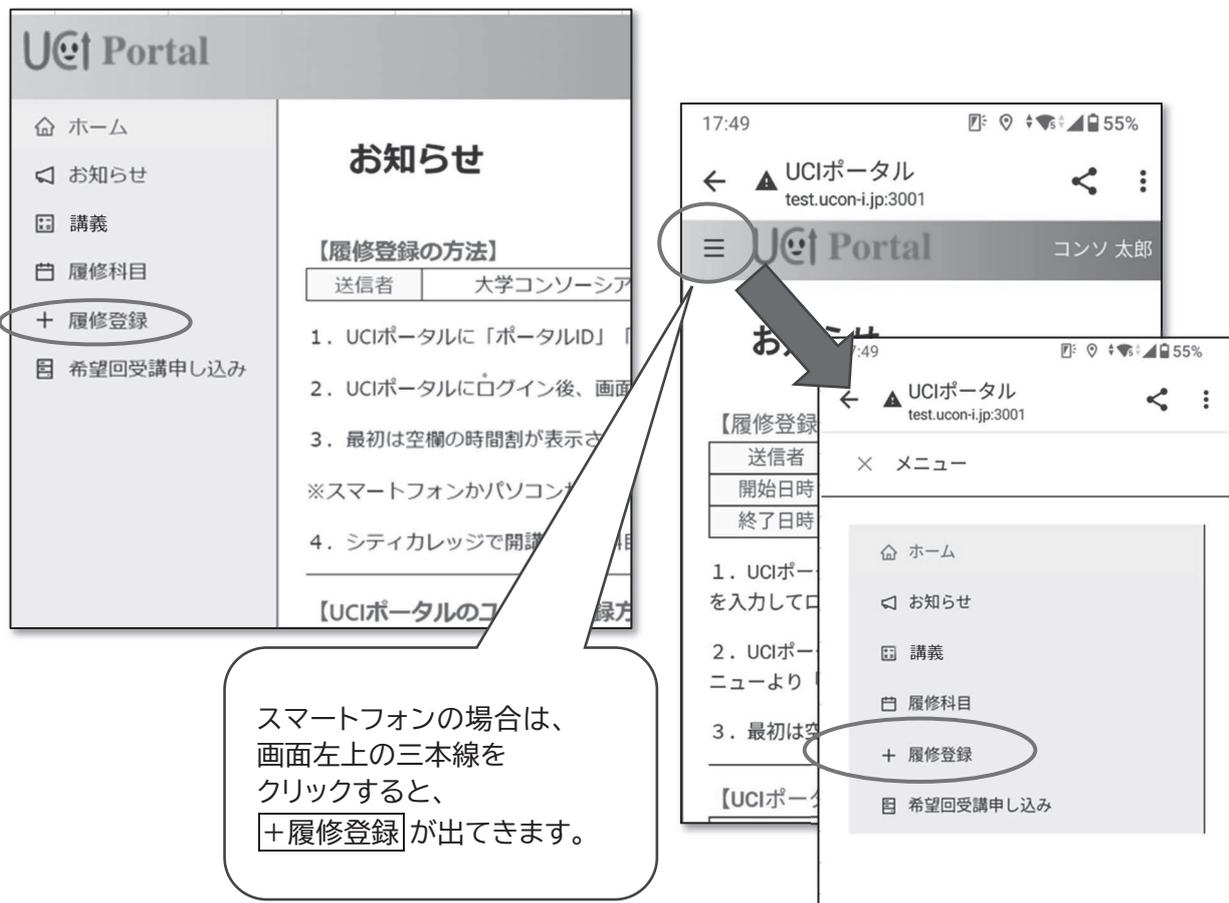


- (コ) UCIポータルトップ画面から、「ポータルID」「パスワード」を入力して **ログイン** をクリックする。
- ・「ポータルID」・・・パスワード設定後、メールで送られてきた半角英数字8文字
  - ・「パスワード」・・・P6（オ）で入力した英数字

※下記画面のデザインや配色などは、変わる場合がありますが、操作は同じです※  
 ※使用する機器（スマートフォン・パソコン等）によって画面の見え方が変わります。



- (サ) UCIポータルにログインした後、画面左側サイドバー **+履修登録** をクリックする。

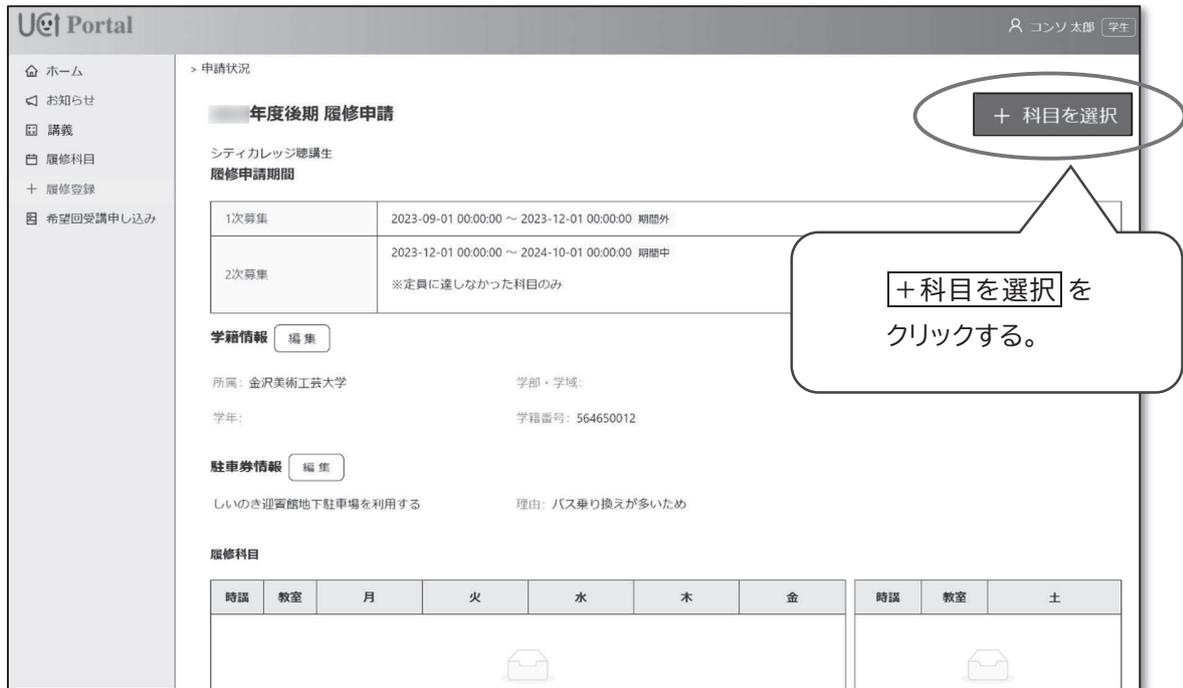


(シ) 空欄の時間割が表示される。

右端上部にある **+科目を選択** をクリックする。

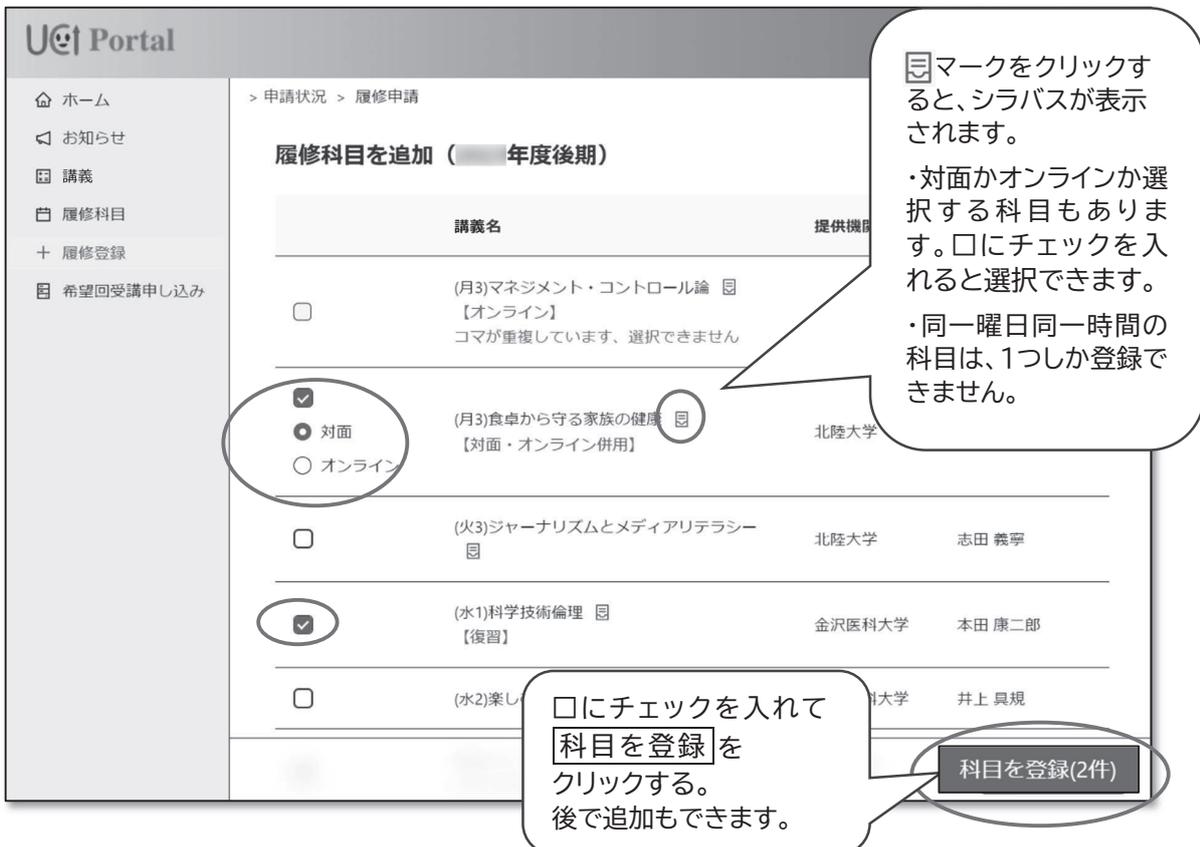
※使用する機器により、表示される画面サイズが異なり、時間割の見え方が変わります。

例) パソコンの大きな画面で見た場合：時間割形式で表示されます。



(ス) 全開講科目が表示される。

受講希望科目のシラバスで受講要件(レベル、講義形態、必要な準備物、評価方法、出欠確認方法など)を確認後、科目名の□をクリックし、画面一番下の、**科目を登録** をクリックする。



- (セ) 空欄だった時間割に、自分が履修申請した科目名が表示される。  
 取消したい時は、**取消**をクリックして画面に沿って入力を進めてください。  
 追加したい場合は、**+科目を選択**をクリックしてください。

画面が大きい時は、時間割の中に表示されます。取消したい時は、**取消**をクリックしてください。

時講	教室	月	火	水	木
1限 13:30 ▼ 15:00	セミナー ルームA			科学技術倫理 対面 詳細   <b>取消</b>	
3限 17:30 ▼ 19:00	セミナー ルームB	食卓から守る 家族の健康 対面 詳細   <b>取消</b>			

- (ソ) 申込締切後、大学コンソーシアム石川事務局の履修手続きが完了すると、「履修登録完了のお知らせ」メールが届きます。受講にあたっての諸注意が記載されておりますので、必ずお読みください。
- (タ) 「履修登録完了のお知らせ」メール受信後、時間割内に **✓処理済** が表示されます。以後、取消し操作は出来ません。取消しが必要な際は大学コンソーシアム石川事務局まで連絡してください。

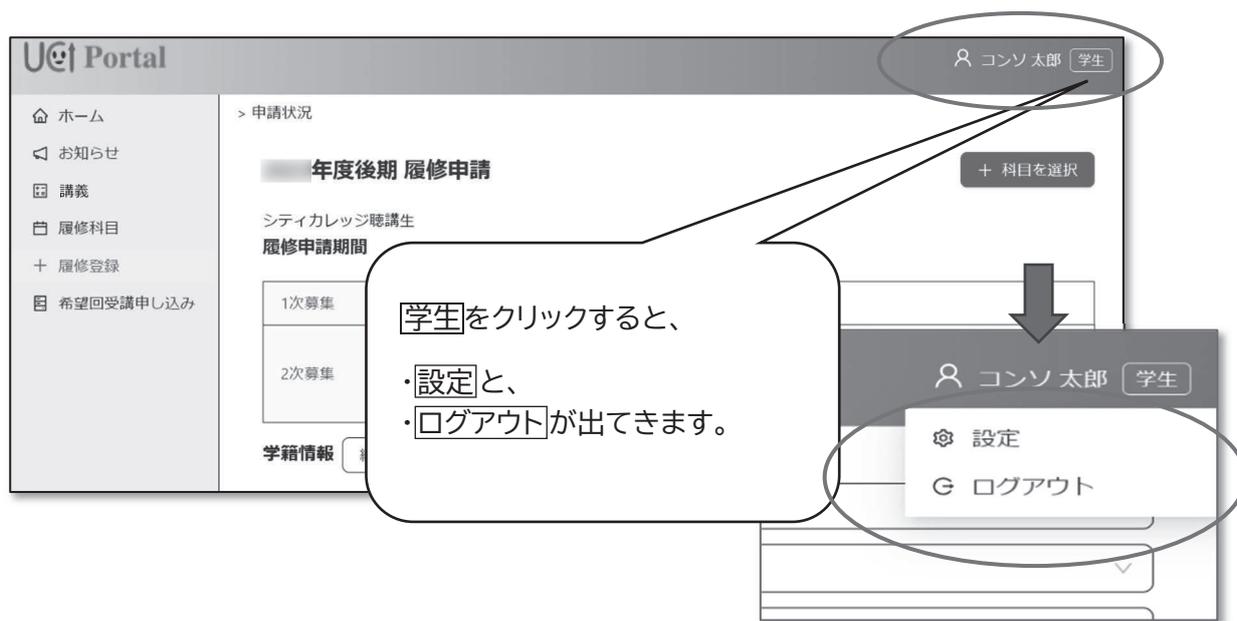
**✓処理済** が表示されていれば、履修登録が完了しています。

時講	教室	月	火	水	木	金
1限 13:30 ▼ 15:00	セミナー ルームA			科学技術倫理 対面 <b>✓処理済</b> 詳細		
3限 17:30 ▼ 19:00	セミナー ルームB	食卓から守る 家族の健康 対面 <b>✓処理済</b> 詳細				

**【大学コンソーシアム石川】**

問合せ先：電話 076-223-1633 / メール city@ucon-ijp  
 対応時間：月～金曜日 9：00～17：00

- (チ) その他：登録情報を変更したい時  
UCIポータルログイン後、**学生**をクリックする。

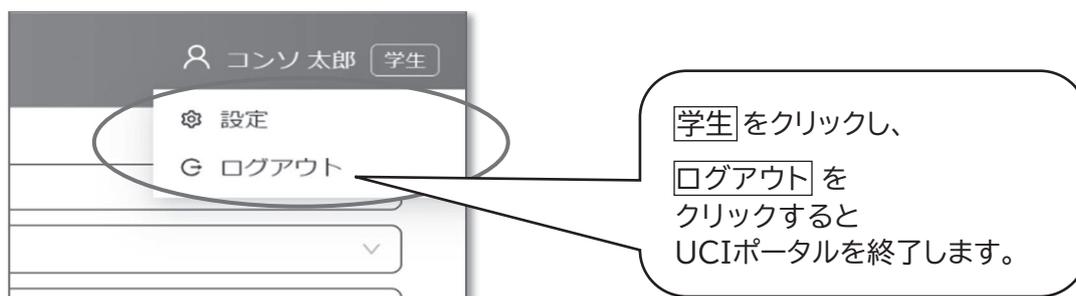


- (ツ) **設定**をクリックする。アカウント／メールアドレス／パスワードの変更したい項目をクリックすると変更画面になり、変えたい内容を入力する。

- ・アカウント : 氏名、学生情報、住所、電話番号、通学方法の変更
- ・メールアドレス：メールアドレスの変更
- ・パスワード : パスワードの変更



- (テ) その他：UCIポータルの利用を終了する時



### 【③ 申込み・受講上の諸注意】

- ・ 申込人数が3名以下の場合は開講しません。この場合は、当事務局からご連絡します。
- ・ **履修登録** からお申込みが出来ない場合、大学コンソーシアム石川事務局へお問合せください。

#### ▶属性⑦：参加高等教育機関の学生への注意

- ・ 自身が在籍する高等教育機関の履修方法で、申込期限内にシティカレッジ科目の履修登録を行うこと。
- ・ 自身の在籍する高等教育機関が開講する科目についても、大学コンソーシアム石川UCIポータルで履修登録を行うこと。
- ・ 選考結果により受講できない場合があります。
- ・ 受講申込後、履修登録を取り下げた時は、在籍する高等教育機関の履修係にも必ず連絡してください。
- ・ 受講料は無料ですが、別途テキスト代や実習・演習費が必要になる場合があります。
- ・ 出席日数や成績評価等の問合せは、自身が在籍する高等教育機関の教務窓口をお願いします。

#### ▶属性⑧：参加高等教育機関以外の学生、社会人で単位を必要としない者（シティカレッジ聴講生）への注意

- ・ 履修登録学生を優先とします。定員を超えた場合、受講をお断りする場合があります。
- ・ 過去に、同一の講義を受講している場合は、原則受講できません。ただし、「石川県の市町」「石川県の行政」等、毎年講義内容に変更がある科目は除きます。ただし、事前に授業担当教員から受講の許可を得た場合はこの限りではありません。

#### ▶属性⑨：社会人で単位を必要とする者（科目等履修生）への注意

- ・ 最初に、科目を提供している高等教育機関の窓口で「科目等履修生」の出願申請をしてください。（P14参照）
- ・ 高等教育機関の規定に従って、費用をお支払いください。  
（シラバスP35～の、「科目等履修生」欄で、金額を確認することができます。）
- ・ 大学コンソーシアム石川UCIポータルでも履修登録を行ってください。（手順：P5～P11）
- ・ 受講申込後、履修登録を取り下げた時は、在籍する高等教育機関の履修係にも必ず連絡してください。
- ・ 出席日数や成績評価の問合せは、自身が在籍する高等教育機関の教務窓口をお願いします。

### 【大学コンソーシアム石川】

問合せ先：電話 076-223-1633／メール city@ucon-i.jp

対応時間：月～金曜日 9：00～17：00

## 出願手続きについて

### B) 提供機関科目（対面時：各大学等の教室で実施する科目）

**対象：属性⑦参加高等教育機関の学生**

※他大学で受講する場合、特別聴講学生という表現になります。

- ① 在籍する高等教育機関の履修窓口へ、他大学での提供機関科目を受講したい旨を申し出る。
- ② 『提供機関開講科目シティカレッジ特別聴講学生出願票（学生用）』を記入する。（右図参照→）
- ③ ②で記入した『提供機関開講科目シティカレッジ特別聴講学生出願票（学生用）』を持参し、提供機関での初回講義に参加する。
- ④ 講義後、担当教員に、『提供機関開講科目シティカレッジ特別聴講学生出願票（学生用）』内の「担当教員印」及び「選考結果」を記入してもらう。
- ⑤ 提供機関の事務窓口で『提供機関開講科目シティカレッジ特別聴講学生出願票（学生用）』の提示のみを行う。  
※⑥で本用紙が必要になります。
- ⑥ 在籍する高等教育機関の履修窓口にて、持ち帰った『提供機関開講科目シティカレッジ特別聴講学生出願票（学生用）』を提出する。

#### 出願票の記入要領

提供機関開講科目 シティカレッジ特別聴講学生出願票（学生用）			
<b>A票（科目提供機関用）</b>			
提出日	2023年4月9日		
在籍機関名	石川大学 社会学部 人間学科		
学籍番号	20200407	学年	2年
ふりがな	ひろさか しげき		性別
氏名	広坂 茂樹		(男)・女
生年月日	2004年4月2日生（20歳）		
現住所	郵便番号	〒920-0962	
	住所	金沢市広坂2丁目1番1号 レジデンス広坂2号室	
	電話番号	076-223-1633	
	携帯電話	090-XXX-XXXX	
	E-mail	XXX@XXXX	
提供機関	金沢大学		
	科目名	担当教員印	※選考結果
	初級ドイツ語文法 I		可・否
志望理由	ドイツ語に興味があるのて		
..... (切り取り線) .....			
<b>B票（連絡票：科目提供機関から在籍機関へ）</b>			
在籍機関名	石川大学 社会学部 人間学科		
学籍番号	20200407	学年	2年
ふりがな	ひろさか しげき		
氏名	広坂 茂樹		
	科目名	※選考結果	
	初級ドイツ語文法 I	可・否	
<small>【注意事項】 1 太線の枠内のみ記入し、「※選考結果」欄は記入しないでください。                  2 A票とB票の記載内容が一致しているか確認してください。                  3 シティカレッジ特別聴講学生出願票は、担当教員に「担当教員印」及び「選考結果」を記入してもらい提供機関の事務窓口で出願票を提示した後、在籍する高等教育機関の教務担当窓口へ提出してください。                  4 なお、本票は提供機関開講科目でのみ使用します。シティカレッジ開講科目はオンライン出願のため本票は使用しません。</small>			
<small>【個人情報の取扱いについて】                  ご記入いただきました個人情報は、シティカレッジにおける教務事務及び諸連絡、あるいは皆様へ本コンソーシアム事業をお知らせする場合にのみ使用し、ほかの目的では使用いたしません。</small>			
<small>※科目提供機関は、A票の複写1部を大学コンソーシアム石川へお送りください。</small>			

#### ※注意事項※

- ・P35～シラバスを必読・了承の上でお手続きください。
- ・出願票は大学コンソーシアム石川ホームページ「いしかわシティカレッジ」から、ダウンロード可能です。  
掲載ページアドレス

： <https://www.ucon-i.jp/newsite/city-college/gakusei-tetuduki.html>



- ・受講手続き期日は、自身が在籍する高等教育機関及び科目提供機関の履修登録期間に従ってください。
- ・受講料は無料ですが、別途テキスト代や実習・演習費が必要になる場合があります。
- ・出席日数や成績評価の問合せは、自身が在籍する高等教育機関の教務窓口をお願いします。

## B) 提供機関科目（対面時：各大学等の教室で実施する科目）

対象：属性㊦社会人で、単位を必要とする者（科目等履修生）

### 【出願資格】

原則として、高等学校卒業程度の学力を有していることが必要です。

### 【出願～お支払いの概要】

① 科目を提供している高等教育機関の窓口にて「科目等履修生」の出願申請をする。

連絡先	
高等教育機関	電話番号
金沢大学 学務部	076-264-5758
北陸先端科学技術大学院大学 学務部	0761-51-1945
石川県立看護大学 教務学生課	076-281-8315
石川県立大学 教務学生課	076-227-7408
金沢美術工芸大学 事務局	076-262-3531
公立小松大学 学生課	0761-23-6610
金沢工業大学 教務課	076-294-6402
金沢星稜大学・女子短期大学部 教務課	076-253-3923
金沢医科大学 教学課	076-286-2211
北陸大学 教務課	076-229-6004
金沢学院大学 教務部	076-229-8941
金城大学 教学支援部	076-276-4400
北陸学院大学 教務係	076-280-3850
金沢学院短期大学 教務部	076-229-8941
金城大学短期大学部	076-276-4411
石川工業高等専門学校	076-288-8031
国際高等専門学校	076-248-1080
かなざわ食マネジメント専門職大学	076-275-5933
放送大学石川学習センター	076-246-4029

② 各高等教育機関の規定に従って、費用をお支払いください。

### ※注意事項※

- ・P35～シラバスを必読・了承の上でお手続きください。
- ・高等教育機関によって履修登録期間が異なるため、ご興味を持たれましたら、お早目の問い合わせをおすすめします。

# シティカレッジ開講科目 受講にあたって

## ◆第1回目受講～受講料支払いの流れについて

**対象：属性①：参加高等教育機関以外の学生、社会人で単位を必要としない者（シティカレッジ聴講生）**

※属性⑦：参加高等教育機関の学生及び属性⑨：社会人で単位を必要とする者（科目等履修生）は、下記手続きは不要です。

①第1回目の講義に出席する。（1回目は無料です。講義内容や通いやすさ等、ご確認ください。）

・受講継続希望の方

1回目の受講後、講義担当教員の受講許可を受け、2回目の受講までに、当事務局まで、継続希望であることを窓口や電話・メールにてお知らせください。

オンライン配信のみで受講される方は継続希望の旨を当事務局まで、電話・メールにてお知らせください。当事務局から講義担当教員に受講許可を確認します。許可が確認できましたら②へ進みます。

・受講継続しない方

当事務局にその旨を、2回目の講義までに、窓口や電話・メールにてお知らせください。これで手続きは終了です。

②払込用紙が郵送で届きます。

③コンビニエンスストアまたは、スマートフォン決済アプリで支払う。

※お支払いできる店舗や決済アプリ名は、払込取扱票裏面に記載されています。

The image displays a request form and a payment slip. The request form at the top shows a request amount of 15,000 yen and a payment deadline of April 30, 2024. Below it is a payment slip with a table of items:

【科目名】	【金額】
助の科学	10,000
骨代謝学「骨と健康」	5,000
【合計】	15,000

Callouts provide the following information:

- 振込手数料は受講生負担です。お支払期限内に、お手続きをお願いします。** (Transfer fees are the student's responsibility. Please complete the process within the payment deadline.)
- 振込手数料は、受講生負担です。** (Transfer fees are the student's responsibility.)
- 受講科目に間違いがないか、ご確認ください。** (Please confirm that there are no errors in the subject of the course.)
- お支払期限** (Payment deadline)

- ・お支払いできるコンビニエンスストア一覧
- ・スマートフォン決済アプリ名

※30万円を超える金額は、コンビニエンスストアではお支払いいただけません。  
 ※バーコードの印刷されていない払込用紙やバーコードの読取ができない払込用紙はコンビニエンスストアではお支払いできません。  
 ※金額の訂正された払込票はコンビニエンスストアではお取扱いできません。

◆セブン-イレブン	◆ローソン	◆ファミリーマート
◆ミニストップ	◆生活彩家	◆スリーエイト
◆ポプラ	◆コミュニティ・ストア	◆MMK(マルチメディアキオスク)
◆デイリーヤマザキ	◆ヤマザキデイリーストア	◆ニューヤマザキデイリーストア
◆ヤマザキスペシャルパートナーショップ	◆ハマナスクラブ	◆くらしハウス
◆セイコーマート(北海道・関東地区)		

◆スマホ決済アプリ  
 ・PayB ・ゆうちょPay ・楽天銀行コンビニ支払サービス

※リコーリース㈱と上記コンビニエンスストアとは代行業務を行うための「料金収納業務契約」を結んでいます。コンビニエンスストアは当契約により代理受領を行います。  
 ※リコーリース㈱は、事業者である表記の受取人（領収書発行元）の委託を受けて収納代行事務を行っております。  
 取扱可能コンビニエンスストアは、リコーリース㈱の委託により代理受領を行っております。

●【払込み手数料】お支払の際は、所定の手数料を添えてコンビニエンスストア店舗へお出しください。

## 【受講料に係る重要な項目について】

### ▶ 受講料

- ・ 2単位の科目：1万円
- ・ 1単位の科目：5千円

### ▶ 受講料の返金について

納入された受講料は、返金できません。

自然災害や感染症のまん延等、不測の事態（石川県政記念しいのき迎賓館・石川四高記念文化交流館の休館等）が生じた場合は、講義を中止することがあります。その場合、納入された受講料は返金できません。

## ◆休講・補講について

講義の休講・補講等については、UCIポータル（P19参照）または、大学コンソーシアム石川のホームページ等でご確認ください。

大学コンソーシアム石川からメールでもご案内しますので、大学コンソーシアム石川からのメールに注意してください。



UCIポータルHP



大学コンソーシアム石川HP

## ◆自然災害等による休講の判断基準について

当コンソーシアムでは、自然災害等で特別警報等が発表された場合など、不測の事態が生じた場合に、講義、定期試験、イベント等を中止または延期とする基準を下記の通り定めます。なお、この休講の判断基準は、石川県政記念しいのき迎賓館、石川四高記念文化交流館等で行う大学コンソーシアム石川が主管する講義等に適用するものとし、提供機関開講科目については、各機関の休講の判断基準を適用します。

### 1. 講義等休講の判断基準

次の(1)、(2)、(3)のいずれかに該当する場合、講義等の休講を検討します。

#### (1) 警報の発表

気象庁から警報（大雨、洪水、暴風、暴風雪、大雪、地震等）が金沢市内に発表された場合に休講を検討します。

状況	警報の発表時刻	警報の解除時刻	公共交通機関の状況	講義等の取り扱い
(1)	午前8時以前	午前8時以前	午前8時時点で運行	午前、午後の講義等を実施
(2)	午前8時以前	午前8時以後かつ午前11時以前	—	午前の講義等を休講
(3)	午前8時以前	午前11時以降	—	午前、午後の講義等を休講
(4)	午前8時以降	午前11時以前	午前11時時点で運行	午前の講義等を休講、午後の講義を実施
(5)	午前8時以降	午前11時以前	午前11時時点で運休	午前、午後の講義等を休講
(6)	午前8時以降	午前11時以後	—	午前、午後の講義等を休講

#### (2) 公共交通機関の運休

金沢駅発着のJR西日本、IRいしかわ鉄道、北陸鉄道の電車またはバスのいずれかの公共交通機関が午前8:00時点で運休している場合は午前の授業等、午前11:00時点で運休している場合は午後の授業等の休講を検討します。

#### (3) その他の不測の事態

その他、地震などによる自然災害や大規模な停電、感染症のまん延等の不測の事態が生じ、大学コンソーシアム石川が講義等の実施が困難であると判断した場合に休講を検討します。

### 2. 講義等休講の周知方法

休講が決定次第、大学コンソーシアム石川ホームページ、UCIポータル等に掲載及びメールでお知らせします。

### 3. 休講になった講義等の補講措置

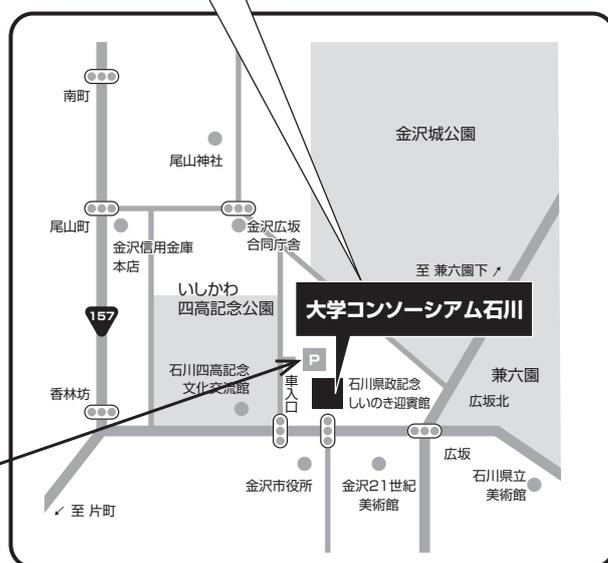
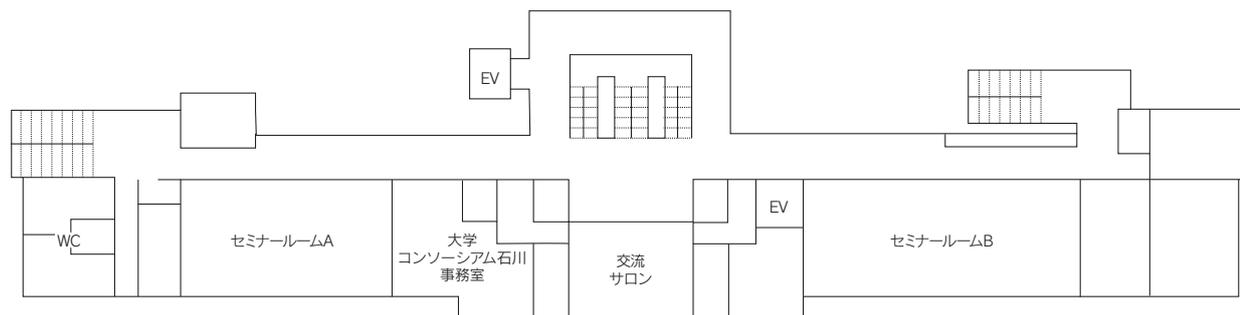
休講になった講義等は原則的に補講を行います。補講日は、担当教員及び科目提供機関と調整の上、補講を行います。補講日が決まり次第、大学コンソーシアム石川ホームページ、UCIポータル等に掲載及びメールでお知らせします。

## ◆講義内容・講義形態に変更があった場合

大学コンソーシアム石川ホームページ、UCIポータル等に掲載及びメールでお知らせします。

## ◆使用教室案内 ※下記以外の場所で行う場合もあります。

### ●セミナールームA・B（石川県政記念しいのき迎賓館3階）



## ◆駐車場について

受講の際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。やむを得ず自家用車の場合は、「しいのき迎賓館駐車場」のご利用が可能ですが、シティカレッジ受講生用の駐車スペースは確保しておりません。

満車の場合は、自費にて近隣駐車場を利用ください。

### 「しいのき迎賓館地下駐車場」ご利用の場合

- ・ P6（オ）ユーザー情報入力の最終項目「通学方法」で、・しいのき迎賓館地下駐車場を利用する を選択し、理由をご入力下さい。
- ・ 1科目（90分）に対し、最大1時間30分を上限として、駐車料金補助を行っております。
- ・ 最初の30分は無料です。しいのき迎賓館1階総合受付の割引機か、大学コンソーシアム石川事務局の割引機に駐車券を通してください。
- ・ 駐車サービス券は、受講後、大学コンソーシアム石川事務局受付でお渡しします。

## ◆UCIポータルでできること

- ・条件に合った科目の検索や時間割（シティカレッジ開講科目のみ）、シラバスの閲覧
- ・シティカレッジ開講科目の履修登録（申請・取消/取消は登録完了前までに限る）
- ・休講、補講、教室変更、講義形態変更など、講義に関するお知らせの確認
- ・オンライン講義のURLや講義資料の閲覧
- ・復習講義や、オンデマンド講義の動画視聴
- ・教員からの指示、課題レポートの提出等

※下記画面のデザインや配色などは、変わる場合がありますが、できること・基本操作は同じです。

**ログイン前**

ログインする前  
に見ることので  
きるお知らせも  
あります。

**ログイン後**

ログイン後、  
**お知らせ**  
をクリックすると、  
お知らせを見る  
ことができます。

入力欄に条件を  
入力して、  
検索することも  
出来ます。

タイトルをクリッ  
クすると、詳しい  
内容を見ることが  
出来ます。

**UCI Portal** ログイン

ようこそ、UCIポータルへ。

このサイトでは、いしかわシティカレッジ講義の受講科目の申込み、事務連絡（休講案内、教室変更、授業形態の変更等）や履修している講義の学習（予習、復習）などが行えます。

受講生の皆さんは、自身の学習の充実のためにも、積極的にご利用ください。

利用するには、ポータルIDが必要です。IDをお持ちでない方は、新規登録よりガイドに従って手続きを進めてください。

大学コンソーシアム石川HPはこちら

ポータルID  
パスワード  
ログイン  
新規登録 パスワードを忘れた場合

**お知らせ**

【履修登録の方法】

送信者	大学コンソーシアム石川	開始日時	2024-01-31 18:32:52	終了日時	無期限
1. UCIポータルに「ポータルID」「パスワード」を入力してログインします。					
2. UCIポータルにログイン後、画面左側サイドメニューより「履修登録」を選択します。					
3. 最初は空欄の時刻が表示されます。右端上部にある「+科目を選択」ボタンをクリックします。					
※スマートフォンがパソコンか、パソコンでも画面のサイズによって、時間割の見え方が変わります。					
4. シティカレッジで開講される科目が表示されます。					
受講希望科目のシラバスで受講条件 科目名の横にマウスを合わせ、該当 5. 空欄だった時間割に、自分が履修申 続きを見る					

**UCI Portal** コンソ 太郎 学生

**お知らせ**

【休講】1/24（水）『科学技術倫理』『中国語入門Ⅱ』『歴史学』

送信者	大学コンソーシアム石川	開始日時	2024-01-31 12:59:58	終了日時	無期限
大雪が予想されておりますので、下記講義は休講と致します。					
1月24日（水）					
『科学技術倫理』...次回は2月7日（水）→最終講義					
『中国語入門Ⅱ』...次回は1月31日（水）→最終講義					
『歴史学』...次回は1月31日（水）第2講時（15：30～）・第3講時の2コマ連続→最終講義					

【履修登録の方法】

送信者	大学コンソーシアム石川	開始日時	2024-01-31 12:57:39	終了日時	無期限
1. UCIポータルに「ポータルID」「パスワード」を入力してログインします。					
2. UCIポータルにログイン後、画面左側サイドメニューより「履修登録」を選択します。					

**UCI Portal** コンソ 太郎 学生

**お知らせ**

タイトル  
内容  
通知日時  
リセット 検索

全2件

タイトル	送信者	添付ファイル	開始	終了
【休講】1/...	大学コンソーシアム石川	なし	2024-01-31 12:59:58	-
【履修登録...	大学コンソーシアム石川	なし	2024-01-31 12:57:39	-

**Uc Portal** コンソ 太郎 学生

**講義メニューの画面**

単位数や講義形態など、自分の希望条件を入力後、**検索**を押すと、該当科目のみが表示されます。

シラバスマークをクリックすると、シラバスが表示され、講義内容や、受講要件等の確認ができます。

科目名をクリックすると、講義詳細（単位数やシティカレッジ聴講生向けの料金）が表示されます。

履修科目メニュー画面でも同様です。

**履修科目メニューの画面**  
※自分の履修した科目のみ表示されます※

石川県の行政-いしかわの行政が目指すもの-2022

Home / マイコース  
/ 石川県の行政-いしかわの行政が目指すもの-2022  
/ 一般 / 授業URL

講義URL  
リソースを開くには  
<https://zoom.us/j/93715715660?pwd=VnNJT3hjYjZ0L1RLSEZwN1I2c>  
リンクをクリックしてください。

**医療倫理学**  
Home / コース / 2022年度後期 / 一般

アナウンスメント

**第1回 ガイダンス**

- 第1回 講義資料  
印刷して持参して下さい。
- 第1回 質問カード  
Googleフォームに入って入力して下さい。
- 第1回講義動画(9/28)

ムードルマーク※1 をクリックすると、その科目の、以下の操作が可能です。

- ・講義URL
- ・資料閲覧やレポート提出
- ・【復習】講義動画の視聴
- ・オンデマンド動画の視聴など

(講義によって可能な操作は異なります。)  
※1 ムードルとは、学習管理システムの種類です。

**【お困りの時は】**

問合せ先：電話 076-223-1633 / メール city@ucon-i.jp

対応時間：月～金曜日 9：00～17：00

前期

2025年度 シティカレッジ開講科目 時間割

講時	教室	月	火	水	木	金
第1講時 13:30 ▽ 15:00	セミナー ルームA	4/14, 4/21, 4/28, 5/12, 5/19, 5/26, 6/2, 6/9 <b>情報処理の基礎 (Excelの使い方)</b> 佐能 唯 (石川県立看護大学) ※1単位				
	セミナー ルームB	4月7日～6月2日 <b>STEAM教育の 基礎と実践例</b> 川真田 早苗, 福江 厚啓, 村井 万寿夫 (北陸学院大学) ※1単位				
第2講時 15:30 ▽ 17:00	セミナー ルームA					
	セミナー ルームB					
	オンライン					
第3講時 17:30 ▽ 19:00	セミナー ルームA		<b>ニュースで学ぶ経済学</b> 志田 義寧 (北陸大学)	<b>文学(史記を読む)</b> 三浦 哲志 (金城大学短期大学部)		
	セミナー ルームB	★ <b>石川食文化の魅力と 健康:食の宝庫いしかわ 「魚を食べて元気湧刺」</b> 宇佐見 則行 (北陸大学) 【全国展開】		<b>中国語入門</b> 鷹 堅 (北陸大学)	★ <b>地域と文学</b> 水洞 幸夫 (金沢学院大学) 【全国展開】	
	オンライン	<b>不確実な未来に対する 防衛学—オンライン—</b> 佐藤 安訓 (北陸大学) 【復習】【全国展開】		<b>クラウド時代のハピソのレ</b> 大野 浩之, 松浦 智之, 森 祥寛 (金沢大学) 【復習】【全国展開】		
第4講時 19:10 ▽ 20:40	セミナー ルームA		<b>マーケティング論</b> 平岩 英治 (北陸学院大学)			
	セミナー ルームB	★ <b>みじかな生活・健康・ 環境をわかりやすく するサイエンス</b> 池田 啓一 (北陸大学) 【復習】【全国展開】	<b>地方財政論</b> 斎藤 英明 (北陸大学) 【復習】			
	オンライン			<b>シェルスクリプト言語論1</b> 大野 浩之, 松浦 智之, 森 祥寛 (金沢大学) 【復習】【全国展開】		
				<b>社会学</b> 高島 智世 (金城大学) 【復習】【全国展開】		

講時	教室	土
第1講時 10:30 ▽ 12:00	セミナー ルームA	
	セミナー ルームB	★ <b>石川県の市町</b> 佐藤 文彦 (金沢大学) 【復習】【全国展開】
第2講時 13:30 ▽ 15:00	セミナー ルームA	
	セミナー ルームB	
	オンライン	
第3講時 15:20 ▽ 16:50	セミナー ルームA	
	セミナー ルームB	
	オンライン	<b>大学・企業における 産業財産権</b> 木藤 聡一 (北陸大学) 【全国展開】

集中講義 〈前期〉

<b>石川未来プロジェクト I(1単位)</b>	篠田 隆行 (金沢大学)	開講期間:詳細が決まり次第HP等に掲載
	山岸 邦彰 (金沢工業大学)	
<b>創造的復興論【全国展開】</b>	佐々木 康成 ほか (金沢星稜大学)	オンデマンド型講義のため、開講曜日時限を指定せずランダムに視聴、開講期は5-7月を予定

教室

- ◆セミナールームA・B:石川県政記念しいのき迎賓館3階
- ◆多目的利用室3・4:石川四高記念文化交流館2階

- 【復習】:復習用講義録画科目
- 【オンライン】:オンライン配信科目
- 【全国展開】:全国展開科目
- ★:対面・オンライン併用

	提供機関名	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	講義形態
1	金沢大学	前期	キャリア形成 健康・福祉 経済と社会 科学の世界	コーヒーと社会 1	1	原 章規	4月8日～6月3日 ※5月7日(水)は授業あり(曜日 振替により火曜扱いの授業日) 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学	対面授業
2	金沢大学	前期	キャリア形成 健康・福祉 総合・学際 経済と社会 科学の世界	コーヒーと科学 1	1	原 章規	6月17日～8月5日 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学で確認	対面授業
3	金沢大学	前期	環境	ゼミ/角間の里山づくり 春編	1	佐川 哲也	4月9日～6月4日 ※5月7日(水)は授業なし(曜日 振替により火曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学 創立五十周年記念館「角間の里」	対面授業
4	金沢大学	前期	歴史	ゼミ/漢文史料読解A1	1	古畑 徹、 安部 聡一郎	4月11日～5月30日 金曜日 5限 16:30～18:00 金沢大学 総合教育棟	対面授業
5	金沢大学	前期	歴史	ゼミ/漢文史料読解A2	1	古畑 徹、 安部 聡一郎	6月13日～8月1日 金曜日 5限 16:30～18:00 金沢大学 総合教育棟	対面授業
6	金沢大学	前期	言語と文化	ドイツ語基礎 1	1	早川 文人	4月7日～6月2日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
7	金沢大学	前期	言語と文化	ドイツ語基礎 2	1	早川 文人	6月16日～8月4日 ※7/23(水)授業あり(曜日振替 により月曜扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
8	金沢大学	前期	言語と文化	ドイツ語実践基礎 1	1	ブレット・コンスタ ンティン	4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替 により火曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
9	金沢大学	前期	言語と文化	ドイツ語実践基礎 2	1	ブレット・コンスタ ンティン	6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振 替により月曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
10	金沢大学	前期	言語と文化	中国語基礎 1	1	未定	4月7日～6月2日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
11	金沢大学	前期	言語と文化	中国語基礎 2	1	未定	6月16日～8月4日 ※7/23(水)授業あり(曜日振替 により月曜扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
12	金沢大学	前期	言語と文化	中国語実践基礎 1	1	趙 菁	4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替 により火曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
13	金沢大学	前期	言語と文化	中国語実践基礎 2	1	趙 菁	6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振 替により月曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
14	金沢大学	前期	言語と文化	朝鮮語基礎 1	1	飯倉 江里衣	4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替 により火曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
15	金沢大学	前期	言語と文化	朝鮮語基礎 2	1	飯倉 江里衣	6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振 替により月曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
16	金沢大学	前期	言語と文化	朝鮮語実践基礎 1	1	飯倉 江里衣	4月7日～6月2日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
17	金沢大学	前期	言語と文化	朝鮮語実践基礎 2	1	飯倉 江里衣	6月16日～8月4日 ※7/23(水)授業あり(曜日振替 により月曜扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業

	提供機関名	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	講義形態
18	金沢大学	前期	法と社会	様相論理入門	2	足立 英彦	4月7日～5月29日 月・木曜日 第1講時 8:45～10:15 金沢大学角間北地区	対面・オンライン併用 (ハイブリッド)
19	金沢大学	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)	1	山村 公恵	4月10日～5月29日 木曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学	対面授業
20	金沢大学	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)	1	山村 公恵	6月17日～8月5日 火曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学	対面授業
21	金沢大学	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Interaction)	1	大藪 加奈	4月8日～6月3日 ※5月7日(水)は授業あり(曜日 振替により火曜扱いの授業日) 火曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	対面授業
22	金沢大学	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Interaction)	1	大藪 加奈	6月12日～7月31日 木曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学	対面授業
23	金沢大学	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Presentation)	1	J. ラナー	4月8日～6月3日 ※5月7日(水)は授業あり(曜日 振替により火曜扱いの授業日) 火曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学	対面授業
24	金沢大学	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Presentation)	1	J. ラナー	6月11日～8月6日 ※7月23日(水)は授業なし(曜日 振替により月曜扱いの授業日) 水曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学	対面授業
25	金沢大学	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)	1	D. ブラウン	4月9日～6月4日 ※5月7日(水)は授業なし(曜日 振替により火曜扱いの授業日) 水曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学	対面授業
26	金沢大学	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)	1	D. ブラウン	6月16日～8月4日 ※7月23日(水)は授業あり(曜日 振替により月曜扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	対面授業
27	金沢大学	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)	1	P. パーマー	4月7日～6月2日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	対面授業
28	金沢大学	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)	1	P. パーマー	6月17日～8月5日 火曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	対面授業
29	金沢大学	前期	キャリア形成	ビジネス・技術マネジメント戦略論	1	木綿 隆弘	4月8日～6月3日 授業日程欄参照	対面授業
30	金沢大学	前期・ 集中講義	情報	シェルスクリプトを用いた 「ものグラミングと大規模データ処理」 演習	2	大野 浩之、 松浦 智之、 森 祥寛	8月予定(詳細は金沢大学に確認) 集中講義 (詳細は金沢大学に確認) 金沢大学	対面・オンライン併用 (ハイブリッド) グル ープワーク授業インター ネットを利用する授業
31	金沢大学	前期・ 集中講義	科学の世界	海の動物の探索演習 (副題:臨海宿泊演習)	2	木谷 洋一郎、 鈴木 信雄、 関口 俊男	9月1日～9月3日 集中講義 金沢大学環日本海域環境研究 センター-臨海実験施設(予定) (石川県鳳珠郡能登町小水4-1)	対面授業
32	金沢大学	前期・ 集中講義	科学の世界	海洋生化学演習 (副題:臨海宿泊演習)	2	鈴木 信雄、 関口 俊男、 木谷 洋一郎	5月10日(土)～5月11日(日) 前期集中 金沢大学 角間キャンパス	対面授業
33	金沢大学	前期・ 集中講義	総合・学際	防災学入門	2	青木 賢人	9月16日～9月19日 集中講義 金沢大学	対面授業
34	金沢大学	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	4月10日～5月29日 木曜日 第3講時 13:00～14:30	対面授業
35	金沢大学	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替 により火曜扱いの授業日)	対面授業
36	金沢大学	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	4月10日～5月29日 木曜日 第5講時 16:30～18:00	対面授業
37	金沢大学	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	6月17日～8月5日 火曜日 第1講時 8:45～10:15	対面授業
38	金沢大学	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振 替により月曜扱いの授業日)	対面授業
39	金沢大学	前期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	杉山 欣也	6月16日～8月4日 月曜日 第2講時 10:30～12:00	対面授業
40	金沢大学	前期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	佐藤 文彦	4月10日～5月29日 木曜日 第3講時 13:00～14:30	対面授業

	提供機関名	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	講義形態
41	金沢大学	前期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	杉山 欣也	4月7日～6月2日 月曜日 第2講時 10:30～12:00	対面授業
42	金沢大学	前期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	4月7日～6月2日 月曜日 第2講時 10:30～12:00	対面授業
43	金沢大学	前期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	6月17日～8月5日 火曜日 第3講時 13:00～14:30	対面授業
44	金沢大学	前期	科学の世界 環境	地球生物圏と人間	1	佐藤 圭	7月17日～8月5日 火曜日 第4講時 14:45～16:15	対面授業
45	石川県立大学	前期	環境	応用生態工学	2	一恩 英二	4月15日～8月5日 火曜日 第1講時 9:00～10:30 石川県立大学内講義室	対面授業
46	石川県立大学	前期・ 集中講義	総合・学際	これからの畜産	2	橋谷田 豊、 平山 琢二、 浅野 桂吾	9月6日～9月9日	対面授業
47	金沢美術工芸大学	前期	人文・芸術	博物館資料保存論	2	洪谷 拓	4月9日～7月30日(予定) 火曜日 9:10限 16:00～17:25(予定) 金沢美術工芸大学 202講義室(予定)	対面授業
48	金沢工業大学	前期	科学の世界	麹・発酵食品の歴史と科学	2	相良 純一	4月14日(月)～7月28日(月) 月曜日 第5時限 17:05～18:45 金沢工業大学	対面授業
49	金沢学院大学	前期	情報	コンピュータの構成	2	高木 直史	金沢学院大学で確認	対面授業
50	金沢学院大学	前期	健康・福祉	健康科学	2	藤原 勝夫	金沢学院大学で確認	対面授業
51	金沢学院大学	前期	国際社会	国際理解教育概論	2	多田 孝志	金沢学院大学で確認	対面授業
52	金沢学院大学	前期	経済と社会	地域経済論	2	三輪 篤生	金沢学院大学で確認	対面授業
53	金沢学院大学	前期	心理	心理学概論A	2	中崎 崇志	金沢学院大学で確認	対面授業
54	金沢学院大学	前期	心理	心理学概論B	2	前川 浩子	金沢学院大学で確認	対面授業
55	金沢学院大学	前期	言語と文化	日本語学特殊講義	2	寺田 智美	金沢学院大学で確認	対面授業
56	金沢学院大学	前期	人文・芸術	色彩学	2	広根 礼子	金沢学院大学で確認	対面授業

後期

2025年度 シティカレッジ開講科目 時間割

講時	教室	月	火	水	木	金
第1講時 13:30 ▽ 15:00	セミナー ルームA					
	セミナー ルームB					
	オンライン					
第2講時 15:30 ▽ 17:00	セミナー ルームA				楽しむための数学 井上 具規 (金沢医科大学)	
	セミナー ルームB					
	オンライン					
第3講時 17:30 ▽ 19:00	セミナー ルームA	国際物流論 辰巳 佳彦 (金沢星稜大学)	ジャーナリズムと メディアリテラシー 志田 義寧 (北陸大学)	歴史学 (中国史概説) 三浦 哲志 (金城大学短期大学部)		
	セミナー ルームB	★ はたらく人のための 健康と環境 池田 啓一 (北陸大学) 【復習】【全国展開】		初級中国語 厲 堅(北陸大学)	★ クラウド時代の 「ものグラミング」概論 大野 浩之, 松浦 智之, 森 祥寛 (金沢大学) 【復習】【全国展開】	
	オンライン			ジェンダー 高島 智世 (金城大学) 【復習】【全国展開】		食生活と健康 新澤 祥恵(外8名) (北陸学院大学) 【全国展開】
第4講時 19:10 ▽ 20:40	セミナー ルームA		SDGsと私たち 斎藤 英明 (北陸大学)	10/15, 10/29, 11/5, 11/19, 12/3, 12/17, 1/7, 1/14 母性看護学概論 米田 昌代, 楠作 梢 (石川県立看護大学) ※1単位		
	セミナー ルームB	★ 食卓から守る家族 の健康:食育・ 薬育・健康栄養学 宇佐見 則行 (北陸大学) 【全国展開】			★ シェルスクリプト言語論2 大野 浩之, 松浦 智之, 森 祥寛 (金沢大学) 【復習】【全国展開】	
	オンライン					

講時	教室	土
第1講時 10:30 ▽ 12:00	セミナー ルームA	
	セミナー ルームB	★ 健康・食生活・栄養の多様性 川村 美笑子(外7名) (金沢学院大学)
	オンライン	食の科学 松本 健司(外14名) (石川県立大学) 【全国展開】
第2講時 13:30 ▽ 15:00	セミナー ルームA	金沢の歴史と文化 ー金沢市内の文化施設 とその役割ー 松永 篤知, 古畑 徹 (金沢大学)
	セミナー ルームB	★ 石川県の行政ーいしかわ の行政が目指すものー 本田 哲也 (金沢大学) 【復習】【全国展開】
	オンライン	
第3講時 15:20 ▽ 16:50	セミナー ルームA	金沢の歴史と文化 ー金沢市内の文化施設 とその役割ー 松永 篤知, 古畑 徹 (金沢大学)
	セミナー ルームB	
	オンライン	大学・企業における著作権 木藤 聡一 (北陸大学) 【全国展開】

集中講義〈後期〉

石川未来プロジェクトⅡ(1単位)	篠田 隆行 (金沢大学)	開講期間: 詳細が決まり次第 HP 等に掲載
	山岸 邦彰 (金沢工業大学)	

教室

- ◆セミナールームA・B: 石川県政記念しいのき迎賓館3階
- ◆多目的利用室3・4: 石川四高記念文化交流館2階

- 【復習】: 復習用講義録画科目
- 【オンライン】: オンライン配信科目
- 【全国展開】: 全国展開科目
- ★: 対面・オンライン併用

	提供機関名	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	講義形態
1	金沢大学	後期	キャリア形成 健康・福祉 経済と社会 科学の世界	コーヒーと社会2	1	原 章規	10月7日～11月25日 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学で確認	対面授業
2	金沢大学	後期	キャリア形成 健康・福祉 総合・学際 経済と社会 科学の世界	コーヒーと科学2	1	原 章規	12月9日～2月10日 ※1月13日(火)は授業なし(曜日 振替により金曜抜きの授業日) 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学で確認	対面授業
3	金沢大学	後期	キャリア形成	地域協創のアンテナ	1	佐川 哲也	10月3日～11月28日 ※10月31日は休講日 金曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学総合教育棟 講義室	対面授業
4	金沢大学	後期	環境	ゼミ/角間の里山づくり 秋編	1	佐川 哲也	10月1日～11月26日 ※10月15日(水)は授業なし(曜日 振替のため月曜抜きの授業日) 水曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学 創立五十周年記念館 「角間の里」	対面授業
5	金沢大学	後期	歴史	ゼミ/漢文史料読解B1	1	古畑 徹、 安部 聡一郎	10月3日～11月28日 ※10月31日(金)は休講 金曜日 5限 16:30～18:00 金沢大学 総合教育棟	対面授業
6	金沢大学	後期	歴史	ゼミ/漢文史料読解B2	1	古畑 徹、 安部 聡一郎	12月12日～2月6日 ※1月13日(火)は授業あり(曜日 振替により金曜抜きの授業日) 金曜日 5限 16:30～18:00 金沢大学 総合教育棟	対面授業
7	金沢大学	後期	言語と文化	ドイツ語基礎3	1	早川 文人	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり (月曜抜きの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
8	金沢大学	後期	言語と文化	ドイツ語基礎4	1	早川 文人	12月8日～2月9日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
9	金沢大学	後期	言語と文化	ドイツ語実践基礎3	1	ブレット・コンスタン ティン	10月1日～11月26日 ※10/15(水)授業なし(曜日振替 により月曜抜きの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
10	金沢大学	後期	言語と文化	ドイツ語実践基礎4	1	ブレット・コンスタン ティン	12月10日～2月4日 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
11	金沢大学	後期	総合・学際	フューチャー・デザイン ー未来から現代への提案ー	1	木村 岳裕、 野中 雄大	12月9日～2月10日 ※1月13日(火)は授業なし(曜日 振替により金曜抜きの授業日) 火曜日 3限 13:00～14:30 金沢大学総合教育棟	対面授業
12	金沢大学	後期	言語と文化	中国語基礎3	1	未定	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり (月曜抜きの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
13	金沢大学	後期	言語と文化	中国語基礎4	1	未定	12月8日～2月9日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
14	金沢大学	後期	言語と文化	中国語実践基礎3	1	趙 菁	10月1日～11月26日 ※10/15(水)授業なし(曜日振替 により月曜抜きの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
15	金沢大学	後期	言語と文化	中国語実践基礎4	1	趙 菁	12月10日～2月4日 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
16	金沢大学	後期	言語と文化	朝鮮語基礎3	1	飯倉 江里衣	10月1日～11月26日 ※10/15(水)授業なし(曜日振替 により月曜抜きの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
17	金沢大学	後期	言語と文化	朝鮮語基礎4	1	飯倉 江里衣	12月10日～2月4日 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業

	提供機関名	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	講義形態
18	金沢大学	後期	言語と文化	朝鮮語実践基礎 3	1	飯倉 江里衣	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり (月曜抜きの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
19	金沢大学	後期	言語と文化	朝鮮語実践基礎 4	1	飯倉 江里衣	12月8日～2月9日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
20	金沢大学	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)	1	山村 公恵	10月6日～12月1日 ※10/15(水)、11/6(木)は 授業あり(曜日振替により月曜 抜きの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	対面授業
21	金沢大学	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)	1	山村 公恵	12月10日～2月4日 水曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学	対面授業
22	金沢大学	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Interaction)	1	大藪 加奈	10月7日～11月25日 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学	対面授業
23	金沢大学	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Interaction)	1	大藪 加奈	12月8日～2月9日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	対面授業
24	金沢大学	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Presentation)	1	J. ラナー	10月2日～11月27日 ※11/6(木)は授業なし(曜日 振替により月曜抜きの授業日) 木曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学	対面授業
25	金沢大学	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Presentation)	1	J. ラナー	12月9日～2月10日 ※1/13(火)は授業なし(曜日 振替により金曜抜きの授業日) 火曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	対面授業
26	金沢大学	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)	1	D. ブラウン	10月7日～11月25日 火曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	対面授業
27	金沢大学	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)	1	D. ブラウン	12月11日～2月5日 木曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学	対面授業
28	金沢大学	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)	1	P. パーマー	10月1日～11月26日 ※10/15(水)は授業なし(曜日 振替により月曜抜きの授業日) 水曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学	対面授業
29	金沢大学	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)	1	P. パーマー	12月9日～2月10日 ※1/13(火)は授業なし(曜日 振替により金曜抜きの授業日) 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学	対面授業
30	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	10月7日～11月25日	対面授業
31	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	10月1日～11月26日 ※10/15(水)は授業なし(曜日振 替により月曜抜きの授業日)	対面授業
32	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	10月2日～11月27日 ※11/6(木)は授業なし(曜日振 替により月曜抜きの授業日)	対面授業
33	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月9日～2月10日 ※1/13(火)は授業なし(曜日振 替により金曜抜きの授業日)	対面授業
34	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月9日～2月10日 ※1/13(火)は授業なし(曜日振 替により金曜抜きの授業日)	対面授業
35	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月10日～2月4日	対面授業
36	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月10日～2月4日	対面授業
37	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月11日～2月5日	対面授業
38	金沢大学	後期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	杉山 欣也	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり (月曜抜きの授業日)	対面授業
39	金沢大学	後期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	佐藤 文彦	10月3日～11月28日 金曜日 第3講時 13:00～14:30	対面授業
40	金沢大学	後期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	杉山 欣也	12月8日～2月9日 月曜日 第2講時 10:30～12:00	対面授業

	提供機関名	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	講義形態
41	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり (月曜扱いの授業日)	対面授業
42	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	12月10日～2月4日	対面授業
43	北陸先端科学技術大学院大学	後期	科学の世界	ナノバイオテクノロジー論(実習付)	2	芳坂 貴弘	10月14日～12月2日 火曜日 第4～5講時 15:20～18:50 北陸先端科学技術大学院大学	対面授業
44	金沢美術工芸大学	後期	心理	デザイン心理学	2	荷方 邦夫、 青山 征彦	10月1日～2月3日(予定) 月曜日 7・8限 14:25～15:50(予定) 金沢美術工芸大学 201講義室(予定)	対面授業
45	金沢美術工芸大学	後期	言語と文化	人間と文化	2	高橋 明彦	10月1日～2月3日(予定) 金曜日 9・10限 16:00～17:25(予定) 金沢美術工芸大学 301講義室(予定)	対面授業
46	金沢学院大学	後期	心理	学習・言語心理学	2	中崎 崇志	金沢学院大学で確認	対面授業
47	金沢学院大学	後期	心理	発達心理学	2	前川 浩子	金沢学院大学で確認	対面授業
48	金沢学院大学	後期	人文・芸術	絵画演習 (模写から学ぶ鉛筆デッサン)	2	末松 智	金沢学院大学で確認	対面授業
49	金沢学院大学	後期・ 集中講義	人文・芸術	地域芸術	2	飯田 栄治	金沢学院大学で確認	対面授業
50	金城大学短期大学部	後期	地域学いしかわ	地域文化	1	竹村 裕樹	9月26日～1月29日 金城大学短期大学部で確認	対面授業
51	金沢学院短期大学	後期	総合・学際	観光概論	2	村上 智	金沢学院短期大学で確認	対面授業

## 2025年度 シティカレッジ単位互換事業 提供科目一覧

提供機関名	シティカレッジ	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	頁	
1	金沢大学	シティカレッジ	前期	情報	クラウド時代のハとソのレ	2	大野 浩之、松浦 智之、 森 祥寛	水曜日 第3講時	41
2	金沢大学	シティカレッジ	前期	情報	シェルスクリプト言語論 1	2	大野 浩之、松浦 智之、 森 祥寛	水曜日 第4講時	41
3	金沢大学	シティカレッジ	前期	地域学いしかわ	石川県の市町	2	佐藤 文彦	土曜日 第1講時	44
4	金沢大学	シティカレッジ	前期・ 集中講義	経済と社会	石川未来プロジェクト I	1	篠田 隆行		45
5	金沢大学	シティカレッジ	後期	情報	クラウド時代の「ものグラミング」概論	2	大野 浩之、松浦 智之、 森 祥寛	木曜日 第3講時	81
6	金沢大学	シティカレッジ	後期	情報	シェルスクリプト言語論 2	2	大野 浩之、松浦 智之、 森 祥寛	木曜日 第4講時	82
7	金沢大学	シティカレッジ	後期	地域学いしかわ	石川県の行政 —いしかわの行政が目指すもの—	2	本田 哲也	土曜日 第2講時	85
8	金沢大学	シティカレッジ	後期	地域学いしかわ	金沢の歴史と文化	2	松永 篤知、 古畑 徹	土曜日 第2講時	85
9	金沢大学	シティカレッジ	後期・ 集中講義	経済と社会	石川未来プロジェクト II	1	篠田 隆行		87
10	金沢大学	機関開講科目	前期	キャリア形成 健康・福祉 経済と社会 科学の世界	コーヒーと社会 1	1	原 章規	4月8日～6月3日 ※5月7日(水)は授業あり(曜日 振替により火曜抜きの授業日) 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学	47
11	金沢大学	機関開講科目	前期	キャリア形成 健康・福祉 総合・学際 経済と社会 科学の世界	コーヒーと科学 1	1	原 章規	6月17日～8月5日 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学で確認	47
12	金沢大学	機関開講科目	前期	環境	ゼミノ角間の里山づくり 春編	1	佐川 哲也	4月9日～6月4日 ※5月7日(水)は授業なし(曜日 振替により火曜抜きの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学 創立五十周年記念館 「角間の里」	48
13	金沢大学	機関開講科目	前期	歴史	ゼミノ漢文史料読解A1	1	古畑 徹、 安部 聡一郎	4月11日～5月30日 金曜日 5限 16:30～18:00 金沢大学 総合教育棟	48
14	金沢大学	機関開講科目	前期	歴史	ゼミノ漢文史料読解A2	1	古畑 徹、 安部 聡一郎	6月13日～8月1日 金曜日 5限 16:30～18:00 金沢大学 総合教育棟	49
15	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	ドイツ語基礎 1	1	早川 文人	4月7日～6月2日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	49
16	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	ドイツ語基礎 2	1	早川 文人	6月16日～8月4日 ※7/23(水)授業あり(曜日振替 により月曜抜きの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	50
17	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	ドイツ語実践基礎 1	1	プレット・コンスタンティン	4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替 により火曜抜きの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	50
18	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	ドイツ語実践基礎 2	1	プレット・コンスタンティン	6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振替 により月曜抜きの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	51
19	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	中国語基礎 1	1	未定	4月7日～6月2日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	51
20	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	中国語基礎 2	1	未定	6月16日～8月4日 ※7/23(水)授業あり(曜日振替 により月曜抜きの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	52
21	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	中国語実践基礎 1	1	趙 菁	4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替 により火曜抜きの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	52
22	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	中国語実践基礎 2	1	趙 菁	6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振替 により月曜抜きの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	53

	提供機関名	シテカレッジ	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	頁
23	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	朝鮮語基礎 1	1	飯倉 江里衣	4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替により火曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	53
24	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	朝鮮語基礎 2	1	飯倉 江里衣	6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	54
25	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	朝鮮語実践基礎 1	1	飯倉 江里衣	4月7日～6月2日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	54
26	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	朝鮮語実践基礎 2	1	飯倉 江里衣	6月16日～8月4日 ※7/23(水)授業あり(曜日振替により月曜扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	55
27	金沢大学	機関開講科目	前期	法と社会	様相論理入門	2	足立 英彦	4月7日～5月29日 月・木曜日 第1講時 8:45～10:15 金沢大学角間北地区	55
28	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)	1	山村 公恵	4月10日～5月29日 木曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学	56
29	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)	1	山村 公恵	6月17日～8月5日 火曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学	56
30	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Interaction)	1	大藪 加奈	4月8日～6月3日 ※5月7日(水)は授業あり(曜日振替により火曜扱いの授業日) 火曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	57
31	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Interaction)	1	大藪 加奈	6月12日～7月31日 木曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学	57
32	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Presentation)	1	J. ラナー	4月8日～6月3日 ※5月7日(水)は授業あり(曜日振替により火曜扱いの授業日) 火曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学	58
33	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Presentation)	1	J. ラナー	6月11日～8月6日 ※7月23日(水)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日) 水曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学	58
34	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)	1	D. ブラウン	4月9日～6月4日 ※5月7日(水)は授業なし(曜日振替により火曜扱いの授業日) 水曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学	59
35	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)	1	D. ブラウン	6月16日～8月4日 ※7月23日(水)は授業あり(曜日振替により月曜扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	59
36	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)	1	P. パーマー	4月7日～6月2日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	60
37	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)	1	P. パーマー	6月17日～8月5日 火曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	60
38	金沢大学	機関開講科目	前期	キャリア形成	ビジネス・技術マネジメント戦略論	1	木綿 隆弘	4月8日～6月3日 授業日程欄参照	61
39	金沢大学	機関開講科目	前期・集中講義	情報	シェルスクリプトを用いた「ものグラミングと大規模データ処理」演習	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	8月予定(詳細は金沢大学に確認)集中講義(詳細は金沢大学に確認)金沢大学	61
40	金沢大学	機関開講科目	前期・集中講義	科学の世界	海の動物の探索演習(副題:臨海宿泊演習)	2	木谷 洋一郎、鈴木 信雄、関口 俊男	9月1日～9月3日集中講義金沢大学環日本海域環境研究センター-臨海実験施設(予定)(石川県鳳珠郡能登町小木4-1)	62
41	金沢大学	機関開講科目	前期・集中講義	科学の世界	海洋生化学演習(副題:臨海宿泊演習)	2	鈴木 信雄、関口 俊男、木谷 洋一郎	5月10日(土)～5月11日(日)前期集中金沢大学 角間キャンパス	62
42	金沢大学	機関開講科目	前期・集中講義	総合・学際	防災学入門	2	青木 賢人	9月16日～9月19日集中講義金沢大学	63

	提供機関名	シテカレッジ	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	頁
43	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	4月10日～5月29日 木曜日 第3講時 13:00～14:30	63
44	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替により火曜扱いの授業日)	64
45	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	4月10日～5月29日 木曜日 第5講時 16:30～18:00	64
46	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	6月17日～8月5日 火曜日 第1講時 8:45～10:15	65
47	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)	65
48	金沢大学	機関開講科目	前期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	杉山 欣也	6月16日～8月4日 月曜日 第2講時 10:30～12:00	66
49	金沢大学	機関開講科目	前期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	佐藤 文彦	4月10日～5月29日 木曜日 第3講時 13:00～14:30	66
50	金沢大学	機関開講科目	前期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	杉山 欣也	4月7日～6月2日 月曜日 第2講時 10:30～12:00	67
51	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	4月7日～6月2日 月曜日 第2講時 10:30～12:00	67
52	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	6月17日～8月5日 火曜日 第3講時 13:00～14:30	68
53	金沢大学	機関開講科目	前期	科学の世界環境	地球生物圏と人間	1	佐藤 圭	7月17日～8月5日 火曜日 第4講時 14:45～16:15	68
54	金沢大学	機関開講科目	後期	キャリア形成 健康・福祉 経済と社会 科学の世界	コーヒーと社会 2	1	原 章規	10月7日～11月25日 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学で確認	88
55	金沢大学	機関開講科目	後期	キャリア形成 健康・福祉 総合・学際 経済と社会 科学の世界	コーヒーと科学 2	1	原 章規	12月9日～2月10日 ※1月13日(火)は授業なし(曜日振替により金曜扱いの授業日) 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学で確認	88
56	金沢大学	機関開講科目	後期	キャリア形成	地域協創のアンテナ	1	佐川 哲也	10月3日～11月28日 ※10月31日は休講日 金曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学総合教育棟 講義室	89
57	金沢大学	機関開講科目	後期	環境	ゼミノ角間の里山づくり 秋編	1	佐川 哲也	10月1日～11月26日 ※10月15日(水)は授業なし(曜日振替のため月曜扱いの授業日) 水曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学 創立五十周年記念館 「角間の里」	89
58	金沢大学	機関開講科目	後期	歴史	ゼミノ漢文史料読解B1	1	古畑 徹、 安部 聡一郎	10月3日～11月28日 ※10月31日(金)は休講 金曜日 5限 16:30～18:00 金沢大学 総合教育棟	90
59	金沢大学	機関開講科目	後期	歴史	ゼミノ漢文史料読解B2	1	古畑 徹、 安部 聡一郎	12月12日～2月6日 ※1月13日(火)は授業あり(曜日振替により金曜扱いの授業日) 金曜日 5限 16:30～18:00 金沢大学 総合教育棟	90
60	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	ドイツ語基礎 3	1	早川 文人	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり (月曜扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	91
61	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	ドイツ語基礎 4	1	早川 文人	12月8日～2月9日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	91
62	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	ドイツ語実践基礎 3	1	ブレット・コンスタンティン	10月1日～11月26日 ※10/15(水)授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	92
63	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	ドイツ語実践基礎 4	1	ブレット・コンスタンティン	12月10日～2月4日 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	92
64	金沢大学	機関開講科目	後期	総合・学際	フューチャー・デザイン ー未来から現代への提案ー	1	木村 岳裕、 野中 雄大	12月9日～2月10日 ※1月13日(火)は授業なし(曜日振替により金曜扱いの授業日) 火曜日 3限 13:00～14:30 金沢大学総合教育棟	93

	提供機関名	シティカレッジ	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	頁
65	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	中国語基礎 3	1	未定	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり (月曜抜きの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	93
66	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	中国語基礎 4	1	未定	12月8日～2月9日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	94
67	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	中国語実践基礎 3	1	趙 菁	10月1日～11月26日 ※10/15(水)授業なし(曜日振替 により月曜抜きの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	94
68	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	中国語実践基礎 4	1	趙 菁	12月10日～2月4日 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	95
69	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	朝鮮語基礎 3	1	飯倉 江里衣	10月1日～11月26日 ※10/15(水)授業なし(曜日振替 により月曜抜きの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	95
70	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	朝鮮語基礎 4	1	飯倉 江里衣	12月10日～2月4日 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	96
71	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	朝鮮語実践基礎 3	1	飯倉 江里衣	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり (月曜抜きの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	96
72	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	朝鮮語実践基礎 4	1	飯倉 江里衣	12月8日～2月9日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	97
73	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)	1	山村 公恵	10月6日～12月1日 ※10月15日(水)、11月6日(木)は 授業あり(曜日振替により月曜 抜きの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	97
74	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)	1	山村 公恵	12月10日～2月4日 水曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学	98
75	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Interaction)	1	大藪 加奈	10月7日～11月25日 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学	98
76	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Interaction)	1	大藪 加奈	12月8日～2月9日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	99
77	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Presentation)	1	J. ラナー	10月2日～11月27日 ※11月6日(木)は授業なし(曜日 振替により月曜抜きの授業日) 木曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学	99
78	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Presentation)	1	J. ラナー	12月9日～2月10日 ※1月13日(火)は授業なし(曜日 振替により金曜抜きの授業日) 火曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	100
79	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)	1	D. ブラウン	10月7日～11月25日 火曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	100
80	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)	1	D. ブラウン	12月11日～2月5日 木曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学	101
81	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)	1	P. パーマー	10月1日～11月26日 ※10月15日(水)は授業なし(曜日 振替により月曜抜きの授業日) 水曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学	101
82	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)	1	P. パーマー	12月9日～2月10日 ※1月13日(火)は授業なし(曜日 振替により金曜抜きの授業日) 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学	102

	提供機関名	シティカレッジ	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	頁
83	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	10月7日～11月25日	102
84	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	10月1日～11月26日 ※10/15(水)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)	103
85	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	10月2日～11月27日 ※11/6(木)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)	103
86	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月9日～2月10日 ※1/13(火)は授業なし(曜日振替により金曜扱いの授業日)	104
87	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月9日～2月10日 ※1/13(火)は授業なし(曜日振替により金曜扱いの授業日)	104
88	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月10日～2月4日	105
89	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月10日～2月4日	105
90	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月11日～2月5日	106
91	金沢大学	機関開講科目	後期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	杉山 欣也	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり(月曜扱いの授業日)	106
92	金沢大学	機関開講科目	後期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	佐藤 文彦	10月3日～11月28日 金曜日 第3講時 13:00～14:30	107
93	金沢大学	機関開講科目	後期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	杉山 欣也	12月8日～2月9日 月曜日 第2講時 10:30～12:00	107
94	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり(月曜扱いの授業日)	108
95	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	12月10日～2月4日	108
96	北陸先端科学技術大学院大学	機関開講科目	後期	科学の世界	ナノバイオテクノロジー論(実習付)	2	芳坂 貴弘	10月14日～12月2日 火曜日 第4～5講時 15:20～18:50 北陸先端科学技術大学院大学	109
97	石川県立看護大学	シティカレッジ	前期	情報	情報処理の基礎(Excelの使い方)	1	佐能 唯	月曜日 第1講時	35
98	石川県立看護大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉	母性看護学概論	1	米田 昌代	水曜日 第4講時	80
99	石川県立大学	シティカレッジ	後期	科学の世界	食の科学	2	松本 健司	土曜日 第1講時	84
100	石川県立大学	機関開講科目	前期	環境	応用生態工学	2	一恩 英二	4月15日～8月5日 火曜日 第1講時 9:00～10:30 石川県立大学内講義室	69
101	石川県立大学	機関開講科目	前期・集中講義	総合・学際	これからの畜産	2	橋谷田 豊、平山 琢二、浅野 桂吾	9月6日～9月9日	69
102	金沢美術工芸大学	機関開講科目	前期	人文・芸術	博物館資料保存論	2	渋谷 拓	4月9日～7月30日(予定) 火曜日 9:10限 16:00～17:25(予定) 金沢美術工芸大学 202講義室(予定)	70
103	金沢美術工芸大学	機関開講科目	後期	心理	デザイン心理学	2	荷方 邦夫、青山 征彦	10月1日～2月3日(予定) 月曜日 7:8限 14:25～15:50(予定) 金沢美術工芸大学 201講義室(予定)	109
104	金沢美術工芸大学	機関開講科目	後期	言語と文化	人間と文化	2	高橋 明彦	10月1日～2月3日(予定) 金曜日 9:10限 16:00～17:25(予定) 金沢美術工芸大学 301講義室(予定)	110
105	金沢工業大学	シティカレッジ	前期・集中講義	経済と社会	石川未来プロジェクトⅠ	1	山岸 邦彰		45
106	金沢工業大学	シティカレッジ	後期・集中講義	経済と社会	石川未来プロジェクトⅡ	1	山岸 邦彰		87
107	金沢工業大学	機関開講科目	前期	科学の世界	麹・発酵食品の歴史と科学	2	相良 純一	4月14日(月)～7月28日(月) 月曜日 第5時限 17:05～18:45 金沢工業大学	71
108	金沢星稜大学	シティカレッジ	前期・集中講義	総合・学際 石川における最先端	創造的復興論	2	佐々木 康成 ほか	集中講義 オンデマンド講義、曜日時限を指定せずランダムに視聴可	46
109	金沢星稜大学	シティカレッジ	後期	国際社会 経済と社会	国際物流論	2	辰巳 佳彦	月曜日 第3講時	76
110	金沢医科大学	シティカレッジ	後期	科学の世界	楽しむための数学	2	井上 具規	木曜日 第2講時	81
111	北陸大学	シティカレッジ	前期	健康・福祉 科学の世界 環境 石川における最先端	不確実な未来に対する防衛学 —オンライン—	2	佐藤 安訓	月曜日 第3講時	36
112	北陸大学	シティカレッジ	前期	言語と文化	中国語入門	2	厲 堅	水曜日 第3講時	40
113	北陸大学	シティカレッジ	前期	健康・福祉	石川食文化の魅力と健康: 食の宝庫いしかわ「魚を食べて元気湧刺」	2	宇佐見 則行	月曜日 第3講時	36
114	北陸大学	シティカレッジ	前期	経済と社会	ニュースで学ぶ経済学	2	志田 義寧	火曜日 第3講時	38

	提供機関名	シティカレッジ	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	頁
115	北陸大学	シティカレッジ	前期	経済と社会	地方財政論	2	斎藤 英明	火曜日 第4講時	39
116	北陸大学	シティカレッジ	前期	総合・学際	大学・企業における産業財産権	2	木藤 聡一	土曜日 第3講時	44
117	北陸大学	シティカレッジ	前期	健康・福祉 総合・学際 科学の世界 環境	みじかな生活・健康・環境をわかりやすく するサイエンス	2	池田 啓一	月曜日 第4講時	37
118	北陸大学	シティカレッジ	後期	言語と文化	初級中国語	2	厲 堅	水曜日 第3講時	79
119	北陸大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉	食卓から守る家族の健康・食育・薬育・ 健康栄養学	2	宇佐見 則行	月曜日 第4講時	77
120	北陸大学	シティカレッジ	後期	メディア論	ジャーナリズムとメディアリテラシー	2	志田 義暉	火曜日 第3講時	78
121	北陸大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉 国際社会 総合・学際 経済と社会 環境	SDGsと私たち	2	斎藤 英明	火曜日 第4講時	78
122	北陸大学	シティカレッジ	後期	総合・学際	大学・企業における著作権	2	木藤 聡一	土曜日 第3講時	86
123	北陸大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉 科学の世界 環境	はたらく人のための健康と環境	2	池田 啓一	月曜日 第3講時	76
124	金沢学院大学	シティカレッジ	前期	言語と文化 人文・芸術	地域と文学	2	水洞 幸夫	金曜日 第3講時	43
125	金沢学院大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉	健康・食生活・栄養の多様性	2	川村 美笑子	土曜日 第1講時	84
126	金沢学院大学	機関開講科目	前期	情報	コンピュータの構成	2	高木 直史	金沢学院大学で確認	71
127	金沢学院大学	機関開講科目	前期	健康・福祉	健康科学	2	藤原 勝夫	金沢学院大学で確認	72
128	金沢学院大学	機関開講科目	前期	国際社会	国際理解教育概論	2	多田 孝志	金沢学院大学で確認	72
129	金沢学院大学	機関開講科目	前期	経済と社会	地域経済論	2	三輪 篤生	金沢学院大学で確認	73
130	金沢学院大学	機関開講科目	前期	心理	心理学概論A	2	中崎 崇志	金沢学院大学で確認	73
131	金沢学院大学	機関開講科目	前期	心理	心理学概論B	2	前川 浩子	金沢学院大学で確認	74
132	金沢学院大学	機関開講科目	前期	言語と文化	日本語学特殊講義	2	寺田 智美	金沢学院大学で確認	74
133	金沢学院大学	機関開講科目	前期	人文・芸術	色彩学	2	広根 礼子	金沢学院大学で確認	75
134	金沢学院大学	機関開講科目	後期	心理	学習・言語心理学	2	中崎 崇志	金沢学院大学で確認	110
135	金沢学院大学	機関開講科目	後期	心理	発達心理学	2	前川 浩子	金沢学院大学で確認	111
136	金沢学院大学	機関開講科目	後期	人文・芸術	絵画演習 (複写から学ぶ鉛筆デッサン)	2	末松 智	金沢学院大学で確認	111
137	金沢学院大学	機関開講科目	後期・ 集中講義	人文・芸術	地域芸術	2	飯田 栄治	金沢学院大学で確認	112
138	金城大学短期大学部	シティカレッジ	前期	歴史	文学 (史記を読む)	2	三浦 哲志	水曜日 第3講時	40
139	金城大学	シティカレッジ	前期	法と社会	社会学	2	高島 智世	水曜日 第4講時	42
140	金城大学	シティカレッジ	後期	法と社会	ジェンダー	2	高島 智世	水曜日 第3講時	80
141	金城大学短期大学部	シティカレッジ	後期	歴史	歴史学 (中国史概説)	2	三浦 哲志	水曜日 第3講時	79
142	金城大学短期大学部	機関開講科目	後期	地域学いしかわ	地域文化	1	竹村 裕樹	9月26日～1月29日 金城大学短期大学部で確認	112
143	北陸学院大学	シティカレッジ	前期	総合・学際	STEAM教育の基礎と実践例	1	川真田 早苗、福江 厚啓、 村井 万寿夫	月曜日 第1講時	35
144	北陸学院大学	シティカレッジ	前期	総合・学際	マーケティング論	2	平岩 英治	火曜日 第4講時	38
145	北陸学院大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉	食生活と健康	2	新澤 祥恵	金曜日 第3講時	83
146	金沢学院短期大学	機関開講科目	後期	総合・学際	観光概論	2	村上 智	金沢学院短期大学で確認	113

科目名	情報処理の基礎 (Excelの使い方)			授業形態	開講期間	4/14、4/21、4/28、5/12、5/19、5/26、6/2、6/9		
	英文科目名	Introduction to Information Processing (How to Use Excel)				開講時間	月曜日 第1講時 13:30～15:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	PCおよびExcelのアカウントが必要です			開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA			
受講定員等	担当教員	佐能 唯			単位数	1単位		
	定員数	10名		定員超過時の選考方法等	先着順			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：3月1日～3月15日			
科目の内容				検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
				9,800円	28,200円	14,800円		5,000円
授業日程・スケジュール	情報処理の中でも基本的なセキュリティの内容を説明する。また情報を集めてきたときのデータの集計方法やグラフ作成について基礎的なことを講義内で一緒に行っていく。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	1回：情報処理とセキュリティ 2回：データのまとめ方 3回：Excel関数の使い方 4回：Excel関数の使い方 5回：棒グラフの作成 6回：帯グラフの作成 7回：折れ線グラフの作成 8回：円グラフの作成							テキストなどは不要。資料は必要時お渡しします。
授業担当教員紹介				URL	https://www.ishikawa-nu.ac.jp/archives/teacher/sano-yui#post-page-teacher-tab 0			
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	yuisano@ishikawa-nu.ac.jp			

科目名	STEAM教育の基礎と実践例			授業形態	開講期間	4月7日～6月2日		
	英文科目名	The Basics and Example of the STEAM Education				開講時間	月曜日 第1講時 13:30～15:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB			
受講定員等	担当教員	川真田 早苗・福江 厚啓 村井 万寿夫			単位数	1単位		
	定員数	10名		定員超過時の選考方法等	レポート			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：北陸学院大学で確認			
科目の内容				検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
				5,000円	20,000円	20,000円		5,000円
授業日程・スケジュール	AIやIoTなどの急速な技術の進展により社会が激しく変化し、多様な課題が生じている今日、Science (科学)、Technology (技術)、Engineering (工学)、Mathematics (数学) のSTEM分野が複雑に関係する現代社会の問題を、各教科・領域固有の知識や考え方を統合的に働かせて解決する学習としてアメリカで始まったのがSTEM教育です。その後、日本においてもSTEM教育についての方向性が示されました(中央教育審議会2021答申)。そして、現実社会の問題を創造的に解決する学習を進める上で、あらゆる問いを立てるため、Arts (A) の考え(創造性やデザイン思考)を入れたSTEAM教育となりました。答申ではArtsは芸術・文化のみならず、生活、経済などを含めた広い範囲のものとして定義しています。そこで、本講座では3名の講師の専門性を生かしてScience, Technology, Engineering, Mathematics, Artsの5分野について概観するとともに、小中高等学校における実践例を紹介し、講義の序盤はScience (科学) とMathematics (数学) を、中盤はTechnology (技術) とEngineering (工学) を、終盤はArts (文化・生活) に焦点を当てます。これらにより、なぜ、STEAM教育が注目されているのか、どのような教育が行われているのか、課題は何かなどについて理解することを目標とします。STEAM教育について初学者に分かりやすく講義するので、少しでも興味関心のある人は気軽に受講してください。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	第1回 4月7日 授業概要の説明・日本におけるSTEAM教育の背景と国際動向 (川真田) 第2回 4月14日 Science (科学) と Mathematics (数学) を核とした実践例1 (川真田) 第3回 4月21日 Science (科学) と Mathematics (数学) を核とした実践例2 (川真田) 第4回 5月12日 Technology (技術) と Engineering (工学) を核とした実践例1 (村井) 第5回 5月19日 Technology (技術) と Engineering (工学) を核とした実践例2 (村井) 第6回 5月26日 Arts (文化) の理解と「文化」を核とした実践例 (福江) 第7回 6月2日 Arts (生活) の理解と「生活」を核とした実践例 (福江)							○教員自作資料 ○受講者は、ノートパソコンを準備しておくこと
授業担当教員紹介				URL	https://www.hokurikugakuin.ac.jp/univ/about/teacher/#secondary			
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	kawamatashyd@hokurikugakuin.ac.jp			

科目名	石川食文化の魅力と健康： 食の宝庫いしかわ「魚を食べて元気澆刺」			授業形態		開講期間	4月7日～8月4日			
	英文科目名	The charm and health of Ishikawa's food culture: "Eat fish and be healthy" in Ishikawa, a treasure trove of food		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	月曜日 第3講時 17:30～19:00				
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB			
受講定員等	担当教員	宇佐見 則行		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	講義ごとのレポート		
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	講義を選んだ理由					
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円	
科目の内容	石川県は、北陸地方の中部に位置し、東は富山県及び岐阜県に、南は福井県に接し、北は能登半島が日本海に突出した特徴的な地形を有しています。また、石川県の南は白山国立公園を源に発する手取川による肥よくな加賀平野、北は日本海に突き出た能登半島、県都金沢は日本でも有数の城下町で、歴史の面影を残す一方、近代的な街づくりも進んでいます。南北にのびる石川県は、大きく二つの地域、能登地区と加賀地区（金沢-白山麓）に区分され、この二地域の風土の違いは社会・歴史的条件も含めそれぞれの特徴ある食文化を形成しています。中でも金沢市内は、石川県の中心地に位置し、江戸時代から代表的な城下町として「加賀百万石」の四季おりおりの行事とともに豊かな食文化が残されています。このような特徴ある地形が織りなす食文化が、「健康寿命」とどのような関係があるのか？皆さんと一緒に考えていきましょう。								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・ スケジュール	講義内容： 1. 石川の食文化から考える栄養と健康／2. 糖質代謝から学ぶ食と健康／3. 脂質代謝から学ぶ食と健康／ 4. アミノ酸から学ぶ食と健康／5. ビタミン・ミネラルから学ぶ食と健康／6. 能登地方の食材と食文化の魅力／ 7. 加賀地方の食材と食文化の魅力／8. 加賀料理の魅力／9. 加賀料理を食べて健康寿命を延ばす／ 10. 睡眠とは？（その役割）／11. 石川食文化と睡眠との関係など								
授業担当教員紹介				URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/n-usami.html					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	n-usami@hokuriku-u.ac.jp					

科目名	不確実な未来に対する防衛学-オンライン-			授業形態		開講期間	4月7日～8月4日			
	英文科目名	Defense against an uncertain future -online-		①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	月曜日 第3講時 17:30～19:00				
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	オンライン			
受講定員等	担当教員	佐藤 安訓		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	授業への出席状況と期末のレポートで 評価 ※出席確認は授業中にランダムに複数 回実施 ※3分の2以上の出席で初めて成績評価 の対象となる		
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	受付順					
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円	
科目の内容	「自分は何歳まで生きるのだろうか」、「どんな病気にかかるのだろうか」、「このままの生活を続けたらどうなるのだろうか」、はたまた「これからの日本はどうなるのだろうか」など、将来への不安を感じる事が世の中には沢山あります。								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	担当教員が専門とする『衛生科学』は『生命(いのち)を衛る(まもる)』学問です。この衛生科学には、将来への不安から自分の生命を守る知識がたくさん詰め込まれています。将来への不安、つまり「不確実な未来」です。  本科目ではこの衛生科学の知識を通じて、「不確実な未来に対してどのように自分たちの生命を守ればよいか」を学んでいきます。									
授業日程・ スケジュール	本科目では、①衛生科学で不確実な未来に対して対策を立てられる理由から始まり、②自分自身の病気のなりやすさや寿命、③自分の生活習慣がもたらす影響、④生命に必要な栄養・水・空気、⑤疾病予防のための科学的リテラシーや対策、⑥日本の今後や石川県や金沢市などの地域社会の今後、⑦地球規模の環境問題が自分たちの生活にどう影響するかなど、公衆衛生学、栄養衛生学、食品衛生学、環境衛生学など衛生科学の内容を順次実施します。									
授業担当教員紹介				URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/y-sato2.html					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	y-sato@hokuriku-u.ac.jp					

科目名	みじかな生活・健康・環境を わかりやすくするサイエンス			授業形態	開講期間	4月7日～8月4日		
	英文科目名	Sciences for Understanding "Life, Health, and The Environment"		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○	開講時間	月曜日 第4講時 19:10～20:40		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	文系学生や文系出身者でも可				開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB		
受講定員等	担当教員	池田 啓一		単位数	2単位			
	定員数 30名 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名	定員超過時の選考方法等 志望動機			成績評価 方法・割合	毎回のまとめレポートによる。		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：			
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
								10,000円
科目の内容	我々は、日常における生活・健康・環境に関して、当たり前のように、何事もなかったかのように触れて いますが、よくよく考えてみると、「何でだろう？」と思うことがたくさんあります。最近では、SDGsに関 連して、我々をとりまく経済・社会・環境が複雑に絡み合う諸問題について、一人ひとりにどのように考え、 判断し、行動を起こすか、ということが求められています。本科目では、人にとって不可欠な水・空気・栄 養素・くすりと毒・生活必需品などを含めて、みじかな生活・健康・環境をわかりやすくするサイエンスを 展開していく中で、諸問題を解決するための知識を得ることを目的とします。 ここでは、少し知っている和理解しやすい程度のサイエンスの知識を交えながら展開しますので、肩肘張 らずに受講してください。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・ スケジュール	1～3. 水にかかわる生活・健康・環境をわかりやすくするサイエンス 4～6. 空気にかかわる生活・健康・環境をわかりやすくするサイエンス 7～9. 食にかかわる生活・健康・環境をわかりやすくするサイエンス 10～12. くすりと毒にかかわる生活・健康・環境をわかりやすくするサイエンス 13～15. 生活必需品にかかわる生活・健康・環境をわかりやすくするサイエンス						
授業担当教員紹介	URL	<a href="https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/k-ikeda.html">https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/k-ikeda.html</a>						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	ke-ikeda@hokuriku-u.ac.jp						

科目名	ニュースで学ぶ経済学			授業形態	開講期間	4月8日～8月5日			
	英文科目名	Understanding Economics in the News				開講時間	火曜日 第3講時 17:30～19:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	初學者向け			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
受講定員等	担当教員	志田 義寧	単位数			2単位		成績評価 方法・割合	授業への参加度と 課題レポート等による総合評価
	定員数	20名	定員超過時の選考方法等	受付順					
	科目等履修生定員	0名	シティカレッジ聴講生定員	若干名					
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円
科目の内容	<p>新型コロナウイルス感染症の収束後、世界中で「ぶり」が大量発生した。といっても魚のことではない。期間を表す「ぶり」のことだ。日本でも消費者物価指数は約40年ぶりの上昇率、ドル円は約32年ぶりの円安水準、円買い介入は24年ぶり、ニュースは連日「ぶり」で溢れた。なぜこのような状況に陥ったのか。</p> <p>この授業はニュースを活用しながら経済学の基礎を身につけることを目的とする。講師は報道機関で20年超にわたり日銀や財務省など経済分野取材してきた。取材の現場で見てきた、生きた経済を伝えていく。</p> <p>扱うテーマは国内総生産 (GDP)、インフレ/デフレ、金融政策、財政政策、成長政策、外国為替市場、株式市場などを予定している。</p>							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・ スケジュール								
授業担当教員紹介	URL	<a href="https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/y-shida.html">https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/y-shida.html</a> <a href="https://twitter.com/y_shida">https://twitter.com/y_shida</a>							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	y-shida@hokuriku-u.ac.jp							

科目名	マーケティング論			授業形態	開講期間	4月8日～8月5日		
	英文科目名	Marketing				開講時間	火曜日 第4講時 19:10～20:40	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA	
受講定員等	担当教員	平岩 英治	単位数			2単位		成績評価 方法・割合
	定員数	40名	定員超過時の選考方法等	受付順				
	科目等履修生定員	若干名	シティカレッジ聴講生定員	若干名				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:			
					5,000円	20,000円	20,000円	10,000円
科目の内容	<p>この授業では、マーケティングとは何かについて、組織(企業)活動における役割の点から学んでいきます。主に、STP (Segmentation, Targeting, Positioning) やマーケティングの4P (Product, Price, Place, Promotion) について、マネジメントの観点から考察します。また、商学関連の基礎となるものであり、各論の流通やサービスなどにおいて理解を深めることができるよう、総括的に講義を進めます。</p> <p>主要なマーケティングの考え方や分析の枠組みを理解し、マーケティング志向に基づいた判断や考え方ができる力をつけることを目標とします。</p>							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・ スケジュール	授業回数: 15回 (授業の概要) 「1.ガイダンス・マーケティング論の概要」、「2.マーケティングの概念」、「3.事業機会の選択」、「4.事業領域の選択」、「5.標的市場の選択」、「6.製品対応」、「7.価格対応」、「8.チャネル対応」、「9.プロモーション対応」、「10.競争分析、競争対応」、「11.サービス・マーケティング、消費者行動」、「12.ソーシャル・マーケティング、関係性マーケティング」、「13.デジタル・マーケティング、市場データ分析」、「14.事例研究」、「15.総括(まとめ)」						
授業担当教員紹介	URL	<a href="https://www.hokurikugakuin.ac.jp/univ/intro-teacher/13309.php/">https://www.hokurikugakuin.ac.jp/univ/intro-teacher/13309.php/</a>						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	h.hiraiwa@hokurikugakuin.ac.jp						

科目名	地方財政論			授業形態		開講期間	4月8日～8月5日		
	英文科目名	Local Public Finance		①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間	火曜日 第4講時 19:10～20:40		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB		
受講定員等	担当教員	斎藤 英明		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	レポート評価	
	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 受付順 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名								
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円
科目の内容	<p>地方自治体の経済活動を観察するうえで必要となる経済理論、現実の制度を中心に学修する。また、それらを学んだうえで、現在行われているさまざまな政策が当該地域住民にとって、あるいは自分にとって有効な政策となっているか否か、有効でないとするならば改善点はどこにあるのか考えられる力を身につける。</p> <p>日本の場合、中央政府と地方自治体は地方交付税や国庫支出金などによって強く財政的に関係している。また、配分される行政事務は中央政府に比べ地方自治体は多く、私たちの日常に密接したものも多い。この科目では中央政府と地方自治体の財政関係に着目し、地方財政計画のもつ重要性を理解する。そのうえで、中央政府にとっては歳出、地方自治体にとっては歳入である地方交付税(交付金)がもつ影響を観察し、制度および運用方法を理解することで、財政関係を整理、理解する。</p> <p>これらを理解したうえで、近年さまざまな名称で謳われている自治体(地域)を活性化させる方法について考え、現在の制度の中でどのようなことが現実的に行えるのか、あるいはどのような制度を変化させなければならないのかを考え、提示できるようにする。</p>							<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>授業資料はUCIポータルで配信。</p>	
授業日程・スケジュール	15回								
授業担当教員紹介	URL	<a href="https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/hi-saito.html">https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/hi-saito.html</a>							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	hi-saito@hokuriku-u.ac.jp							

提供機関：金城大学短期大学部

科目名	文学（史記を読む）			授業形態	開講期間	4月9日～7月30日			
	英文科目名	LITERATURE		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	水曜日 第3講時 17：30～19：00			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA			
受講定員等	担当教員	三浦 哲志		単位数	2単位				
	定員数	30名 定員超過時の選考方法等 受付順		科目等履修生定員	若干名				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
					10,000円		20,000円	教員の指示に従う	10,000円
科目の内容	中国の著名な歴史書『史記』を取り上げます。『史記』は東アジア文化圏における共通の古典であり、史料価値の高さだけでなく文学性の高さから日本においても古くから読み継がれてきました。小説化・映像化された著名な人物・エピソードや人口に膾炙した言葉が数多く含まれており、読み物として面白いばかりでなく、現代を生きる私たちにも大いに参考になる内容であると言えます。授業においては、長大な『史記』の中で特に有名な章を扱い、現代語訳で内容確認の後、解説を行います。また、理解を助ける映像資料の視聴も行います。『史記』の成り立ちや各章のあらすじについて理解し、古代中国の風習や現代まで伝わった故事成語について知ることを目標とします。受講者は、各章に登場する人物や地名についてテキストや配布プリントで確認しながら受講してください。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール	授業回数15回							
授業担当教員紹介				URL	<a href="https://www.kinjo.ac.jp/kjc/child/teachers.html">https://www.kinjo.ac.jp/kjc/child/teachers.html</a>				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	miura@kinjo.ac.jp				

提供機関：北陸大学

科目名	中国語入門			授業形態	開講期間	4月9日～7月30日			
	英文科目名	Approach to Chinese		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	水曜日 第3講時 17：30～19：00			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	ゼロから				開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB			
受講定員等	担当教員	厲 堅 (レイ ケン)		単位数	2単位				
	定員数	15名 定員超過時の選考方法等 受付順		科目等履修生定員	0名				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
									10,000円
科目の内容	初めて中国語を学ぶ方、最初から学び直したい方を対象とするクラスである。中国語発音システムのピンインは難しいものであり、本講座はそのピンインを正しく発音する要領を日本語で説明する。前期は発音解説と練習をメインにし、プラス150個程度の語彙や基本文法を学び、簡単な中国語が話せることを望む。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 教員自作PPTと資料	
	授業日程・スケジュール								
授業担当教員紹介				URL	<a href="https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/l-jian.html">https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/l-jian.html</a>				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	ji_li@hokuriku-u.ac.jp				

科目名	クラウド時代のハトソのレ			授業形態		開講期間	4月9日～7月30日		
	英文科目名	Technical Review of Hardware and Software for the Cloud-Native Generation		①対面授業	○	開講時間	水曜日 第3講時 17:30～19:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)			③対面・オンライン併用	○	開講場所	オンライン			
受講定員等	担当教員	大野 浩之・松浦 智之・森 祥寛		単位数	2単位		成績評価方法・割合	講義で課した課題に対するレポートなどで評価する。	
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	受付順				
	科目等履修生定員	若干名		シティカレッジ聴講生定員	若干名				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円
					9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	
科目の内容	<p>「ハトソのレ」とは、担当講師が研究や教育において新たに導入したシステムを使いこなせるようになるために実践している「ハードウェアとソフトウェアのレビュー」のことです。この講義では、電子回路を作り、楽しみ、マイクロコントローラ（マイコン）を使って電子回路を制御してクラウドと連携する際に必要となる「ハトソのレ」を行います。受講者は、ハードウェアやソフトウェアの専門家である必要は全くなく、むしろ電子工作に興味がある初心者の受講を歓迎します。</p> <p>講義では、Grove Beginner Kit For Arduinoを貸出し、実際にそれらを動かしながら学んでいただけます。そのために、ノートパソコンやデスクトップパソコンが必要になります。あわせて、本講義はオンラインで開講しますので、Web会議システム（Zoom）も使用できるようにパソコンやインターネットなどの機器・環境を準備してください。</p>								
	授業日程・スケジュール	<p>講義参加者の状況を踏まえつつ、適宜、授業日程を調整して実施する。この講義は、大学コンソーシアム石川の講義日程に沿って実施される。受講生の所属大学が休講日であっても開講されることがあるので注意すること。</p>							
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail					

科目名	シェルスクリプト言語論 1			授業形態		開講期間	4月9日～7月30日		
	英文科目名	Lecture on POSIX Centric Shellscript Programming -1-		①対面授業	○	開講時間	水曜日 第4講時 19:10～20:40		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)			③対面・オンライン併用	○	開講場所	オンライン			
受講定員等	担当教員	大野 浩之・松浦 智之・森 祥寛		単位数	2単位		成績評価方法・割合	講義で課した課題に対するレポートなどで評価する。	
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	受付順				
	科目等履修生定員	若干名		シティカレッジ聴講生定員	若干名				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円
					9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	
科目の内容	<p>皆さんの中で、プログラミングを勉強して、さまざまなプログラムを作成したいと考えたことのある方は、どれだけのだろうか？ しかし、どのように学んで良いかわからない。JAVA？ Python？ R？ Oracle？ PHP？ C？などと言われても、何を学んで良いかわからない。そんなこともあるでしょう。特に、多くのプログラミング言語では、1、2年毎に大きなバージョンアップなどがあり、その前後で作成したプログラムが動かなくなったり、新しいプログラムが作れなくなったりします。</p> <p>そこで本講義では、古くから存在し、今もほとんど変わること無く使用できる「POSIX環境におけるシェルスクリプト」の基本的な使い方とそれを使ったビッグデータ処理について学習をしていきます。シェルスクリプトは、UNIXやLinuxと呼ばれるOSにおいて、システム操作などにも使用されるもので、多くのコマンドから形成されるものです。それ故に最近のプログラミング言語ほど派手なことではできませんが、古くから変わらず存在するため、これから先も長く長く使用可能です。また、シェルスクリプトは、プログラミングに限らず、LinuxやWindows、macOSなどをコマンドから操作するときにも使用できます。シェルスクリプトを使用できるようになると、研究活動を始めとする、さまざまな業務処理に役立てることが出来ます。</p> <p>講義では、受講者は、自身のパソコンにこのPOSIX環境を構築し（主にWindowsパソコン使用者）、そこでシェルコマンドおよびシェルスクリプトの使い方を学びます。最終的にシェルスクリプトなどを使った自作のコマンドを作ってもらいます。</p>								
	授業日程・スケジュール	<p>講義参加者の状況を踏まえつつ、適宜、授業日程を調整して実施する。この講義は、大学コンソーシアム石川の講義日程に沿って実施される。受講生の所属大学が休講日であっても開講されることがあるので注意すること。</p>							
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail					

科目名	社会学			授業形態	開講期間	4月9日～7月30日		
	英文科目名	Sociology		①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信 ○	開講時間	水曜日 第4講時 19:10～20:40		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	オンライン		
受講定員等	担当教員	高島 智世		単位数	2単位			
	定員数	30名		定員超過時の選考方法等	受付順			
	科目等履修生定員	0名		シティカレッジ聴講生定員	若干名			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:		受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	<p>私たちは、「複雑な社会」に生きています。「私」の行為が地球の裏側の人々にまで影響を与える可能性をもち、「私」の元には相反した情報や多様な価値観が流れ込んできます。「社会学」は、そうした現代社会の一員である私たちが、社会と個人を多層的に見るための「メガネ」を与えてくれると考えています。また現代の日本の姿についても理解することができるでしょう。この講義では、現代社会でクローズアップされている様々な事象や社会問題を題材にして、社会学の基本概念および「社会学的なものの方」を学びます。</p> <p>毎回、授業後に小レポートを提出していただきます。授業ブログでは、次回の授業のための準備課題（所要時間30分程度）を提示するほか、質問への回答、学生の小レポートの紹介とコメント、発展的学習に資する論文・記事、動画などの紹介などを掲載しています。必ず次回までにアクセスしてください。</p>						<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>授業ブログのURL http://kinjosocio.seesaa.net/ IDはsocio パスワードは4400</p>	
	授業日程・スケジュール							
授業担当教員紹介	URL	https://www.kinjo.ac.jp/ku/social/teachers/takasima.html						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	f-chise@g.kinjo.ac.jp						

科目名	地域と文学			授業形態		開講期間	4月11日～8月1日	
	英文科目名	Relationship between region and literature		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	金曜日 第3講時 17:30～19:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB	
受講定員等	担当教員	水洞 幸夫		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	数回の課題と、期末のレポート。
	定員数	50名 定員超過時の選考方法等 レポート		科目等履修生定員	5名			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認			
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
				10,000円	35,000円	32,000円		10,000円
科目の内容	主に金沢を舞台にした近・現代の小説を読み、その風土が作品にどう活かされているか、という点を中心に作家の構想を分析していきます。創作も導入して、自らの考えた小説と作家の作品を比較検討して、その特徴を明らかにします。扱う作家としては、泉鏡花、徳田秋声、室生犀星、井上靖、杉森久英や、唯川恵など現在活躍中の作家も予定しています。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・ スケジュール	① 近代文学と金沢 ⑥⑦ 室生犀星の文学 ⑫⑬ 金沢に旅した文学者の文学		②③ 泉鏡花の文学 ⑧⑨ 四高出身者の文学 ⑭ 金沢出身の戦後作家		④⑤ 徳田秋声の文学 ⑩⑪ 金沢に住んだ文学者の文学 ⑮ まとめ		
授業担当教員紹介			URL					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail		suido@kanazawa-gu.ac.jp			

提供機関：金沢大学

科目名	石川県の市町				授業形態		開講期間	4月12日～8月9日				
	英文科目名	Municipalities in Ishikawa Prefecture			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間	土曜日 第1講時 10:30～12:00				
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)							開講場所	石川県政記念いのき迎賓館3階 セミナールームB				
受講定員等	担当教員 佐藤 文彦			単位数	2単位		成績評価 方法・割合	3分の2以上の出席が前提。評価はレポート100%。(課題は具体的な地域を例に地域の課題解決や大学等との連携のあり方を提言するものを予定。よいレポートは関係の市町に送り提言として役立ててもらおう予定)				
	定員数 60名 定員超過時の選考方法等 受付順(事前登録期間内に超過した場合は抽選)			科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名								
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料			
								9,800円	28,200円	29,600円		無料
科目の内容	授業の目的及び学習目標：石川県の市や町を抱える課題を理解し、その課題解決の方策や今後の大学や学生と地域との連携のあり方を考える。								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)			
	授業内容：石川県内の全市町から、現場で指揮を取る首長(市長・町長)や職員をゲストとして招き、それぞれの市町がどのような特徴を持ち、どのような課題を抱え、どのような取組をしているのか、あるいはどのような人材を求めているのか、について話してもらおう。また、石川県の地域振興に関係する職員や、各市町に入って地域の課題に取り組んでいる大学等の教員などにも来て話をしてもらおう。これらを通して県内の市町への理解を深めていく。									<ul style="list-style-type: none"> <li>・本授業はオンラインと対面を併用するハイブリッド型の授業だが、日程によってはオンラインのみとなる場合がある。</li> <li>・まちづくりや地方行政に関心のある学生、あるいは地方公務員を目指している学生には、特に履修してほしい。</li> <li>・石川県による企画のため、社会人の受講料は無料である。</li> <li>また、県外者の受講も可で、単位が必要な場合は金沢大学の科目等履修生となる必要がある。</li> </ul>		
授業日程・スケジュール	授業日程は、ガイダンスまでに確定し、大学コンソーシアム石川のHP等で公表する。											
授業担当教員紹介				URL								
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	satof@staff.kanazawa-u.ac.jp							

提供機関：北陸大学

科目名	大学・企業における産業財産権				授業形態		開講期間	4月12日～8月9日		
	英文科目名	Industrial Property Rights in Universities and Companies			①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間	土曜日 第3講時 15:20～16:50		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)							開講場所	オンライン		
受講定員等	担当教員 木藤 聡一			単位数	2単位		成績評価 方法・割合	毎回の小レポート		
	定員数 100名 定員超過時の選考方法等 受付順			科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名						
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料	
									10,000円	
科目の内容	日本は2000年代に入ってから、「知的財産立国」と銘打って、「知的財産」に関わる産業に力を入れています。技術的なアイデアである「発明」、車のデザインなどの「意匠」、著名なブランドなどの「商標」、本やゲームソフトなどの「著作物」は、全て知的財産です。これらの知的財産に関する法律として、それぞれ「特許法」「意匠法」「商標法」「著作権法」などがあり、それらを総称したのが「知的財産法」です。								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	本科目では、これらのうち「特許法」「意匠法」「商標法」などの「産業財産権法」を扱います。これらの法律により定められた特許権、意匠権、商標権などの産業財産権を数多く扱う現場である大学や企業で、産業財産権に正しく配慮できるようになるために、産業財産権に関する基礎知識を身につけることを目指します。それに加えて、具体的な場面において産業財産権に関する問題点を発見する能力や、その問題点を解決する能力を養うことを目指します。									
授業日程・スケジュール										
授業担当教員紹介				URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/s-kitou.html					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	s-kitoh@hokuriku-u.ac.jp					

科目名	石川未来プロジェクト 1			授業形態	開講期間	スケジュール参照	
	英文科目名	Project to think about futrue of Ishikawa 1		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	各検討チームで決定する	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	特になし。高等教育機関に所属していればレベルを問わない。				開講場所	チームのコーディネーターが指示する	
受講定員等	担当教員	篠田 隆行		単位数	1単位		
	定員数 50名 定員超過時の選考方法等 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 0名	本プロジェクトに対する抱負が記載された応募資料を見て判断					成績評価方法・割合
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用		
科目の内容	<p>当該科目は、後学期(後期)開講科目「石川未来プロジェクト2」と連動する通年科目である。この科目は、大テーマ(テーマ)に基づき、課題(中テーマ)を受講者自ら考え、チーム活動を通してその課題の抽出と解決を図るプロジェクト活動を行う。</p> <p>2025年度の大テーマ(テーマ)は「石川でよかった! -幸せのまち、石川-」である。現在、石川県が抱えている課題を発掘し、チームで未来の石川県のあり方を創造していただく。</p> <p>この科目は後学期の「石川未来プロジェクト2」の受講を前提としており、個々に実践した活動成果を、7月の中間発表会、1月の成果報告会、2月に石川未来会議においてそれぞれ発表して頂く。</p> <p>前学期は、プロジェクトへの応募、キックオフ講演の受講、その後のプロジェクト活動をまとめた中間報告が主たる活動である。これらの結果が、後学期の活動の基盤となる。</p> <p>進め方は、本科目の運営母体である大学コンソーシアム石川、地域連携専門部会において決定されるため、2025年度の進め方は未決であるが、例年、チーム毎にコーディネーター(大学コンソーシアム石川会員高等教育機関の教員が担当)がつき、コーディネーターの助言に基づき、チームが主体となってプロジェクトを進める。</p> <p>また、年間の活動費が充当され、適切な範囲でこの予算を執行することが可能である。</p> <p>後学期の1月に成果報告会を行う。優秀発表チームは顕彰される。また、2月にオーソリティを前に発表を行って頂く。これまで、国会議員、県議会議員、著名な活動をされている方々に対して発表して頂いた。2025年度も同様の会議を行う予定である。</p> <p>★本科目の履修登録のほか、大学コンソーシアム石川のホームページより、本プロジェクトの参加申し込みを行う必要がある。</p>						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・スケジュール	<p>(予定) ★プロジェクトの都合により行事内容や時期が変化します。</p> <p>5月下旬 オリエンテーション、プロジェクトの進め方 5月 キックオフ講座 6月 情報収集と整理、ブレインストーミング</p> <p>7月 中間発表 8~9月 自主活動</p> <p>以下は、後学期(後期10~2月のスケジュール)</p> <p>10月 アイデアの具象化 11~12月 社会実装ほか 1月 報告書作成、成果報告会 2月 石川未来会議における報告・参加</p>					
授業担当教員紹介	URL	*大学コンソーシアム石川のホームページ					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	*地域連携専門部会のe-mailアドレス					

科目名	石川未来プロジェクト 1			授業形態	開講期間	スケジュール参照	
	英文科目名	Project to think about futrue of Ishikawa 1		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	各検討チームで決定する	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	特になし。高等教育機関に所属していればレベルを問わない。				開講場所	チームのコーディネーターが指示する	
受講定員等	担当教員	山岸 邦彰		単位数	1単位		
	定員数 50名 定員超過時の選考方法等 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 0名	本プロジェクトに対する抱負が記載された応募資料を見て判断					成績評価方法・割合
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用		
科目の内容	<p>当該科目は、後学期(後期)開講科目「石川未来プロジェクト2」と連動する通年科目である。この科目は、大テーマ(テーマ)に基づき、課題(中テーマ)を受講者自ら考え、チーム活動を通してその課題の抽出と解決を図るプロジェクト活動を行う。</p> <p>2025年度の大テーマ(テーマ)は「石川でよかった! -幸せのまち、石川-」である。現在、石川県が抱えている課題を発掘し、チームで未来の石川県のあり方を創造していただく。</p> <p>この科目は後学期の「石川未来プロジェクト2」の受講を前提としており、個々に実践した活動成果を、7月の中間発表会、1月の成果報告会、2月に石川未来会議においてそれぞれ発表して頂く。</p> <p>前学期は、プロジェクトへの応募、キックオフ講演の受講、その後のプロジェクト活動をまとめた中間報告が主たる活動である。これらの結果が、後学期の活動の基盤となる。</p> <p>進め方は、本科目の運営母体である大学コンソーシアム石川、地域連携専門部会において決定されるため、2025年度の進め方は未決であるが、例年、チーム毎にコーディネーター(大学コンソーシアム石川会員高等教育機関の教員が担当)がつき、コーディネーターの助言に基づき、チームが主体となってプロジェクトを進める。</p> <p>また、年間の活動費が充当され、適切な範囲でこの予算を執行することが可能である。</p> <p>後学期の1月に成果報告会を行う。優秀発表チームは顕彰される。また、2月にオーソリティを前に発表を行って頂く。これまで、国会議員、県議会議員、著名な活動をされている方々に対して発表して頂いた。2025年度も同様の会議を行う予定である。</p> <p>★本科目の履修登録のほか、大学コンソーシアム石川のホームページより、本プロジェクトの参加申し込みを行う必要がある。</p>						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・スケジュール	<p>(予定) ★プロジェクトの都合により行事内容や時期が変化します。</p> <p>5月下旬 オリエンテーション、プロジェクトの進め方 5月 キックオフ講座 6月 情報収集と整理、ブレインストーミング</p> <p>7月 中間発表 8~9月 自主活動</p> <p>以下は、後学期(後期10~2月のスケジュール)</p> <p>10月 アイデアの具象化 11~12月 社会実装ほか 1月 報告書作成、成果報告会 2月 石川未来会議における報告・参加</p>					
授業担当教員紹介	URL	*大学コンソーシアム石川のホームページ					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	*地域連携専門部会のe-mailアドレス					

前期

集中講義

科目名	創造的復興論			授業形態		開講期間	5-7月を予定	
	英文科目名	Disaster Recovery and Creative Revitalization		①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間	オンデマンド型講義のため、開講曜日 時限を指定せずランダムに視聴	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	オンライン	
受講定員等	担当教員	佐々木 康成 ほか		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	各回のオンデマンドムービーで課される 課題の評価100%
	定員数 制限なし 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 制限なし	定員超過時の選考方法等 未定						
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：			
								10,000円
科目の内容	2024年1月1日能登半島を震源とする震度7の地震は、能登半島をはじめとする石川県内とその周辺地域に甚大な被害をもたらしました。この人知を超える大災害からの復興とともに、本学では、創造的な大学として「能登半島の創造的復興とともにあゆみ」、地域創生に貢献する全学的な取り組みを推進しています。その一環として、「創造的復興論」を開講し、各専門分野の研究者が災害、復興、保障、法律、観光、文化、歴史、教育、労働、身体、情報など多角的な視点から能登半島の復興を創造的に考えるための授業を行います。社会や文化とともに人間のあり方や捉え方について考え、創造する機会を担保するための復興について考える授業として、本学の地域における誠実にして役に立つための働きを意識させることに資する創造的復興に関する科目を開講します。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・ スケジュール	オンデマンド授業なので、各授業回のムービーを順次でもランダムでも視聴できるようにする。						
授業担当教員紹介	URL	<a href="https://www.seiryo-u.ac.jp/u/outline/teacher.html">https://www.seiryo-u.ac.jp/u/outline/teacher.html</a>						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	thematicstudies1@gmail.com						

提供機関：金沢大学

科目名	コーヒーと社会 1			授業形態	開講期間	4月8日～6月3日 ※5月7日(水)は授業あり(曜日振替により火曜扱いの授業日)			
	英文科目名	Coffee and Society1				開講時間	火曜日 第3講時 13:00～14:30		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	なし (講義は日本語で行う)			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		金沢大学		
受講定員等	担当教員	原 章規	単位数			1単位	成績評価 方法・割合	積極性20% 毎回のレポート40% 試験40%	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
科目の内容	<p>コーヒーに関連する世界と国内の歴史・文化・経済などについて、外部講師も招へいた授業を行い、コーヒーの社会的な位置づけを学ぶことで人間性を養成するとともに、関連ビジネスの現状を知ること、キャリア形成にも役立つ内容を含んだ講義形式の授業である。</p>						<p><b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等)</p> <p>なるほどコーヒー学 (金沢大学コーヒー学研究会)</p> <p>コーヒーの香味発生の主要な原因と官能評価用語 (圓尾修三、広瀬幸雄)</p> <p>コーヒー学入門 (広瀬幸雄、圓尾修三、星田宏司)</p>		
授業日程・スケジュール	全8回								
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		hara-akinori@med.kanazawa-u.ac.jp			

提供機関：金沢大学

科目名	コーヒーと科学 1			授業形態	開講期間	6月17日～8月5日			
	英文科目名	Coffee and Science1				開講時間	火曜日 第3講時 13:00～14:30		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	なし (講義は日本語で行う)			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	原 章規	単位数			1単位	成績評価 方法・割合	積極性20% 毎回のレポート40% 試験40%	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
科目の内容	<p>コーヒーという食品および含有成分にも着目したコーヒーの化学的側面ならびにからだへの様々な影響について外部講師も招へいた授業を行い、コーヒー成分の科学的な位置づけと健康への影響を学ぶとともに、コーヒーに関連する健康産業の現状を知ることによってキャリア形成にも役立つ内容を含んだ講義形式の授業である。</p>						<p><b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等)</p> <p>なるほどコーヒー学 (金沢大学コーヒー学研究会)</p> <p>コーヒーの香味発生の主要な原因と官能評価用語 (圓尾修三、広瀬幸雄)</p> <p>コーヒー学入門 (広瀬幸雄、圓尾修三、星田宏司)</p>		
授業日程・スケジュール	全8回								
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		hara-akinori@med.kanazawa-u.ac.jp			

前期

機関講義

科目名	ゼミ／角間の里山づくり 春編			授業形態	開講期間	4月9日～6月4日 ※5月7日(水)は授業なし(曜日振替により火曜日の授業日)			
	英文科目名	Semi/Satoyama Promotion Seminar in Kakuma, Spring				①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	水曜日 第5講時 16:30～18:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学 創立五十周年記念館 「角間の里」			
受講定員等	担当教員	佐川 哲也		単位数	1単位		成績評価 方法・割合	レポート及び取り組み課題の成果によって評価する。	
	定員数	15名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	教員の指示に従う
科目の内容	<p>授業は、創立五十周年記念館「角間の里」において行う講義と角間キャンパス内の里山で行う里山づくり体験から構成する。</p> <p>角間キャンパス内で実施する里山づくり活動は、各種の里山活動のほか、受講学生のアイデアを生かした独自の里山づくり活動を行う。</p> <p>毎回の授業終了後には、授業記録を作成し、その日の授業主題に関連した小課題に取り組む。</p> <p>春期の活動内容は次の活動を含む。</p> <p>里山歩き、タケノコ掘り、ササ刈り、竹の伐採、竹林整備、竹細工など。</p> <p>また、次の内容について講義する。</p> <p>「角間里山自然学校の理念と活動」「里山の文化的意義」</p>							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール	<p>授業日程案 (天候等により変更する可能性があります)</p> <p>4/9 ガイダンス・里山ビンゴ、4/16 講義「里山とは」、4/23 タケノコ掘り、4/30 竹林整備、5/14 ササ狩り、5/21 竹食器づく、5/28 実生盆栽づくり、6/4 流しそうめん</p>							
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	sagawa@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	ゼミ／漢文史料読解A1			授業形態	開講期間	4月11日～5月30日			
	英文科目名	Semi/Reading of Historical Materials Written in Chinese A1				①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	金曜日 5限 16:30～18:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学 総合教育棟			
受講定員等	担当教員	古畑 徹・安部 聡一郎		単位数	1単位		成績評価 方法・割合	演習の発表 100%	
	定員数	30名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	教員の指示に従う
科目の内容	<p>このゼミでは、生の史料を読み、その中からどのように史実を読み取るかを体験学習してもらう。読むのは、中国古代のことを書いた漢文史料であり、漢文講読の形で授業を進めたい。ただし、高校における漢文教育は現在レベル低下の一途をたどっており、最も基礎となる漢和辞典の引き方さえきちんと教えていないのが現状である。それゆえ、漢和辞典等の工具書の扱い方の初歩や漢文の基礎から始めていく。そしてこれを通して歴史学への理解を深めるだけでなく、漢字に対する鋭敏な感覚や現代社会を見通す目を養っていきたい。</p>							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール	<p>第1回 ガイダンス 第2回 スクリーニング・テスト (現時点での漢文読解力を確認する) 第3～8回 史料読解演習</p>							<p>テキストは、『通鑑紀事本末』巻40の「馬氏據湖南」を使用予定。唐末・五代十国の混乱期に現在の湖南省一帯に自立した楚の興亡をめぐる史料である。プリントにして配布する。</p> <p>史料読解のため、漢和辞典(中辞典レベル)を必ず授業に持参すること。</p>
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	tfuruhat@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	ゼミ／漢文史料読解A2			授業形態	開講期間	6月13日～8月1日		
	英文科目名	Semi/Reading of Historical Materials Written in Chinese A2				開講時間	金曜日 5限 16:30～18:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学 総合教育棟		
受講定員等	担当教員	古畑 徹・安部 聡一郎		単位数	1単位		成績評価方法・割合	
	定員数	30名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名			
	科目等履修生定員	若干名					演習の発表 100%	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
					9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
科目の内容	このゼミでは、生の史料を読み、その中からどのように史実を読み取るかを体験学習してもらう。読むのは、中国古代のことを書いた漢文史料であり、漢文講読の形で授業を進めたい。ただし、高校における漢文教育は現在レベル低下の一途をたどっており、最も基礎となる漢和辞典の引き方さえきちんと教えていないのが現状である。それゆえ、漢和辞典等の工具書の扱い方の初歩や漢文の基礎から始めていく。そしてこれらを通して歴史学への理解を深めるだけでなく、漢字に対する鋭敏な感覚や現代社会を見通す目を養っていききたい。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・スケジュール	第1回 ガイダンス 第2回 スクリーニング・テスト (現時点での漢文読解力を確認する) 第3～8回 史料読解演習						テキストは、『通鑑紀事本末』巻40の「馬氏據湖南」を使用予定。唐末・五代十国の混乱期に現在の湖南省一帯に自立した楚の興亡をめぐる史料である。プリントにして配布する。 史料読解のため、漢和辞典(中辞典レベル)を必ず授業に持参すること。
授業担当教員紹介	URL							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			tfuruhat@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	ドイツ語基礎 1			授業形態	開講期間	4月7日～6月2日		
	英文科目名	Fundamentals of German 1				開講時間	月曜日 第5講時 16:30～18:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	ドイツ語初学者、独検5級レベル			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	早川 文人		単位数	1単位		成績評価方法・割合	
	定員数	26名 定員超過時の選考方法等 抽選		特別聴講学生等定員	若干名			
	科目等履修生定員	若干名					・課題の取り組み・提出状況、ミニテスト(40%) ・期末試験(60%)	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
					9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
科目の内容	ドイツ語の基本語彙を覚えながらドイツ語文法を学びます。 履修者は： ・履修する言語の文字表記と発音の基本的なルールにしたがって語や文をある程度明瞭に発音することができる。 ・履修する言語の基本的な仕組みを理解し、辞書類を利用して多くの語の意味や用法を自分で調べることができる。 ・初歩的な文法事項を応用し、初歩的な語彙を使った文を理解することができる。 ・単純な構文と初歩的な語彙を使って具体的に簡単な文を作ることができる。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。						受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。
授業担当教員紹介	URL							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			fhayakawa@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	ドイツ語基礎 2			授業形態	開講期間	6月16日～8月4日 ※7/23(水)授業あり(曜日振替により月曜扱いの授業日)			
	英文科目名	Fundamentals of German 2				開講時間	月曜日 第5講時 16:30～18:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	ドイツ語初学者、独検5級レベル			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認			
受講定員等	担当教員	早川 文人		単位数	1単位				
	定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名			成績評価方法・割合		・課題の取り組み・提出状況、ミニテスト(40%) ・期末試験(60%)			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
					9,800円	28,200円	14,800円		教員の指示に従う
科目の内容	ドイツ語の基本語彙を覚えながらドイツ語文法を学びます。 履修者は： ・履修する言語の文字表記と発音の基本的なルールにしたがって語や文をある程度明瞭に発音することができる。 ・履修する言語の基本的な仕組みを理解し、辞書類を利用して多くの語の意味や用法を自分で調べることができる。 ・初歩的な文法事項を応用し、初歩的な語彙を使った文を理解することができる。 ・単純な構文と初歩的な語彙を使って具体的に簡単な文を作ることができる。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。							受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。
授業担当教員紹介	URL								
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			fhayakawa@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	ドイツ語実践基礎 1			授業形態	開講期間	4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替により火曜扱いの授業日)			
	英文科目名	Applied Fundamentals of German 1				開講時間	水曜日 第5講時 16:30～18:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	ドイツ語初学者、独検5級レベル			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認			
受講定員等	担当教員	ブレット・コンスタンティン		単位数	1単位				
	定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名			成績評価方法・割合		・積極的な参加、課題への取り組み、提出状況、小テスト等(50%) ・期末試験(50%)			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
					9,800円	28,200円	14,800円		教員の指示に従う
科目の内容	この授業では、ドイツ語の基礎を学ぶ。発音のルールを学び、ドイツ語の基本語彙を覚え、日常生活の場面で用いる会話表現を学び、基本語彙や表現を用いて口頭及び筆記で表現できるようになる。基本語彙の範囲内であれば聞き取れるようになることを目指す。 受講者は： ・履修する言語の文字表記と発音の基本的なルールにしたがって語や文をある程度明瞭に発音することができる。 ・話されたり書かれたりしたことを自分が理解しているかどうかを典型的な言い回しを使って他の人に伝えることができる。 ・初歩的な語彙の範囲でゆっくり、はっきりと話された文を聞き取り、その大半の内容を理解することができる。 ・初歩的な文法知識を運用し、日常生活の典型的な場面で出会う話題について、初歩的な語彙を使って話すことができる。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。							受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。
授業担当教員紹介	URL								
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			konstantin-plett@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	ドイツ語実践基礎 2		授業形態		開講期間	6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振替により月曜日の授業日)			
	英文科目名	Applied Fundamentals of German 2	①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	水曜日 第5講時 16:30～18:00			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	ドイツ語初学者、独検5級レベル				開講場所	金沢大学で確認			
受講定員等	担当教員	プレット・コンスタンティン	単位数	1単位		成績評価 方法・割合	・積極的な参加、課題への取り組み、 提出状況、小テスト等 (50%) ・期末試験 (50%)		
	定員数	26名 定員超過時の選考方法等 抽選		特別聴講学生等定員	若干名				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	この授業では、ドイツ語の基礎を学ぶ。発音のルールを学び、ドイツ語の基本語彙を覚え、日常生活の場面で用いる会話表現を学び、基本語彙や表現を用いて口頭及び筆記で表現できるようになる。基本語彙の範囲内であれば聞き取れるようになることを目指す。 受講者は： ・履修する言語の文字表記と発音の基本的なルールにしたがって語や文をある程度明瞭に発音することができる。 ・話されたり書かれたりしたことを自分が理解しているかどうかを典型的な言い回しを使って他の人に伝えることができる。 ・初歩的な語彙の範囲でゆっくり、はっきりと話された文を聞き取り、その大半の内容を理解することができる。 ・初歩的な文法知識を運用し、日常生活の典型的な場面で出会う話題について、初歩的な語彙を使って話すことができる。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・ スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。							教科書： 新倉真矢子、正木晶子、中野有希子著：シュピッツェ！1 コミュニケーションで学ぶドイツ語（朝日出版社） 参考図書： 独和辞書を携帯して授業に参加することが望ましい。 アポロン独和辞典、アクセス独和辞典、クラウン独和辞典
授業担当教員紹介		URL							
ホームページ・メールアドレス等		E-mail		konstantin-plett@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	中国語基礎 1		授業形態		開講期間	4月7日～6月2日			
	英文科目名	Fundamentals of Chinese 1	①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	月曜日 第5講時 16:30～18:00			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	中国語検定試験準4級レベル				開講場所	金沢大学で確認			
受講定員等	担当教員	未定	単位数	1単位		成績評価 方法・割合	・課題の取り組み・提出状況、 小テスト (40%) ・期末試験 (60%)		
	定員数	26名 定員超過時の選考方法等 抽選		特別聴講学生等定員	若干名				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	初級中国語の文法を学びます。 ・まずピンインと呼ばれる発音記号にもとづき、声調を含めて正確な発音の方法を学習する。ついで基本文型に習熟するとともに、語法・文法の基本事項を学習し、平易な会話文や筆記文を理解する能力を身につける。読解力の向上を主眼とするものの、発音ができなければ外国語の勉強はつまらないし、中国語の場合、ピンインがわからないと辞書を引くこともおぼつかない。したがって最初はピンインの読み方など、発音の学習が中心になる。恥ずかしがらず、大きな声で練習することが中国語上達の秘訣である。 ・予習としてテキストの本文の発音練習に約1時間の自習が必要である。ほかにドリル問題を解きながら学んだことを復習する時間が不可欠である。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・ スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。							加納希美・杉村安幾子・趙菁著『アカンサス実用基礎中国語』（金沢電子出版） 受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。
授業担当教員紹介		URL							
ホームページ・メールアドレス等		E-mail		zhaojing@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	中国語基礎 2			授業形態	開講期間	6月16日～8月4日 ※7/23(水)授業あり(曜日振替により月曜扱いの授業日)					
	英文科目名	Fundamentals of Chinese 2				開講時間	月曜日 第5講時 16:30～18:00				
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	中国語検定試験準4級レベル			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認					
受講定員等	担当教員	未定		単位数	1単位						
	定員数	26名		定員超過時の選考方法等	抽選						
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認						
科目の内容	初級中国語の文法を学びます。 ・まずピンインと呼ばれる発音記号にもとづき、声調を含めて正確な発音の方法を学習する。ついで基本文型に習熟するとともに、語法・文法の基本事項を学習し、平易な会話文や筆記文を理解する能力を身につける。読解力の向上を主眼とするものの、発音ができなければ外国語の勉強はつまらないし、中国語の場合、ピンインがわからないと辞書を引くこともおぼつかない。したがって最初はピンインの読み方など、発音の学習が中心になる。恥ずかしがらず、大きな声で練習することが中国語上達の秘訣である。 ・予習としてテキストの本文の発音練習に約1時間の自習が必要である。ほかにドリル問題を解きながら学んだことを復習する時間が不可欠である。			教員の指示に従う				9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
	授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。			その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 加納希美・杉村安幾子・趙菁著『アカンサス実用基礎中国語』(金沢電子出版) 受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。						
授業担当教員紹介	URL										
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			zhaojing@staff.kanazawa-u.ac.jp							

科目名	中国語実践基礎 1			授業形態	開講期間	4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替により火曜扱いの授業日)					
	英文科目名	Applied Fundamentals of Chinese 1				開講時間	水曜日 第5講時 16:30～18:00				
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	中国語検定試験準4級レベル			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認					
受講定員等	担当教員	趙菁		単位数	1単位						
	定員数	26名		定員超過時の選考方法等	抽選						
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認						
科目の内容	初級中国語の会話を学びます。 ・まず受講生が自分の発音に自信を持てるように発音練習に力を入れる。ついでさまざまな場面におけるコミュニケーションの方法を学習し、とくに会話能力の養成を図る。語法・文法事項の説明はできるだけ少なくし、スピーキング、リスニングの練習に多くの時間を割きたい。中国語にかぎらず、自分の使う外国語がネイティブ・スピーカーに通じた喜びは学習意欲を増す。習いたての片言の中国語でよいから、積極的に担当教員に話しかけて欲しい。発音が拙くても、文法上の誤りがあっても、意外なほどネイティブには通じるものである。 ・予習として「課文」「応用会話」の発音練習に約1時間の自習が必要である。さらに実際に使えるようになるには暗誦できるまでの反復練習が不可欠である。			教員の指示に従う				9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
	授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。			その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 加納希美・杉村安幾子・趙菁著『アカンサス実用基礎中国語』(金沢電子出版) 受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。						
授業担当教員紹介	URL										
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			zhaojing@staff.kanazawa-u.ac.jp							

科目名	中国語実践基礎 2			授業形態	開講期間	6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)		
	英文科目名	Applied Fundamentals of Chinese 2				開講時間	水曜日 第5講時 16:30～18:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	中国語検定試験準4級レベル			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	趙 菁		単位数	1単位			
	定員数	26名 定員超過時の選考方法等 抽選		特別聴講学生等定員	若干名			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
科目の内容	初級中国語の会話を学びます。 ・まず受講生が自分の発音に自信を持てるように発音練習に力を入れる。ついでさまざまな場面におけるコミュニケーションの方法を学習し、とくに会話能力の養成を図る。語法・文法事項の説明はできるだけ少なくし、スピーキング、リスニングの練習に多くの時間を割きたい。中国語にかぎらず、自分の使う外国語がネイティブ・スピーカーに通じた喜びは学習意欲を増す。習いたての片言の中国語でよいから、積極的に担当教員に話しかけて欲しい。発音が拙くても、文法上の誤りがあっても、意外なほどネイティブには通じるものである。 ・予習として「課文」「応用会話」の発音練習に約1時間の自習が必要である。さらに実際に使えるようになるには暗誦できるまでの反復練習が不可欠である。			教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
	授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。						<b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等) 加納希美・杉村安幾子・趙菁著『アカンサス実用基礎中国語』(金沢電子出版) 受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。
授業担当教員紹介	URL							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			zhaojing@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	朝鮮語基礎 1			授業形態	開講期間	4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替により火曜扱いの授業日)		
	英文科目名	Fundamentals of Korean 1				開講時間	水曜日 第5講時 16:30～18:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	朝鮮語初学者、 ハングル能力検定試験5級レベル			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	飯倉 江里衣		単位数	1単位			
	定員数	26名 定員超過時の選考方法等 抽選		特別聴講学生等定員	若干名			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
科目の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝鮮語のコミュニケーション体系に関する基礎的な理解と、時代状況に適應した実践的な言語運用能力を獲得する。</li> <li>朝鮮語圏に関する多様な文化や価値観を理解し、国際社会や地域社会で協働、活躍できる能力を身につける。</li> </ul> 履修者は： <ul style="list-style-type: none"> <li>朝鮮語の文字表記と発音の基本的なルールにしたがって語や文をある程度明瞭に発音することができる。</li> <li>朝鮮語の基本的な仕組みを理解し、辞書類を利用して多くの語の意味や用法を自分で調べることができる。</li> <li>初歩的な文法事項を応用し、初歩的な語彙を使った文を理解することができる。</li> <li>単純な構文と初歩的な語彙を使って具体的に簡単な文を作ることができる。</li> </ul>			教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
	授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。						<b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等) 教科書： 李志暎『新装版 できる韓国語 初級 I』アスク出版 受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。
授業担当教員紹介	URL							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			iikuraeri@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	朝鮮語基礎 2			授業形態	開講期間	開講時間			開講場所		
	英文科目名	Fundamentals of Korean 2				6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)					
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	朝鮮語初学者、 ハングル能力検定試験5級レベル			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	水曜日 第5講時 16:30～18:00			開講場所	金沢大学で確認	
受講定員等	担当教員	飯倉 江里衣		単位数	1単位		成績評価 方法・割合	・小テスト、課題 (40%) ・期末試験 (60%)			
	定員数	26名 定員超過時の選考方法等 抽選		特別聴講学生等定員	若干名						
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料		
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う			
科目の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝鮮語のコミュニケーション体系に関する基礎的な理解と、時代状況に適応した実践的な言語運用能力を獲得する。</li> <li>朝鮮語圏に関する多様な文化や価値観を理解し、国際社会や地域社会で協働、活躍できる能力を身につける。</li> </ul>									<b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等)  教科書： 李志暎『新装版 できる韓国語 初級 I』アスク出版  受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。	
	履修者は：	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝鮮語の文字表記と発音の基本的なルールにしたがって語や文をある程度明瞭に発音することができる。</li> <li>朝鮮語の基本的な仕組みを理解し、辞書類を利用して多くの語の意味や用法を自分で調べることができる。</li> <li>初歩的な文法事項を応用し、初歩的な語彙を使った文を理解することができる。</li> <li>単純な構文と初歩的な語彙を使って具体的に簡単な文を作ることができる。</li> </ul>									
授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。										
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	iikuraeri@staff.kanazawa-u.ac.jp						

科目名	朝鮮語実践基礎 1			授業形態	開講期間	開講時間			開講場所		
	英文科目名	Applied Fundamentals of Korean 1				4月7日～6月2日					
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	朝鮮語初学者、 ハングル能力検定試験5級レベル			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	月曜日 第5講時 16:30～18:00			開講場所	金沢大学で確認	
受講定員等	担当教員	飯倉 江里衣		単位数	1単位		成績評価 方法・割合	・小テスト、課題 (40%) ・期末試験 (60%)			
	定員数	26名 定員超過時の選考方法等 抽選		特別聴講学生等定員	若干名						
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料		
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う			
科目の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝鮮語のコミュニケーション体系に関する基礎的な理解と、時代状況に適応した実践的な言語運用能力を獲得する。</li> <li>朝鮮語圏に関する多様な文化や価値観を理解し、国際社会や地域社会で協働、活躍できる能力を身につける。</li> </ul>									<b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等)  ・教科書： 李志暎『新装版 できる韓国語 初級 I』アスク出版  ・月曜日の「朝鮮語基礎1」と同時に履修してください。もし難しい場合はご一報ください。	
	履修者は：	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝鮮語の文字表記と発音の基本的なルールにしたがって語や文をある程度明瞭に発音することができる。</li> <li>初歩的な語彙の範囲でゆっくり、はっきりと話された文を聞き取り、その大半の内容を理解することができる。</li> <li>初歩的な文法知識を運用し、日常生活の典型的な場面で出会う話題について、初歩的な語彙を使って話すことができる。</li> </ul>									
授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。										
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	iikuraeri@staff.kanazawa-u.ac.jp						

科目名	朝鮮語実践基礎 2			授業形態	開講期間	6月16日～8月4日 ※7/23(水)授業あり(曜日振替により月曜日の授業日)		
	英文科目名	Applied Fundamentals of Korean 2				開講時間	月曜日 第5講時 16:30～18:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	朝鮮語初学者、 ハングル能力検定試験5級レベル			①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	飯倉 江里衣		単位数	1単位			
	定員数	26名 定員超過時の選考方法等 抽選		特別聴講学生等定員	若干名			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝鮮語のコミュニケーション体系に関する基礎的な理解と、時代状況に適応した実践的な言語運用能力を獲得する。</li> <li>朝鮮語圏に関する多様な文化や価値観を理解し、国際社会や地域社会で協働、活躍できる能力を身につける。</li> </ul>							<b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等) <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書： 李志暎『新装版 できる韓国語 初級I』アスク出版</li> <li>月曜日の「朝鮮語基礎2」と同時に履修してください。もし難しい場合はご一報ください。</li> </ul>
	履修者は：	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝鮮語の文字表記と発音の基本的なルールにしたがって語や文をある程度明瞭に発音することができる。</li> <li>初歩的な語彙の範囲でゆっくり、はっきりと話された文を聞き取り、その大半の内容を理解することができる。</li> <li>初歩的な文法知識を運用し、日常生活の典型的な場面で出会う話題について、初歩的な語彙を使って話すことができる。</li> </ul>						
授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。							受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。
授業担当教員紹介	URL							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			iikuraerii@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	様相論理入門			授業形態	開講期間	4月7日～5月29日		
	英文科目名	Introduction to Modal Logics				開講時間	月・木曜日 第1講時 8:45～10:15	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○	開講場所	金沢大学角間北地区		
受講定員等	担当教員	足立 英彦		単位数	2単位			
	定員数	特に定めない 定員超過時の選考方法等 未定		特別聴講学生等定員	若干名			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	<p>いくつかの前提から一つの結論を導くことを推論と呼びますが、論理学は「何が正しい推論と言えるのか」を明らかにしようとする試みです。その中でも様相論理学は推論の前提や結論に「・・・であることは必然的だ」「・・・であることは可能だ」といった様相表現を含んでいる推論を研究対象とします。この授業では最初にすべての論理学の基礎である命題論理学と述語論理学を概観し、その後に様相論理学の初歩的内容について説明をします。「論理的」とはどのようなことを意味するのかについて関心を持つすべての方の履修を歓迎します。</p>							<b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等) <p>教科書：大西琢朗『論理学』(昭和堂、2021年)</p> <p>授業にはオンラインでも参加できますが、期末試験(6月2日の予定)は金沢大学で行います。</p>
	授業日程・スケジュール	週2回、合計15回+期末試験						
授業担当教員紹介	URL			https://law-kanazawa.info/				
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			hadachi@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)			授業形態	開講期間	4月10日～5月29日		
	英文科目名	English Academic Literacy (English for STEM)				開講時間	木曜日 第4講時 14:45～16:15	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協働的授業態度が必要です。			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		金沢大学	
受講定員等	担当教員	山村 公恵				単位数	1単位	
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順		成績評価方法・割合	授業貢献・宿題 20% 中間評価 (リスニングテスト) 20% 期末評価 (合同授業発表) 30% 期末試験 (最終プレゼンテーション) 30%			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力</li> <li>文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力</li> <li>論理的思考力、課題発見能力</li> <li>自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力</li> <li>研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識</li> </ul> <p>この授業では英語科学論文の introduction, methods, results, discussion sections の一般的な書き方や表現方法について学びます。また実際に道具やジェスチャーを使いながら説明したり、コミュニケーションする練習をします。さらに科学関連の内容を題材として、自分の意見を英語で伝える練習や、他の受講生やTAと英語で対話する練習を行います。それらをとおして、大学院に進学した際に研究活動に必要な英語のスキルを学びます。</p>						<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>『Active English for Science: 英語で科学するレポート、論文、プレゼンテーション』東京大学教養学部ALESSプログラム編(東京大学出版会、2012) ISBN: 978-4130821315</p>	
	授業日程・スケジュール	<p>各週で扱うトピック</p> <p>第一回 ガイダンス</p> <p>第二回 Method sectionの書き方; 実験器具の使い方や構造をジェスチャーを入れて説明する練習</p> <p>第三回 Results sectionの書き方; 図や表をジェスチャーを入れて説明する練習</p> <p>第四回 Discussion sectionの書き方; 科学的な内容の動画を理解し、自分の考えを伝える練習</p> <p>第五回 Introduction sectionの書き方; 研究活動の紹介とQ&amp;Aの練習</p> <p>第六回 Abstract と citationの書き方; 学会などのコーヒーブレイクで立ち語る練習</p> <p>第七回 期末発表; 興味のある分野の論文要約、論文構成や英語表現の分析; Q&amp;Aの練習</p> <p>第八回 総括、期末試験</p>						
授業担当教員紹介				URL				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail kyamamura@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)			授業形態	開講期間	6月17日～8月5日		
	英文科目名	English Academic Literacy (English for STEM)				開講時間	火曜日 第2講時 10:30～12:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協働的授業態度が必要です。			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		金沢大学	
受講定員等	担当教員	山村 公恵				単位数	1単位	
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順		成績評価方法・割合	授業貢献・宿題 20% 中間評価 (リスニングテスト) 20% 期末評価 (合同授業発表) 30% 期末試験 (最終プレゼンテーション) 30%			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力</li> <li>文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力</li> <li>論理的思考力、課題発見能力</li> <li>自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力</li> <li>研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識</li> </ul> <p>この授業では英語科学論文の introduction, methods, results, discussion sections の一般的な書き方や表現方法について学びます。また実際に道具やジェスチャーを使いながら説明したり、コミュニケーションする練習をします。さらに科学関連の内容を題材として、自分の意見を英語で伝える練習や、他の受講生やTAと英語で対話する練習を行います。それらをとおして、大学院に進学した際に研究活動に必要な英語のスキルを学びます。</p>						<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>『Active English for Science: 英語で科学するレポート、論文、プレゼンテーション』東京大学教養学部ALESSプログラム編(東京大学出版会、2012) ISBN: 978-4130821315</p>	
	授業日程・スケジュール	<p>各週で扱うトピック</p> <p>第一回 ガイダンス</p> <p>第二回 Method sectionの書き方; 実験器具の使い方や構造をジェスチャーを入れて説明する練習</p> <p>第三回 Results sectionの書き方; 図や表をジェスチャーを入れて説明する練習</p> <p>第四回 Discussion sectionの書き方; 科学的な内容の動画を理解し、自分の考えを伝える練習</p> <p>第五回 Introduction sectionの書き方; 研究活動の紹介とQ&amp;Aの練習</p> <p>第六回 Abstract と citationの書き方; 学会などのコーヒーブレイクで立ち語る練習</p> <p>第七回 期末発表; 興味のある分野の論文要約、論文構成や英語表現の分析; Q&amp;Aの練習</p> <p>第八回 総括、期末試験</p>						
授業担当教員紹介				URL				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail kyamamura@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	英語学術リテラシー科目 (Interaction)			授業形態		開講期間	4月8日～6月3日 ※5月7日(水)は授業あり(曜日振替により火曜扱いの授業日)		
	英文科目名	English Academic Literacy (Interaction)			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	火曜日 第5講時 16:30～18:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協力的授業態度が必要です。					開講場所	金沢大学		
受講定員等	担当教員	大藪 加奈			単位数	1単位		成績評価 方法・割合	
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名					授業貢献・宿題 30% 中間評価 (リスニングテスト) 20% 期末評価 (合同授業発表) 20% 期末試験 (最終プレゼンテーション) 30%		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力</li> <li>・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力</li> <li>・論理的思考力、課題発見能力</li> <li>・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力</li> <li>・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識</li> </ul> <p>この授業では、英語トークやレクチャーの内容等を聞いて理解する練習や、理解できない時に質問するなどの対応策について学ぶ。授業後半では多様な学生との人間関係構築や共同作業遂行ができるようになることを目指す。</p>								
	授業日程・スケジュール	<p>各週で扱うトピック</p> <p>第一回 ガイダンス リサイクル品 (環境・ライフスタイル)      第二回 教科書や評価がない自由な学校 (教育・社会)</p> <p>第三回 ゴミ収集活動 (環境・社会)                                      第四回 ディベート (教育・論理)</p> <p>第五回 ツタンカーメンの埋蔵品 (歴史・研究)                              第六回 「空の河」 (環境)</p> <p>第七回 光を届ける (科学・ビジネス)                                      第八回 最終プレゼンテーション</p> <p>*各週のトピックは変更する可能性があります</p>							
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		oyabu@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科目名	英語学術リテラシー科目 (Interaction)			授業形態		開講期間	6月12日～7月31日		
	英文科目名	English Academic Literacy (Interaction)			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	木曜日 第4講時 14:45～16:15		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協力的授業態度が必要です。					開講場所	金沢大学		
受講定員等	担当教員	大藪 加奈			単位数	1単位		成績評価 方法・割合	
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名					授業貢献・宿題 30% 中間評価 (リスニングテスト) 20% 期末評価 (合同授業発表) 20% 期末試験 (最終プレゼンテーション) 30%		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力</li> <li>・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力</li> <li>・論理的思考力、課題発見能力</li> <li>・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力</li> <li>・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識</li> </ul> <p>この授業では、英語トークやレクチャーの内容等を聞いて理解する練習や、理解できない時に質問するなどの対応策について学ぶ。授業後半では多様な学生との人間関係構築や共同作業遂行ができるようになることを目指す。</p>								
	授業日程・スケジュール	<p>各週で扱うトピック</p> <p>第一回 ガイダンス リサイクル品 (環境・ライフスタイル)      第二回 教科書や評価がない自由な学校 (教育・社会)</p> <p>第三回 ゴミ収集活動 (環境・社会)                                      第四回 ディベート (教育・論理)</p> <p>第五回 ツタンカーメンの埋蔵品 (歴史・研究)                              第六回 「空の河」 (環境)</p> <p>第七回 光を届ける (科学・ビジネス)                                      第八回 最終プレゼンテーション</p> <p>*各週のトピックは変更する可能性があります</p>							
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		oyabu@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科目名	英語学術リテラシー科目 (Presentation)		授業形態		開講期間	4月8日～6月3日 ※5月7日(水)は授業あり(曜日振替により火曜日の授業日)	
	英文科目名	English Academic Literacy (Presentation)	①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	火曜日 第2講時 10:30～12:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協同的授業態度が必要です。				開講場所	金沢大学	
受講定員等	担当教員	J.ラナー	単位数	1単位	成績評価方法・割合	30% 授業への参加度 20% 宿題 20% 中間課題 (説得型プレゼンの録画:2-3分) 30% 期末プレゼンテーション (他の人の研究内容を引用、まとめ、3分で紹介・説明する)	
	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名						
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認		受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力</li> <li>・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力</li> <li>・論理的思考力、課題発見能力</li> <li>・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力</li> <li>・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識</li> </ul> <p>この授業では、サイエンス・コミュニケーションとしての効果的な発表のしかたやプレゼンテーションの組立てを学ぶ。毎週英語による口頭練習の時間を十分取り、自信を持って簡単な英語発表ができるようになることを目指す。</p>						<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>『新・英語でプレゼンテーション Power Presentation (New Edition)』 JACET関西支部教材開発研究会 著 (三修社、2024年) ISBN:4384335326</p>
	授業日程・スケジュール	<p>各週で扱うトピック</p> <p>第一回 ガイダンス、プレゼンテーションの構成 第二回 効果的なプレゼンテーション、ビジュアル資料 第三回 効果的なプレゼンテーション、ビジュアル資料 第四回 中間課題の提出、話し方の作法とThree-Minute Thesis 第五回 プレゼンテーションの分析と評価、非言語的コミュニケーション、研究紹介 第六回 視聴者との関係構築、練習方法 第七回 プレゼンテーションの練習と質疑応答練習、ピア・フィードバック 第八回 総括と期末プレゼンテーション</p> <p>*毎週のトピックは変更する場合があります。</p>					
授業担当教員紹介			URL				
ホームページ・メールアドレス等			E-mail		jwrunner@staff.kanazawa-u.ac.jp		

科目名	英語学術リテラシー科目 (Presentation)		授業形態		開講期間	6月11日～8月6日 ※7月23日(水)は授業なし(曜日振替により月曜日の授業日)	
	英文科目名	English Academic Literacy (Presentation)	①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	水曜日 第3講時 13:00～14:30	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協同的授業態度が必要です。				開講場所	金沢大学	
受講定員等	担当教員	J.ラナー	単位数	1単位	成績評価方法・割合	30% 授業への参加度 20% 宿題 20% 中間課題 (説得型プレゼンの録画:2-3分) 30% 期末プレゼンテーション (他の人の研究内容を引用、まとめ、3分で紹介・説明する)	
	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名						
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認		受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力</li> <li>・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力</li> <li>・論理的思考力、課題発見能力</li> <li>・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力</li> <li>・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識</li> </ul> <p>この授業では、サイエンス・コミュニケーションとしての効果的な発表のしかたやプレゼンテーションの組立てを学ぶ。毎週英語による口頭練習の時間を十分取り、自信を持って簡単な英語発表ができるようになることを目指す。</p>						<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>『新・英語でプレゼンテーション Power Presentation (New Edition)』 JACET関西支部教材開発研究会 著 (三修社、2024年) ISBN:4384335326</p>
	授業日程・スケジュール	<p>各週で扱うトピック</p> <p>第一回 ガイダンス、プレゼンテーションの構成 第二回 効果的なプレゼンテーション、ビジュアル資料 第三回 効果的なプレゼンテーション、ビジュアル資料 第四回 中間課題の提出、話し方の作法とThree-Minute Thesis 第五回 プレゼンテーションの分析と評価、非言語的コミュニケーション、研究紹介 第六回 視聴者との関係構築、練習方法 第七回 プレゼンテーションの練習と質疑応答練習、ピア・フィードバック 第八回 総括と期末プレゼンテーション</p> <p>*毎週のトピックは変更する場合があります。</p>					
授業担当教員紹介			URL				
ホームページ・メールアドレス等			E-mail		jwrunner@staff.kanazawa-u.ac.jp		

科目名	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)		授業形態		開講期間	4月9日～6月4日 ※5月7日(水)は授業なし(曜日振替により火曜日の授業日)								
	英文科目名	English Academic Literacy (Reading & Discussion)	①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	水曜日 第3講時 13:00～14:30								
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協同的授業態度が必要です。				開講場所	金沢大学								
受講定員等	担当教員	D.ブラウン	単位数	1単位	成績評価 方法・割合	30% 授業貢献 (授業中の発表やディスカッションを含む) 30% 宿題 10% 第7週の小テスト 30% 期末試験 (Reading & Response)								
	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名													
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)							
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認		受講料							
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う						
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力</li> <li>・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力</li> <li>・論理的思考力、課題発見能力</li> <li>・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力</li> <li>・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識</li> </ul> <p>この授業では、読解力を養成するための教科書を使い、いろいろな研究分野に関する文章を読み、目的に合わせて多様な読み方を選択・実践し、読んだ内容を英語でディスカッションする練習を行う。</p>						<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>『Longman Academic Reading Skills 4: Reading for College』 Elizabeth Böttcher 著 (Pearson Education, 2017) ISBN:978-0-13-466336-4</p>							
	授業日程・ スケジュール	<p>各週で扱うトピック</p> <table border="0"> <tr> <td>第一回 ガイダンス、読解方策入門</td> <td>第二回 内容理解の深化</td> </tr> <tr> <td>第三回 文献の評価</td> <td>第四回 考えをまとめて書き分ける方法</td> </tr> <tr> <td>第五回 自分の意見を持ち発展させる方法</td> <td>第六回 文献の考えに疑問を呈したり自分の考えを弁護・説得する方法</td> </tr> <tr> <td>第七回 発表と質疑応答</td> <td>第八回 総括と期末試験</td> </tr> </table> <p>*毎週のトピックは変更する場合があります。</p>						第一回 ガイダンス、読解方策入門	第二回 内容理解の深化	第三回 文献の評価	第四回 考えをまとめて書き分ける方法	第五回 自分の意見を持ち発展させる方法	第六回 文献の考えに疑問を呈したり自分の考えを弁護・説得する方法	第七回 発表と質疑応答
第一回 ガイダンス、読解方策入門	第二回 内容理解の深化													
第三回 文献の評価	第四回 考えをまとめて書き分ける方法													
第五回 自分の意見を持ち発展させる方法	第六回 文献の考えに疑問を呈したり自分の考えを弁護・説得する方法													
第七回 発表と質疑応答	第八回 総括と期末試験													
授業担当教員紹介		URL												
ホームページ・メールアドレス等		E-mail		dbrown@staff.kanazawa-u.ac.jp										

科目名	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)		授業形態		開講期間	6月16日～8月4日 ※7月23日(水)は授業あり(曜日振替により月曜日の授業日)								
	英文科目名	English Academic Literacy (Reading & Discussion)	①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	月曜日 第5講時 16:30～18:00								
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協同的授業態度が必要です。				開講場所	金沢大学								
受講定員等	担当教員	D.ブラウン	単位数	1単位	成績評価 方法・割合	30% 授業貢献 (授業中の発表やディスカッションを含む) 30% 宿題 10% 第7週の小テスト 30% 期末試験 (Reading & Response)								
	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名													
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)							
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認		受講料							
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う						
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力</li> <li>・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力</li> <li>・論理的思考力、課題発見能力</li> <li>・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力</li> <li>・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識</li> </ul> <p>この授業では、読解力を養成するための教科書を使い、いろいろな研究分野に関する文章を読み、目的に合わせて多様な読み方を選択・実践し、読んだ内容を英語でディスカッションする練習を行う。</p>						<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>『Longman Academic Reading Skills 4: Reading for College』 Elizabeth Böttcher 著 (Pearson Education, 2017) ISBN:978-0-13-466336-4</p>							
	授業日程・ スケジュール	<p>各週で扱うトピック</p> <table border="0"> <tr> <td>第一回 ガイダンス、読解方策入門</td> <td>第二回 内容理解の深化</td> </tr> <tr> <td>第三回 文献の評価</td> <td>第四回 考えをまとめて書き分ける方法</td> </tr> <tr> <td>第五回 自分の意見を持ち発展させる方法</td> <td>第六回 文献の考えに疑問を呈したり自分の考えを弁護・説得する方法</td> </tr> <tr> <td>第七回 発表と質疑応答</td> <td>第八回 総括と期末試験</td> </tr> </table> <p>*毎週のトピックは変更する場合があります。</p>						第一回 ガイダンス、読解方策入門	第二回 内容理解の深化	第三回 文献の評価	第四回 考えをまとめて書き分ける方法	第五回 自分の意見を持ち発展させる方法	第六回 文献の考えに疑問を呈したり自分の考えを弁護・説得する方法	第七回 発表と質疑応答
第一回 ガイダンス、読解方策入門	第二回 内容理解の深化													
第三回 文献の評価	第四回 考えをまとめて書き分ける方法													
第五回 自分の意見を持ち発展させる方法	第六回 文献の考えに疑問を呈したり自分の考えを弁護・説得する方法													
第七回 発表と質疑応答	第八回 総括と期末試験													
授業担当教員紹介		URL												
ホームページ・メールアドレス等		E-mail		dbrown@staff.kanazawa-u.ac.jp										

科目名	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)		授業形態		開講期間	4月7日～6月2日										
	英文科目名	English Academic Literacy (Science and Society)	①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	月曜日 第5講時 16:30～18:00										
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協同的授業態度が必要です。				開講場所	金沢大学										
受講定員等	担当教員	P.パーマー		単位数	1単位											
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順		特別聴講学生等定員	5名											
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)								
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認											
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料							
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力</li> <li>・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力</li> <li>・論理的思考力、課題発見能力</li> <li>・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力</li> <li>・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識</li> </ul> <p>この授業では、SDGsを題材にした教科書を使い、SDGsにかかわる文章を読み、その内容を理解した上で積極的に未来の社会に関するディスカッションおよびプレゼンテーションの仕方を練習する。</p>						<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>『Our World Tomorrow: How Technology will Change Our Lives』 Adam Murray &amp; Anderson Passos著 (南雲堂、2024) ISBN:9784523179610</p>									
授業日程・スケジュール	<p>各週で扱うトピック</p> <table border="0"> <tr> <td>第一回 ガイダンス</td> <td>第二回 Good Health</td> <td>第三回 Breaking the Poverty Cycle</td> </tr> <tr> <td>第四回 Clean Water</td> <td>第五回 Zero Hunger</td> <td>第六回 Sustainable Infrastructure</td> </tr> <tr> <td>第七回 Clean Energy</td> <td>第八回 期末試験</td> <td></td> </tr> </table> <p>*各週のトピックは変更する場合があります。</p>							第一回 ガイダンス	第二回 Good Health	第三回 Breaking the Poverty Cycle	第四回 Clean Water	第五回 Zero Hunger	第六回 Sustainable Infrastructure	第七回 Clean Energy	第八回 期末試験	
第一回 ガイダンス	第二回 Good Health	第三回 Breaking the Poverty Cycle														
第四回 Clean Water	第五回 Zero Hunger	第六回 Sustainable Infrastructure														
第七回 Clean Energy	第八回 期末試験															
授業担当教員紹介	URL															
ホームページ・メールアドレス等	E-mail															

科目名	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)		授業形態		開講期間	6月17日～8月5日										
	英文科目名	English Academic Literacy (Science and Society)	①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	火曜日 第5講時 16:30～18:00										
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協同的授業態度が必要です。				開講場所	金沢大学										
受講定員等	担当教員	P.パーマー		単位数	1単位											
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順		特別聴講学生等定員	5名											
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)								
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認											
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料							
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力</li> <li>・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力</li> <li>・論理的思考力、課題発見能力</li> <li>・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力</li> <li>・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識</li> </ul> <p>この授業では、SDGsを題材にした教科書を使い、SDGsにかかわる文章を読み、その内容を理解した上で積極的に未来の社会に関するディスカッションおよびプレゼンテーションの仕方を練習する。</p>						<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>『Our World Tomorrow: How Technology will Change Our Lives』 Adam Murray &amp; Anderson Passos著 (南雲堂、2024) ISBN:9784523179610</p>									
授業日程・スケジュール	<p>各週で扱うトピック</p> <table border="0"> <tr> <td>第一回 ガイダンス</td> <td>第二回 Good Health</td> <td>第三回 Breaking the Poverty Cycle</td> </tr> <tr> <td>第四回 Clean Water</td> <td>第五回 Zero Hunger</td> <td>第六回 Sustainable Infrastructure</td> </tr> <tr> <td>第七回 Clean Energy</td> <td>第八回 期末試験</td> <td></td> </tr> </table> <p>*各週のトピックは変更する場合があります。</p>							第一回 ガイダンス	第二回 Good Health	第三回 Breaking the Poverty Cycle	第四回 Clean Water	第五回 Zero Hunger	第六回 Sustainable Infrastructure	第七回 Clean Energy	第八回 期末試験	
第一回 ガイダンス	第二回 Good Health	第三回 Breaking the Poverty Cycle														
第四回 Clean Water	第五回 Zero Hunger	第六回 Sustainable Infrastructure														
第七回 Clean Energy	第八回 期末試験															
授業担当教員紹介	URL															
ホームページ・メールアドレス等	E-mail															

科目名	ビジネス・技術マネジメント戦略論			授業形態		開講期間	4月8日～6月3日		
	英文科目名	Strategy for Business and Technology Management		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間	授業日程欄参照		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	授業日程欄参照		
受講定員等	担当教員	木綿 隆弘		単位数	1単位		成績評価 方法・割合	・オンデマンド教材ごとの小テスト及び 講義に関するレポートで評価します。 ・成績は合・否・放棄で評価します。	
	定員数	未定 定員超過時の選考方法等 未定							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
					9,800円	28,200円	14,800円		
科目の内容	本講義は、ビジネスモデルの構築や商品企画を検討する上で重要となるロジカルシンキング、クリティカルシンキング、ラテラルシンキング、クリエイティブシンキング、デザインシンキングを理解し、課題設定力、発想力、分析力、創造力などの強化を目指す。さらに、技術マネジメント (MOT) の背景と必要性を学び、MOTの観点から適切な解決策の検討が出来ることを目指す。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	金沢大学のLMSコースでの学習となるため、PCが必要です。また、利用にあたって「金沢大学ID」の交付を受ける必要があるため、金沢大学理工系事務部学生課大学院係まで申し出てください。  受講を希望するいしかわシティカレッジ参加高等教育機関の学生は、上記E-mailアドレスへ連絡して履修の許可を得た上で、R7.4.11(金)までに、金沢大学角間キャンパス自然科学課本館B2階の理工系事務部学生課大学院係まで申し出てください。								
授業日程・スケジュール	オンデマンド講義 (7回分) ごとの受講締切、及び技術マネジメントに関する講義の実施日は、受講者にお知らせします。 なお、技術マネジメントに関する講義は、対面又はオンラインで受講できます。								
授業担当教員紹介	URL		https://ridb.kanazawa-u.ac.jp/public/detail.php?id=2273						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		kiwata@se.kanazawa-u.ac.jp						

科目名	シェルスクリプトを用いた 「ものグラミングと大規模データ処理」演習			授業形態		開講期間	8月予定 (詳細は金沢大学に確認)		
	英文科目名	Exercise on "Monogramming and Big data processing" using a shellscript		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間	集中講義 (詳細は金沢大学に確認)		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	金沢大学		
受講定員等	担当教員	大野 浩之・松浦 智之・ 森 祥寛		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	講義で課した課題に対する レポートなどで評価する。	
	定員数	24名 定員超過時の選考方法等 受付順							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
					9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	
科目の内容	最近、インターネット上に大量のデータや情報が集積され、これらを活用するサービス自体もインターネット上に用意されていることが当たり前になってきました。これを「クラウドコンピューティング」などと呼んだりしています。一方、小型のコンピュータや超小型のセンサなどが安価に普及し、ネット通販などで当たり前のように購入し、利用できるようになりました。そして、このような機器をインターネットに接続し、センサで得たデータのインターネットへの送信や、逆にインターネットからの受信が可能となりました。これを「もののインターネット (IoT:Internet of Things)」と呼んでいます。このような時代には、これまで個人が余暇に楽しんでいた「ものづくり」と、仕事や趣味などで行ってきた「パソコン上でのさまざまな操作」、インターネット上で誰かが開発して提供している「さまざまな情報サービス」は別々のものではなく、そして渾然一体となって、相互に連携し、利活用できるのです。このような社会で必要となる技法を、私たちは「ものづくり」と「プログラミング」をかけあわせた「ものグラミング」という言葉で表現しています。 本講義では、手で動く小さな「モノ」が徐々に発展しクラウドと連携するまでと、クラウド上の大量の情報やサービスが手の小さな「モノ」に影響を与えるまでを講義と実習などの体験を通じて学び、「ものグラミング」全体の理解を受講者に促していきます。併せて、POSIX環境におけるシェルスクリプトを用いてさまざまな大規模データ処理の方法などを演習します。また、併せてインターネットを活用する際に注意すべきセキュリティなどについても学んでいきます。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	受講者は、ノートパソコンを持ってくること。 実習で使用される機材 (小型のコンピュータや超小型のセンサなど) は、授業期間中に貸出しますので、講義終了後、自宅などで、復習・予習も兼ねて、いろいろな操作や実験をしてみてください。								
授業日程・スケジュール	8月の4日間で予定 (夏季休業中)								
授業担当教員紹介	URL								
ホームページ・メールアドレス等	E-mail								

科目名	海の動物の探索演習（副題：臨海宿泊演習）		授業形態		開講期間	9月1日～9月3日			
	英文科目名	A marine exercise in Noto Peninsula	①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	集中講義			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	【重要】海に入り生物を採取するため、健康診断書と当施設が作成した健康申請書を提出していただきます。 【重要】施設の復旧状況によっては金沢市角間キャンパスでの開講に変更となる可能性があります。				開講場所	金沢大学環日本海域環境研究センター臨海実験施設（予定）（石川県鳳珠郡能登町小木4-1）			
受講定員等	担当教員	木谷 洋一郎・鈴木 信雄・ 関口 俊男		単位数	2単位				
	定員数	20(学内14名)名 定員超過時の選考方法等 学内(14名)は抽選、学外は6名以内(1つの大学に付き2名以内、受け付け順) 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名		成績評価 方法・割合		提出物(70%)、参加態度(30%)			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	
科目の内容	能登半島に棲息する海の動物について、実際に海に入り棲息環境を体感することや生物を採取すること、それを手で触れたりよく観察することによって、これまで教科書で得た知識を生きた知識に変える。本講義でははじめに海洋生物の分類学の基礎知識を講義する。その後、近くの海岸へ行き採集を始める。採取した動物を受講者自らが図鑑等により分類し、種の同定をする。それらの微細な特徴を観察しスケッチすることで、観察眼を養う。また、所属施設の実習船を使用してプランクトンを採集し、これを分類・観察する。乗船時には、簡単な海洋観測も行う。								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
									2025年9月1日は、金沢駅にマイクロスバスで迎えに行きます。帰路は北陸鉄道バスを利用して、金沢に戻ってください。後日、詳細(実習時の服装など)は受講者にお知らせします。ウエットスーツの下に着用する水着、宿泊に必要なもの(パジャマ・洗面用具等)を用意すること。 【重要】海に入り生物を採取するため、健康診断書と当施設が作成した健康申請書を提出していただきます。施設の復旧状況によっては金沢市角間キャンパスでの開講に変更となる可能性があります。
授業日程・スケジュール	2025年9月1日～9月3日(2泊3日)で開講予定								
授業担当教員紹介	URL		<a href="https://rinkai.w3.kanazawa-u.ac.jp/">https://rinkai.w3.kanazawa-u.ac.jp/</a>						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		yki@se.kanazawa-u.ac.jp						

科目名	海洋生化学演習（副題：臨海宿泊演習）		授業形態		開講期間	5月10日～5月11日			
	英文科目名	Marine Biochemistry	①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	集中講義			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学 角間キャンパス			
受講定員等	担当教員	鈴木 信雄・関口 俊男・ 木谷 洋一郎		単位数	2単位				
	定員数	20(学内18名)名 定員超過時の選考方法等 学内(18名)は抽選、学外は2名以内(受け付け順) 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名		成績評価 方法・割合		授業への積極性・貢献度 60% レポート 40%			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	
科目の内容	タンパク質と遺伝子レベルの両面から一連の実験を行うには、時間を要する。そこで、集中講義で、一連の生化学実験を行う。実習では、食品をテーマにして、海藻を用いた薄層クロマトグラフィー、食品タンパク質の電気泳動、PCR法による遺伝子の増幅を行う。さらに実験の待ち時間等に、実験の応用例として教員の研究を紹介し、実験の面白さも体感させる。								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
									震災により、能登での開催は難しく、角間キャンパスで開催する。
授業日程・スケジュール	5月10日午前：オリエンテーション、海藻の色素抽出・分離、 5月10日午後：電気泳動によるタンパク質の分離、PCR法による遺伝子の増幅、 5月11日午前：食品生化学実験								
授業担当教員紹介	URL		<a href="https://rinkai.w3.kanazawa-u.ac.jp/">https://rinkai.w3.kanazawa-u.ac.jp/</a>						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		nobuos@staff.kanazawa-u.ac.jp						

科目名	防災学入門			授業形態		開講期間	9月16日～9月19日		
	英文科目名	Introduction to disaster prevention			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	○	開講時間	集中講義	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	本授業に必要な講義を受講し、単位を取得したものは日本防災士機構の防災士資格の受験資格を獲得できる。本講義は石川県との共同開催の授業であり、その実施には県から予算が投入されている。納税者に対する説明責任があるため、真摯な態度で履修する社会的責任が求められる。その意識を持って履修登録をしてもらいたい。								
受講定員等	担当教員	青木 賢人		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	評価方法は可否とする。	
	定員数	100名		定員超過時の選考方法等	1年生を優先して抽選			本講義は、日本防災士機構が求める標準カリキュラムに相当する授業をすべて受講し、同機構による防災士試験に合格することを単位取得要件とする。	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
	教員の指示に従う				9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	
科目の内容	<p>災害や防災・減災に関する基本的知識・技術をもって地域社会における防災活動や災害ボランティアに参加する人材の育成を目的とする。この授業を通じて、民間資格である防災士の取得を目指し、防災士取得後の活動に向けての展望を得る。防災士には、地域社会での自主防災活動や災害ボランティアへの参加が期待される。</p> <p>この授業の履修を通じて、民間資格である防災士の取得を目指す。受講者は最終日に実施される防災士資格取得試験を受験し、合格すれば防災士資格を得ることができるとともに、本講義の単位を取得することができる。</p> <p>防災士取得後は、地域社会での自主防災活動や災害ボランティアへの参加が期待されるが、その際に必要となる基礎的な知識やスキルをこの授業を通じて身に付けることができる。</p>								
	授業日程・スケジュール	9月16日(火)～9月19日(金) 内、1日は救急救命講習を含む							<p><b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等)</p> <p>受講希望者(金沢大学を除く)は、以下の入力フォームから申し込むこと。  <a href="https://docs.google.com/forms/d/1zwdVlFf6Q12q-1b6ZlrvZvqW5kxP7102hv6AFYw">https://docs.google.com/forms/d/1zwdVlFf6Q12q-1b6ZlrvZvqW5kxP7102hv6AFYw</a></p>  <p>【申込期限:令和7年6月19日(木)午後12:00】  定員超過の場合、1年生を優先して抽選を行う。抽選結果は登録したメールアドレスに連絡する。履修許可者にはLMS利用のためのID等を連絡する。  ※金沢大学の受講希望者は、Q2履修登録期間に通常通りWEB履修登録すること。  日本防災士機構認定のテキストを利用する。</p>
授業担当教員紹介	URL								
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			kentaoki@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	グローバル時代の国際協力			授業形態		開講期間	4月10日～5月29日		
	英文科目名	Global Cooperation			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	○	開講時間	木曜日 第3講時 13:00～14:30	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	本授業に必要な講義を受講し、単位を取得したものは日本防災士機構の防災士資格の受験資格を獲得できる。本講義は石川県との共同開催の授業であり、その実施には県から予算が投入されている。納税者に対する説明責任があるため、真摯な態度で履修する社会的責任が求められる。その意識を持って履修登録をしてもらいたい。								
受講定員等	担当教員	渡辺 敦子		単位数	1単位		成績評価 方法・割合	授業参加：40% グループワークGroupwork：20% 最終レポート(1,200-1,800字)：40%	
	定員数	85名		定員超過時の選考方法等	受付順				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
	教員の指示に従う				9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	<p>グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。</p>								
	授業日程・スケジュール	①イントロダクション ②グローバル協力とはなにか ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ④グローバル協力の歴史I ⑤グローバル教育の歴史II ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑦ケーススタディ ⑧結論：世界は共に生きることができるのか							<p><b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等)</p> <p>小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する。</p>
授業担当教員紹介	URL			https://www.researchgate.net					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp					

提供機関：金沢大学

科目名	グローバル時代の国際協力			授業形態	開講期間	4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替により火曜扱いの授業日)			
	英文科目名	Global Cooperation		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	水曜日 第5講時 16:30～18:00			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学で確認			
受講定員等	担当教員	渡辺 敦子		単位数	1単位				
	定員数	85名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
						9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
科目の内容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。						<b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等)  小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する。  ※曜日振替のため 5/7(水)は授業無し		
	授業日程・スケジュール	①イントロダクション ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ⑤グローバル教育の歴史II ⑦ケーススタディ			②グローバル協力とはなにか ④グローバル協力の歴史I ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑧結論：世界は共に生きることができるのか				
授業担当教員紹介			URL	https://www.researchgate.net					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp					

提供機関：金沢大学

科目名	グローバル時代の国際協力			授業形態	開講期間	4月10日～5月29日			
	英文科目名	Global Cooperation		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	木曜日 第5講時 16:30～18:00			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学で確認			
受講定員等	担当教員	渡辺 敦子		単位数	1単位				
	定員数	85名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
						9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
科目の内容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。						<b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等)  小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する。		
	授業日程・スケジュール	①イントロダクション ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ⑤グローバル教育の歴史II ⑦ケーススタディ			②グローバル協力とはなにか ④グローバル協力の歴史I ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑧結論：世界は共に生きることができるのか				
授業担当教員紹介			URL	https://www.researchgate.net					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp					

前期

機関講義

科目名	グローバル時代の国際協力			授業形態	開講期間	6月17日～8月5日		
	英文科目名	Global Cooperation		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	火曜日 第1講時 8:45～10:15		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	渡辺 敦子		単位数	1単位			
	定員数	85名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。						<b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等)  小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する。	
授業日程・スケジュール	①イントロダクション ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ⑤グローバル教育の歴史II ⑦ケーススタディ			②グローバル協力はなにか ④グローバル協力の歴史I ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑧結論：世界は共に生きることができるのか				
授業担当教員紹介	URL		https://www.researchgate.net					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	グローバル時代の国際協力			授業形態	開講期間	6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)		
	英文科目名	Global Cooperation		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	水曜日 第1講時 8:45～10:15		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	渡辺 敦子		単位数	1単位			
	定員数	85名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。						<b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等)  小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する。  ※曜日振替のため 7/23(水)は授業無し	
授業日程・スケジュール	①イントロダクション ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ⑤グローバル教育の歴史II ⑦ケーススタディ			②グローバル協力はなにか ④グローバル協力の歴史I ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑧結論：世界は共に生きることができるのか				
授業担当教員紹介	URL		https://www.researchgate.net					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	グローバル時代の文学			授業形態 ①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間	6月16日～8月4日	
	英文科目名	Literature in Globalization			開講時間	月曜日 第2講時 10:30～12:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学で確認	
受講定員等	担当教員	杉山 欣也		単位数	1単位		
	定員数	50名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	5名		
	科目等履修生定員 若干名			成績評価方法・割合	授業には3分の2以上の出席を必要とする。S(達成度90%～100%)、A(同80%～90%未満)、B(同70%～80%未満)、C(同60%～70%未満)を合格とし、以下を不合格とする。不可(達成度60%未満)。具体的な評価の方法(試験の形式など)は第1回の講義時に指示をする。		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認		
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円
				教員の指示に従う			
科目の内容	この授業では実際に文学体験をしてもらいます。その実際の体験に基づき、文学作品の読み方、文学作品の向こう側にある社会・文化・思想といった「文脈」を読み解くことの重要性を学びます。予習では、世界各地の日本語、英語、フランス語、中国語による文学作品から選定された短編(翻訳)を読み、教科書を用いて各作品の読み方や作品を囲む文化・社会・思想的な背景についてのイメージを掴んでください(授業における理解度を高め、また、ディスカッションの質を向上させるため、予習には少なくとも2時間以上を充てること)。授業では、各作品の読み方・解釈についての確認と補足的な説明を教員が行います。また、グループ・ディスカッションなどのアクティブラーニングを通じて、それぞれの作品の読みを深めてもらいます。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・スケジュール	第1回 「グローバル時代の文学」序説 第4回 フランス語文学 第7回 日本語文学 (なお、上記スケジュールは日程が変更される場合があります。ガイダンスの時の指示に従ってください。)		第2回 中国語文学 第5回 英語文学(イギリス) 第8回 総論・全体ディスカッション	第3回 ドイツ語文学 第6回 英語文学(アメリカ)	オリジナルテキスト・授業用資料を金沢大学生協から購入するか、以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先からテキスト・授業用資料をダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。 <a href="https://emuseum.el.kanazawa-u.ac.jp/?action=pages_view_main&amp;active_action=repository_view_main_item_detail&amp;item_id=168&amp;item_no=1&amp;page_id=13&amp;block_id=10">https://emuseum.el.kanazawa-u.ac.jp/?action=pages_view_main&amp;active_action=repository_view_main_item_detail&amp;item_id=168&amp;item_no=1&amp;page_id=13&amp;block_id=10</a> ※リンク先へのアクセスには、「金沢大学ID」が必要です。基幹教育学務係に申し出ること。	
授業担当教員紹介	URL			E-mail			
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			kinkin-s@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科目名	グローバル時代の文学			授業形態 ①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間	4月10日～5月29日	
	英文科目名	Literature in Globalization			開講時間	木曜日 第3講時 13:00～14:30	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学で確認	
受講定員等	担当教員	佐藤 文彦		単位数	1単位		
	定員数	50名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	5名		
	科目等履修生定員 若干名			成績評価方法・割合	授業には3分の2以上の出席を必要とする。S(達成度90%～100%)、A(同80%～90%未満)、B(同70%～80%未満)、C(同60%～70%未満)を合格とし、以下を不合格とする。不可(達成度60%未満)。具体的な評価の方法(試験の形式など)は第1回の講義時に指示をする。		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認		
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円
				教員の指示に従う			
科目の内容	この授業では実際に文学体験をしてもらいます。その実際の体験に基づき、文学作品の読み方、文学作品の向こう側にある社会・文化・思想といった「文脈」を読み解くことの重要性を学びます。予習では、世界各地の日本語、英語、フランス語、中国語による文学作品から選定された短編(翻訳)を読み、教科書を用いて各作品の読み方や作品を囲む文化・社会・思想的な背景についてのイメージを掴んでください(授業における理解度を高め、また、ディスカッションの質を向上させるため、予習には少なくとも2時間以上を充てること)。授業では、各作品の読み方・解釈についての確認と補足的な説明を教員が行います。また、グループ・ディスカッションなどのアクティブラーニングを通じて、それぞれの作品の読みを深めてもらいます。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・スケジュール	第1回 「グローバル時代の文学」序説 第4回 フランス語文学 第7回 日本語文学 (なお、上記スケジュールは日程が変更される場合があります。ガイダンスの時の指示に従ってください。)		第2回 中国語文学 第5回 英語文学(イギリス) 第8回 総論・全体ディスカッション	第3回 ドイツ語文学 第6回 英語文学(アメリカ)	オリジナルテキスト・授業用資料を金沢大学生協から購入するか、以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先からテキスト・授業用資料をダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。 <a href="https://emuseum.el.kanazawa-u.ac.jp/?action=pages_view_main&amp;active_action=repository_view_main_item_detail&amp;item_id=168&amp;item_no=1&amp;page_id=13&amp;block_id=10">https://emuseum.el.kanazawa-u.ac.jp/?action=pages_view_main&amp;active_action=repository_view_main_item_detail&amp;item_id=168&amp;item_no=1&amp;page_id=13&amp;block_id=10</a> ※リンク先へのアクセスには、「金沢大学ID」が必要です。基幹教育学務係に申し出ること。	
授業担当教員紹介	URL			E-mail			
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			satof@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科目名	グローバル時代の文学			授業形態	開講期間	4月7日～6月2日	
	英文科目名	Literature in Globalization				開講時間	月曜日 第2講時 10:30～12:00
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		金沢大学で確認
受講定員等	担当教員	杉山 欣也				単位数	1単位
	定員数 50名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 若干名			成績評価方法・割合		授業には3分の2以上の出席を必要とする。 S(達成度90%～100%)、A(同80%～90%未満)、B(同70%～80%未満)、C(同60%～70%未満)を合格とし、以下を不合格とする。不可(達成度60%未満)。具体的な評価の方法(試験の形式など)は第1回の講義時に指示をする。	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認		
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円
科目の内容	この授業では実際に文学体験をしてもらいます。その実際的な体験に基づき、文学作品の読み方、文学作品の向こう側にある社会・文化・思想といった「文脈」を読み解くことの重要性を学びます。予習では、世界各地の日本語、英語、フランス語、中国語による文学作品から選定された短編(翻訳)を読み、教科書を用いて各作品の読み方や作品を囲む文化・社会・思想的背景についてのイメージを掴んでおいてください(授業における理解度を高め、また、ディスカッションの質を向上させるため、予習には少なくとも2時間以上を充てること)。授業では、各作品の読み方・解釈についての確認と補足的な説明を教員が行います。また、グループ・ディスカッションなどのアクティブラーニングを通じて、それぞれの作品の読みを深めてもらいます。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・スケジュール	第1回 「グローバル時代の文学」序説 第4回 フランス語文学 第7回 日本語文学 (なお、上記スケジュールは日程が変更される場合があります。ガイダンスの時の指示に従ってください。)		第2回 中国語文学 第5回 英語文学(イギリス) 第8回 総論・全体ディスカッション		第3回 ドイツ語文学 第6回 英語文学(アメリカ)	
授業担当教員紹介		URL					
ホームページ・メールアドレス等		E-mail		kinkin-s@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科目名	グローバル時代の社会学			授業形態	開講期間	4月7日～6月2日	
	英文科目名	Sociology in a Global World				開講時間	月曜日 第2講時 10:30～12:00
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		金沢大学で確認
受講定員等	担当教員	眞住 優助				単位数	1単位
	定員数 62名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 2名 科目等履修生定員 若干名			成績評価方法・割合		授業には3分の2以上の出席を必要とする。 学期末試験70%、出席状況(コメントペーパー等の提出を含む)30%	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認		
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円
科目の内容	《講義の主題》 身の回りとその背後にある社会に批判的思考を働かせてみる、社会学という学問の世界に触れる。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	《授業スケジュール》 【第1週】オリエンテーション、社会学の見方・考え方とグローバル化する社会 【第2週】社会的相互行為と日常生活 【第3週】ライフコースと家族 【第4週】健康・病気・障がい 【第5週】格差・不平等と貧困 【第6週】メディアとコミュニケーション 【第7週】都市と都市生活 【第8週】社会学の理論と方法、最終試験						授業中には様々な補足説明を行うので各自ノートやメモをしっかりと最終試験に備えること。 S43
授業日程・スケジュール	金沢大学2025年度本科目の授業日程・スケジュールを参照。						
授業担当教員紹介		URL					
ホームページ・メールアドレス等		E-mail		ymazumi@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科目名	グローバル時代の社会学			授業形態	開講期間	6月17日～8月5日			
	英文科目名	Sociology in a Global World				開講時間	火曜日 第3講時 13:00～14:30		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認			
受講定員等	担当教員	眞住 優助		単位数	1単位		成績評価 方法・割合		
	定員数	62名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	2名				
	科目等履修生定員	若干名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
					9,800円	28,200円	14,800円		教員の指示に従う
科目の内容	《講義の主題》 身の回りとその背後にある社会に批判的思考を働かせてみる、社会学という学問の世界に触れる。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	《授業スケジュール》 【第1週】オリエンテーション、社会学の見方・考え方とグローバル化する社会 【第2週】社会的相互行為と日常生活 【第3週】ライフコースと家族 【第4週】健康・病気・障がい 【第5週】格差・不平等と貧困 【第6週】メディアとコミュニケーション 【第7週】都市と都市生活 【第8週】社会学の理論と方法、最終試験								
	《教科書》 オリジナルテキスト（以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先から各回のテキストをダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。ただしスマートフォン使用は不可。） <a href="http://ilas.w3.kanazawa-u.ac.jp/students/subject/gs/gs_text/">http://ilas.w3.kanazawa-u.ac.jp/students/subject/gs/gs_text/</a> ※リンク先へのアクセスには「金沢大学ID」が必要です。金沢大学基幹教育学務係に申し出ること。							授業中には様々な補足説明を行うので各自ノートやメモをしっかりと最終試験に備えること。 S43	
授業日程・スケジュール	金沢大学2025年度本科目の授業日程・スケジュールを参照。								
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	ymazumi@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	地球生物圏と人間			授業形態	開講期間	7月17日～8月5日			
	英文科目名	Geo-bioshere and Human-beings				開講時間	火曜日 第4講時 14:45～16:15		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○	開講場所	金沢大学で確認			
受講定員等	担当教員	佐藤 圭		単位数	1単位		成績評価 方法・割合		
	定員数	99名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名				
	科目等履修生定員	若干名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
					9,800円	28,200円	14,800円		教員の指示に従う
科目の内容	地球という天体の中で、生物が生存している領域のことを生物圏という。我々はどこから来たのか？我々は何者か？我々はどこへ行くのか？生物圏における我々人類の存在とは何か？という根源的な問いかけに科学的な意味で答えるためには、地球のダイナミズムから地球生物圏の成立、そして人類の誕生という一連の地球科学的な事象の理解が重要となる。本講義では、地球生物圏を理解する上で鍵となる様々な学問のエッセンスを分野横断的（主に地学・生物）に学んでいく。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
授業日程・スケジュール									
授業担当教員紹介				URL	<a href="https://www.researchgate.net/profile/Kei-Sato-9">https://www.researchgate.net/profile/Kei-Sato-9</a>				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	ksato@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	応用生態工学			授業形態	開講期間	4月15日～8月5日		
	英文科目名	Ecology and Civil Engineering				①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	火曜日 第1講時 9:00～10:30
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	石川県立大学内講義室		
受講定員等	担当教員	一恩 英二		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	小テストと授業に対する意見・質問の 提出状況、期末試験の結果を総合的に 評価する。講義回数の3分の2以上の出 席が必要。
	定員数	30名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：2月1日～2月28日			受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	<p>(目的) 応用生態工学は、人と生物との共存、生物多様性の保全、健全な生態系の持続を図るために、生態学と土木工学との境界領域において、新たな理論・知識・技術体系の展開を図る学問である。本講義では河川、水路、水田から成る水系ネットワークやため池、湖沼、道路、都市、林地において展開している生態系配慮の考え方とその技術を数多くの事例にもとづいて解説する。 (到達目標)</p> <p>(1) 河川、水路、水田から成る水系ネットワークやため池、湖沼、道路、都市、林地において生じている生態系の問題を説明できる。 (2) 河川、水路、水田から成る水系ネットワークやため池、湖沼、道路、都市、林地において展開している生態系配慮の考え方や技術を説明できる。 (3) 応用生態工学に関する用語を説明できる。</p>						<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>(教科書) 必要に応じて資料を配布する。</p>	
授業日程・ スケジュール	第1回目 概要、現状地の水理環境と生物 第4回目 総合的土砂管理 第7回目 魚道の設計 第10回目 水田における生態系配慮(2) 第13回目 道路の生態系配慮 第16回目 期末試験	第2回目 湧水地と湧周辺における生物多様性の保全 第5回目 河川における生態系配慮 第8回目 水路における生態系配慮 第11回目 ため池における生態系配慮 第14回目 森林再生の試み	第3回目 多自然川づくり 第6回目 魚道の計画 第9回目 水田における生態系配慮(1) 第12回目 湖沼の生態系配慮 第15回目 都市公園における自然再生					
授業担当教員紹介	URL			https://www.ishikawa-pu.ac.jp/staff/				
ホームページ・メールアドレス等	E-mail							

科目名	これからの畜産			授業形態	開講期間	9月6日～9月9日		
	英文科目名	Animal husbandry to the future				①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	第1-5講時 9:00～17:50
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	石川県立大学生産科学科第1セミナー室 (A102)		
受講定員等	担当教員	橋谷田 豊・平山 琢二・ 浅野 桂吾		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	出席状況とレポート・試験の結果を総 合的に評価する。講義回数の3分の2以 上の出席が必要。
	定員数	10名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：3月1日～3月15日			受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	<p>本講義では、石川県の現在の畜産情勢を踏まえた国内外の畜産技術全般について説明するとともに、主にウシ、ヒツジを対象とした飼料資源の開発、人為的な繁殖、動物福祉と飼養管理等に関する最新の情報から、解決すべき課題および今後のあり方を論じる。</p>						<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>最終日試験(第1講時9:00 -10:30)。 なお、担当教員によっ ては、畜舎での家畜観察、 簡単な実験・実習を行う 場合があります。</p>	
授業日程・ スケジュール	1-5回 石川県の畜産の現状と課題を説明するとともに、全国の放牧や未利用飼料資源を活用したウシ・ヒツジ生産の取組みを解説する。(浅野桂吾) 6-10回 アニマルウェルフェアからみた動物の飼養管理について広く概説する。(平山琢二) 11-15回 石川県内の乳用牛および肉用牛生産の現状と課題を説明するとともに、人工授精、受精卵移植さらには体外受精といったウシの先進的な高度繁殖技術等について解説する。(橋谷田 豊)							
授業担当教員紹介	URL			https://www.ishikawa-pu.ac.jp/staff/				
ホームページ・メールアドレス等	E-mail							

科目名	博物館資料保存論			授業形態		開講期間	4月9日～7月30日（予定）				
	英文科目名	Theory of Museum Preservation		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	火曜日 9・10限 16：00～17：25（予定）				
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	金沢美術工芸大学 202講義室（予定）				
受講定員等	担当教員		渋谷 拓		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	授業への参加状況（受講態度およびグループワークに取り組む姿勢）と、ワークシート・期末試験・レポート評価の総合により単位認定を行う。参加状況（30%）、ワークシート・期末試験・レポート（70%）。		
	定員数		60名		定員超過時の選考方法等		受付順				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シテカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料		
					募集期間：金沢美術工芸大学で確認						
					28,200円 (市内居住者及び 本学卒業生)	29,600円					
					56,400円 (その他の者)						
科目の内容	ミュージアムにおいて資料を保存することの意義や、資料を良好に保存・継承していくための方法と環境について科学的・実践的観点から学ぶ。								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)		
									【教科書】 特に使用しない。講義内で参考資料を適宜指示する。  【参考書】 栗田秀法編著『現代博物館学入門』ミネルヴァ書房、石崎武志編著『博物館資料保存論』講談社、日本博物館協会編『博物館資料取扱いガイドブック』ぎょうせい、など。  【教材】 映像資料(DVDやビデオ)、パワーポイントを使用する場合がある。		
授業日程・スケジュール		第01回 展示活用と保存は表裏一体の関係である（イントロダクション） 第03回 展示と保存の環境を考へてみる【2】 温湿度と空気質 第05回 展示と保存の環境を考へてみる【4】 伝統的保存方法と環境保護 第07回 展示と保存の環境を考へてみる【6】 立地と防災 第09回 展示と保存の環境を考へてみる【8】 屋外彫刻の状態を観察する 第11回 資料を守る【2】 資料の輸送 第13回 資料を守る【4】 被災文化財のレスキュー 第15回 まとめ				第02回 展示と保存の環境を考へてみる【1】 光 第04回 展示と保存の環境を考へてみる【3】 生物被害とIPM 第06回 展示と保存の環境を考へてみる【5】 ファシリテイ・レポート 第08回 展示と保存の環境を考へてみる【7】 近隣ミュージアムの見学 第10回 資料を守る【1】 資料の修復 第12回 資料を守る【3】 文化財保護法とエコミュージアム 第14回 資料を守る【5】 ポストコロナリズムと文化財					
授業担当教員紹介			URL		<a href="https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/teacher/6009/">https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/teacher/6009/</a>						
ホームページ・メールアドレス等			E-mail								

科目名	麹・発酵食品の歴史と科学			授業形態		開講期間	4月14日～7月28日		
	英文科目名	History and Science of Koji and Fermented Foods		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	月曜日 第5時限 17:05～18:45		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	大学教養程度の生物学の知識、基礎的な(バイオ系学科大学1～2年生程度の)生化学、分子生物学、遺伝学を習得していることが望ましい。					開講場所	金沢工業大学		
受講定員等	担当教員	相良 純一		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	講義への出席と授業中に行う演習課題、 最終レポートにより総合的に評価をする	
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 受付順							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢工業大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
科目の内容	<p>【講義の内容】 石川の発酵産業に欠かせない「麹」「麹菌」を学ぶことにより、「発酵」について、科学的見地からより深く学ぶことを目的とする。麹菌は、古くから日本の伝統食品に使われてきた。特に、石川では「麹」として日本酒、醤油、味噌、酢だけではなくかぶら寿司などにも用いられ、他の地域とくらべて非常に身近なものである。しかしながら、その麹菌が「国菌」であること、高岡・金沢の偉人である高峰謙吉博士がフスマ麹を用いて「タカチアスターゼ」を製造したことはあまり知られていない。「国菌」である麹菌と、麹菌を用いて造られる「麹」について学び、地域の偉人の足跡を辿り、日本や石川における発酵産業について深く理解することを目指す。</p> <p>【講義の進め方】 座学形式で進めていく。適宜、講義中に映像の利用や演習等を行う。</p> <p>【目指す課題など】 「麹」について歴史的、科学的見地からその仕組みを理解する。 「麹菌」について分子生物学的、遺伝学的見地からその仕組みを理解する。 「発酵」について生化学的見地からその仕組みについて理解する。</p>							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
授業日程・ スケジュール	カレンダーの都合上、右記の日程に追加で実施する。(2025年7月23日(水))								
授業担当教員紹介	URL		<a href="http://kitnet.jp/laboratories/labo0172/index.html">http://kitnet.jp/laboratories/labo0172/index.html</a>						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		jun@neptune.kanazawa-it.ac.jp						

科目名	コンピュータの構成			授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認		
	英文科目名	Computer Organization		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	金沢学院大学で確認		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	金沢学院大学で確認		
受講定員等	担当教員	高木 直史		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	期末試験により学習内容の8割以上の理解が認められれば合格とする。評点は、 期末試験の成績(約80%)と宿題(演習) の成績(約20%)により定める。	
	定員数	60名 定員超過時の選考方法等 受付順							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
科目の内容	<p>コンピュータの基本構造と基本動作、コンピュータの命令(命令セットアーキテクチャ)、コンピュータにおける数の表現と算術演算について理解し、簡単なプロセッサの構成法、コンピュータの記憶階層および入出力の概要等を学ぶ。</p>							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
授業日程・ スケジュール	01-02：コンピュータの基礎 08-10：コンピュータにおける算術演算 15：記憶階層と入出力の概要			03-07：コンピュータの命令 11-14：簡単なプロセッサの構成法					教科書： David A Patterson, John L. Hennessy著、成田光彰訳：バターソン&ヘネシー「コンピュータの構成と設計ハードウェアとソフトウェアのインタフェース MIPS EDITION 第6版」上巻、日経BP社、ISBN 978-4-2960-07009-1
授業担当教員紹介	URL		<a href="https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/infoeng-takagi/">https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/infoeng-takagi/</a>						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail								

科目名	健康科学			授業形態	開講期間	金沢学院大学で確認		
	英文科目名	Health Sciences				開講時間	金沢学院大学で確認	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢学院大学で確認		
受講定員等	担当教員	藤原 勝夫		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	2/3以上の出席と定期試験で60点以上の 得点を必要とする。
	定員数	180名		定員超過時の選考方法等	受付順			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認			
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	<p>スポーツにおける人体の神経・筋肉の働きによって生まれる運動について、人体の生理機能、エネルギー代謝、筋活動、運動調節等の側面から学ぶとともに、スポーツ活動での減量法やトレーニング法について学ぶ。到達目標としては、肥満対策や運動障害予防につながる運動療法、およびエネルギー代謝系、筋・神経系に関する理解を深めること、さらにその知識の健康および各種スポーツ場面への応用ができることを目指す。</p>							<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>教科書 「改訂 身体活動と体力トレーニング」 藤原勝夫、 外山 寛、朝倉書店</p>
授業日程・ スケジュール	1 現代社会における運動の位置づけ 4 運動におけるエネルギー代謝 7 筋の収縮特性と筋線維組成 10 トレーニングの原理とトレーニング法の基礎 13 ウォーミングアップ	2 体力と健康 5 運動におけるエネルギーの回復過程 8 運動強度の測定法 11 エネルギー系に焦点を当てたトレーニング法 14 日常生活と体力	3 スポーツにおけるトレーニングの必要性 6 運動時の筋活動 9 脂肪量の測定と減量法 12 筋系に焦点を当てたトレーニング法 15 からだづくりの実践					
授業担当教員紹介	URL							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail							

科目名	国際理解教育概論			授業形態	開講期間	金沢学院大学で確認		
	英文科目名	International Education				開講時間	金沢学院大学で確認	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢学院大学で確認		
受講定員等	担当教員	多田 孝志		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	レポート30% 発表30% 資料作成40%
	定員数	90名		定員超過時の選考方法等	受付順			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認			
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	<p>地球時代・多文化共生社会が、教育にもたらす変化について多様な事象を素材に論説する。また、国際理解教育に関わるさまざまな論の検討を通して国際理解教育の概念を考察し、論ずる。国際理解教育の理論・実践研究の経緯と最新の状況について、多様な論文・実践事例を紹介しつつ解説する。さらに、多様な人々との共生に不可欠な技能としての対話力の重要性を論じ、実習により技能を習得させる。またユネスコの国際理解教育の経緯、国際理解教育の多様な実践、持続可能な開発のための教育、ラーニングコンパスの概念などについてもその意義について解説する。</p> <p>地球的課題についてアクティブ・ラーニングを多用し、グループが協同する調査をさせ、21世紀型能力が示す、深い思考力、主体性、対話力の育成を目指す。ことにグローバル対話論について概念と活用方法、習得の手立てについて演習を中心に取り上げる。</p>							<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p>
授業日程・ スケジュール								
授業担当教員紹介	URL			<a href="https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/education-tada/">https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/education-tada/</a>				
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			tada@kanazawa-gu.ac.jp				

科目名	地域経済論			授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認		
	英文科目名	Regional Economics		①対面授業	○	開講時間	金沢学院大学で確認		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				③対面・オンライン併用		開講場所	金沢学院大学で確認		
受講定員等	担当教員	三輪 篤生		単位数	2単位		成績評価方法・割合	授業への出席・課題の提出状況(5割程度)、期末試験の成績(5割程度)を総合的に判定。	
	定員数	200名		定員超過時の選考方法等	未定				
	特別聴講学生等定員	若干名		科目等履修生定員	若干名				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
					10,000円	35,000円	32,000円		
科目の内容	<p>地域経済を構成する要素や地域経済の構造を把握・理解するために、経済循環に関する理論的講義を行うとともに、地域経済の構成要素と構造を把握するための実在する統計データ等について把握し、それらの信頼性や性質を把握し、その利用方法や限界について学習する。これらのデータ(証拠)に基づく分析と議論の方法を習得し、地域経済政策についての議論を展開する能力を形成するための講義と演習を行う。</p>								<p><b>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</b></p> <p>教科書) 山田浩之・徳岡一幸著「地域経済学入門」(2022年第3版、有斐閣コンパクト)</p>
	授業日程・スケジュール	前期(2025年4月7日～7月24日)に15回の授業を実施。(曜日、時限、各回の講義内容は未定。)							
授業担当教員紹介	URL			<a href="https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/%e4%b8%89%e8%bc%aa%e3%80%80%e7%af%a4%7e%94%9f/">https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/%e4%b8%89%e8%bc%aa%e3%80%80%e7%af%a4%7e%94%9f/</a>					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			miwa@kanazawa-gu.ac.jp					

科目名	心理学概論A			授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認		
	英文科目名	Introduction to Psychology A		①対面授業	○	開講時間	金沢学院大学で確認		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				③対面・オンライン併用		開講場所	金沢学院大学で確認		
受講定員等	担当教員	中崎 崇志・室橋 弘人		単位数	2単位		成績評価方法・割合	定期試験、中間テスト、毎回の振り返りの内容による総合評価によって決定する。評価の割合は、定期試験(筆記)および中間テスト(オンライン)80%、毎回の振り返りとコメント20%とする。	
	定員数	金沢学院大学で確認		定員超過時の選考方法等	受付順				
	特別聴講学生等定員	若干名		科目等履修生定員	若干名				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
					10,000円	35,000円	32,000円		
科目の内容	<p>心理学は、テレビや週刊誌にあるような占いではない。実際の心理学は人間の心の働きを科学的に明らかにしようとする学問であり、実験や調査等で得られた客観的な事実に基づいて、人間の行動の法則を見出そうとするものである。心理学概論Aでは、現代に至る心理学の発展の歴史に加えて、感覚と知覚、学習、認知、言語・思考、社会の各分野について、科学としての心理学における基本的な知識を習得する。本講義の到達目標は、以下の通りである。</p> <p>①心理学の成り立ちについて、現代に至る心理学の変遷を説明することができる。</p> <p>②人の心の基本的な仕組みおよび働きのうち、感覚・知覚、学習、認知、言語・思考の各分野の基礎知識を習得し、人間の認知機構の最も基礎的な部分について説明することができる。</p> <p>③人の心の基本的な仕組みおよび働きのうち、人の社会的行動とその背景、個人が他者・社会から受ける影響について説明することができる。</p>								<p><b>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</b></p> <p>教科書として サトウタツヤ・渡邊芳之 2019 『心理学・入門：心理学はこんなに面白い(改訂版)』有斐閣を使用する。</p>
	授業日程・スケジュール	第01回：心理学史(1) 第04回：感覚・知覚(1) 第07回：学習と行動(2) 第10回：言語・思考(1) 第13回：社会と個人(1)	第02回：心理学史(2) 第05回：感覚・知覚(2) 第08回：記憶(1) 第11回：言語・思考(2) 第14回：社会と個人(2)	第03回：心の生物学的基礎 第06回：学習と行動(1) 第09回：記憶(2) 第12回：言語・思考(3) 第15回：社会と個人(3)					
授業担当教員紹介	URL								
ホームページ・メールアドレス等	E-mail								

科目名	心理学概論B			授業形態	開講期間	金沢学院大学で確認	
	英文科目名	Introduction to Psychology				開講時間	金沢学院大学で確認
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		金沢学院大学で確認
受講定員等	担当教員	前川 浩子・外1名				単位数	2単位
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認		
科目の内容	心理学は、人の心を覗き込むような読心術ではない。実際の心理学は人間の心の働きを科学的に明らかにしようとする学問であり、実験や調査等で得られた客観的な事実に基づいて、人間の行動の法則を見出そうとするものである。「心理学概論B」では、心理学の研究手法、発達に関する諸理論、人の行動の生起や維持(動機づけ・感情)個人差(パーソナリティ・知能)、心の健康、心の不適応とその援助について、基本的な知識を習得することを目的とする。 授業はスライドと配布資料を用いて進める。 到達目標は以下の通りである。 ①人の心の基本的な仕組みや働きと実証的に調べる方法について理解すること ②発達に関する理論について説明できるようになること ③人の行動を引き起こしたり、維持する要因について説明できるようになること ④人の個人差を説明する概念について説明できるようになること ⑤人の心の健康や不適応に関する理論について説明できるようになること ⑥人の心の問題の回復、援助について理解すること						
	授業日程・スケジュール	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) サトウタツヤ・渡邊芳之『改訂版 心理学・入門 心理学はこんなに面白い』有斐閣アルマ 2019					
授業担当教員紹介	URL	https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/literary-maekawa/					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	maekawa@kanazawa-gu.ac.jp					

科目名	日本語学特殊講義			授業形態	開講期間	金沢学院大学で確認	
	英文科目名	Japanese rhetoric techniques				開講時間	金沢学院大学で確認
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		金沢学院大学で確認
受講定員等	担当教員	寺田 智美				単位数	2単位
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認		
科目の内容	【講義概要と目的】 日本語を彩るさまざまな表現技法や論法について知り、ことばの芸術をより深く味わうための力を身につける。表現技法としては、比喩・擬態法・擬人法・倒置法・反復法・反語・対句・押韻・省略法など、論法としては推論法・帰納法・設問法などを扱う。同時にそれらの技法や論法を使って、自分の考えや印象をより効果的に、魅力的に伝える表現も追求していく。  【到達目標】 ・さまざまな表現技法や論法を味わうことができる。 ・表現者が使用する各種技法をとおして、表現者の表現意図をくみ取ることができる。 ・各種表現技法を駆使することによって、よりの確かな文章が書くことができる。						
	授業日程・スケジュール	○授業日程：金沢学院大学の学年暦に準じる ○スケジュール(授業計画) 第1回 オリエンテーション～レトリック・修辞とは何か/第2回 ロジカルシンキング/第3回 クリティカルシンキング/第4回「配列」の技法/第5回「反復」の技法/第6回「付加」の技法/第7回「省略」の技法/第8回「間接」の技法/第9回「置換」の技法/第10回「多重」の技法/第11回「摩擦」の技法/第12回 技法の総合演習1/第13回 技法の総合演習2/第14回 技法の総合演習3/第15回 まとめ					
授業担当教員紹介	URL						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	teradato@kanazawa-gu.ac.jp					

科目名	色彩学			授業形態	開講期間	金沢学院大学で確認	
	英文科目名	Science of color		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	金沢学院大学で確認	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢学院大学で確認	
受講定員等	担当教員	広根 礼子		単位数	2単位		成績評価 方法・割合
	定員数	金沢学院大学で確認 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名		定員超過時の選考方法等	受付順		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認		
					検定料	入学料	授業料
				10,000円	35,000円	32,000円	
科目の内容	色には相手に与える特定のイメージや無意識に働きかける心理効果がある。色の特性を理解し、人間の目が色を認識する仕組みやその性質について学ぶ。色彩学はインフォメーションとインテリジェンスを背景にした現代の情報科学であり、その研究対象は色彩史、色彩視知覚、色彩心理、色彩デザイン、色彩環境など人間尺度に関わって広い。本講義により、色彩の知識を深め、美術文化の創造と応用に役立てることが目標である。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
							テキストと配色カードを使用する ※初回授業で説明
授業日程・スケジュール	第1回 「色のみえるしくみ」について 第4回 配色カードを使用した色相演習 第7回 色彩調和(色相) 第10回 色の視覚効果 第13回 流行色 リサーチ	第2回 加法混色と減法混色 第5回 配色カードを使用したトーン演習 第8回 色彩調和(トーン) 第11回 ファッションと色彩 第14回 流行色 ディスカッション	第3回 色の分類と三属性 第6回 配色カードを使用したヒュートーンサークル演習 第9回 色の心理効果 第12回 インテリアと色彩 第15回 まとめと到達の確認、授業総括				
授業担当教員紹介	URL	https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/arts-hirone/					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	hirone@kanazawa-gu.ac.jp					

科目名	国際物流論			授業形態		開講期間	9月29日～2月9日		
	英文科目名	International Logistics		①対面授業 ○ ②オンライン授業		開講時間	月曜日 第3講時 17:30～19:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	経済学や経営学の基礎的な知識や国際的な事象に関心があることが望ましい。			③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
受講定員等	担当教員	辰巳 佳彦		単位数	2単位		成績評価方法・割合	授業態度および参加度 (60%)、 期末レポート (40%) の総合評価	
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	受付順				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円
科目の内容	<p>私たちは島国の日本で生活しています。そのため、国際的なモノの流れは大小さまざまな形で国民全員の生活に影響してきます。例えば朝食のパンの小麦、車のガソリンは元をたどれば世界のどこから運ばれてきているのでしょうか？スエズ運河が使えない!?海賊!?これは遠い世界のように決まっていますがそんなことはありません。そして北陸地方にもそんな国際物流を支える港があります。国際物流をグローバルとローカルの両面からグローバルに考えてみましょう。</p>							<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>購入を必須とはしませんが、以下を参考書とする。 ※1冊だけ購入するのであれば①を勧める ①平田燕奈ほか (2022)「新国際物流論 基礎からDXまで」晃洋書房 ②鈴木暁 (2017)「国際物流の理論と実務【六訂版】」成山堂書店 ③汪正仁 (2011)「ビジュアルでわかる国際物流(2訂版)」成山堂書店</p>	
授業日程・スケジュール									
授業担当教員紹介	URL	<a href="https://researchmap.jp/rarinpa">https://researchmap.jp/rarinpa</a>							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	ytatsumi@seiryu-u.ac.jp							

科目名	はたらく人のための健康と環境			授業形態		開講期間	9月29日～2月9日		
	英文科目名	Environmental and Public Health for Workers		①対面授業 ②オンライン授業		開講時間	月曜日 第3講時 17:30～19:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	文系学生および文系出身者でも可			③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB		
受講定員等	担当教員	池田 啓一		単位数	2単位		成績評価方法・割合	毎回のまとめレポートによる。	
	定員数	30名		定員超過時の選考方法等	受付順				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円
科目の内容	<p>皆さんは、はたらく(働く)と聞いたときにどんなことを思い浮かべますか?職種、就職活動、アルバイト・正社員など雇用、収入、自己実現、社会貢献など、いろいろあるのではないのでしょうか?また、自分のはたらく時には、自身の価値観と重ね合わせて、何らかの目的を持って行うのではないのでしょうか?この目的を実現するには、健康に「はたらく」ことが不可欠です。</p> <p>本科目では、「はたらく」ことと健康について、基本的なことを踏まえた上で、自分の職場・取引先・自分の生活必需品などに関連する、様々な職業において起こりうる健康障害(業務上疾病といえます)とその予防法について、作業内容や環境との関連に触れながらお話しします。その際、少し知っている程度と理解しやすい程度のサイエンスの知識を交えながら、展開します。</p> <p>また、受動喫煙のない職場、「はたらく」ことの生きがい、最近、盛んに言われている「健康経営」という、会社側から見た健康保持増進、「エイジフレンドリー」と呼ばれる人生100年時代の職場の安全と健康など、職場における健康保持・増進の新たな概念が登場しています。はたらく人のための健康と環境について、一緒に考えていきましょう。</p>							<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p>	
授業日程・スケジュール	<p>1.はたらく人の健康と環境のために知っておくこと～労働災害とその予防、労働衛生管理の基本 2-5.サービス業ではたらく人の健康と環境(労働時間、循環器疾患、メンタルヘルス、感染症、食中毒) 6-11.ものづくりの現場ではたらく人の健康と環境(粉じん・金属・有機溶剤による中毒、化学物質による発がん、一酸化炭素、酸素欠乏、その他化学物質との関連) 12.屋外の現場ではたらく人の健康と環境(建設現場一熱中症、農作業-農薬中毒、林業-寒冷・振動) 13.快適に作業するためのオフィスでの室内環境(光、音、温度など)、14.THP(トータル・ヘルスプロモーション・プラン)と健康経営～社員と企業のための「はたらく」における健康保持・増進、15.エイジフレンドリーな職場づくり</p>								
授業担当教員紹介	URL	<a href="https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/k-ikeda.html">https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/k-ikeda.html</a>							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	ke-ikeda@hokuriku-u.ac.jp							

科目名	食卓から守る家族の健康：食育・薬育・健康栄養学			授業形態		開講期間	9月29日～2月9日	
	英文科目名	Protecting your family's health from the dinner table: Food education, medicine education, and health nutrition		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	月曜日 第4講時 19:10～20:40	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB	
受講定員等	担当教員	宇佐見 則行		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	講義ごとのレポート
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	講義を選んだ理由			
授業料等	科目等履修生定員	0名		シティカレッジ聴講生定員	若干名		特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)	科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)
	シティカレッジ聴講生	若干名		シティカレッジ聴講生	(社会人で単位を必要としない者)			
検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料
				検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
科目の内容	<p>「健康」とは、心身共に健全な状態であると共に、経済的にも豊かなことを意味しています。本講義では、私たちが一生涯をかけて係り合う「食」と「健康」をテーマとしてとり挙げ、食事や食物に関する知識（健康栄養学）と選択力を身につけ、家族が健全で質の良い食生活が送れるようにするための教育（食育）を栄養素の役割から解説します。また、薬に関する正しい使用方法や副作用などの知識を、子供のうちから教育しようという試み（薬育）についても解説します。「運動と健康」では、活動環境の安全、人間工学からの健康環境づくり、心（脳）を考慮した健康環境づくり、加齢を考慮した健康環境づくりについて皆さんと一緒に考えましょう。さらに、住環境、生活環境と安全・健康、休息としての睡眠環境、働く環境と安全衛生などについても皆さんと共に考えていきたいと思っています。</p> <p>最後に、私たちの寿命は延び続け、現在「人生90年（平均寿命）」になろうとしています。しかし、自立した生活を送れる期間「健康寿命」が、「平均寿命」より男性は約9年、女性は約12年も短く、支援や介護を必要とする期間が、平均で9～12年早く訪れることを意味しています。今後迎える超高齢社会に向け、「平均寿命」ではなく、長い人生、いつまでも元気に過ごすための「健康寿命」を延ばすには何が必要か？、何をすれば良いのか？などを講義を通じて考え、理解して頂ければと思います。</p>						<p>シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)</p> <p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p>	
授業日程・ スケジュール	<p>講義内容：1. 栄養と健康・疾患/2. 糖質から学ぶ食育/3. 脂質代謝から学ぶ食育/4. タンパク質（アミノ酸）から学ぶ食育/5. ビタミンから学ぶ食育/6. ミネラルから学ぶ食育/7. 運動と健康：①呼吸と循環器系/8. ②内分泌系と脳機能/9. ③栄養とタイミング/10. ④水分補給のタイミング/11. 救急救命/12. 医薬品の相互作用とその対応/13. 食品との相互作用とその対応/14. 食中毒と食品汚染物質/15. 食品の変質と食品の保存/16. 身近に起こる中毒時の対応など</p>							
授業担当教員紹介	URL	<a href="https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/n-usami.html">https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/n-usami.html</a>						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	n-usami@hokuriku-u.ac.jp						

科目名	ジャーナリズムとメディアリテラシー			授業形態	開講期間	9月30日～1月20日		
	英文科目名	Journalism and media literacy		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	火曜日 第3講時 17:30～19:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	初學者向け				開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
受講定員等	担当教員	志田 義寧		単位数	2単位			
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	受付順			
	科目等履修生定員	0名			成績評価 方法・割合	授業への参加度と 課題レポート等による総合評価		
	シティカレッジ聴講生定員	若干名						
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:			
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
								受講料
								10,000円
科目の内容	<p>新聞・テレビなど、いわゆる「オールド・メディア」に対する不信感が広がっている。その原因の一つに、報道が偏向しているという批判がある。では、偏向していないニュースとは何か？ 事実に基づいていけば、それは偏向していないと言えるのか？</p> <p>事実は無数にあり、選択する事実によって、記事の内容はガラリと変わる。例えば経済分野では、記事を構成するピースは全て事実でも、実質か、名目か、起点をどこに置くか、比較対象を何にするかで、正反対の記事を書くことも可能だ。</p> <p>この授業は、ジャーナリズムが抱えている課題等について理解するとともに、事実を見る目を養うことを目的とする。とりわけ、近年はフィルターバブルやエコーチェンバー等の影響で事実を見る目が曇りやすくなっている。</p> <p>講師は2020年までライター通信等の記者として20年超にわたり取材活動を続けてきた。形式的なジャーナリズム論ではなく、取材現場から見えたものを伝えていく。</p>							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・ スケジュール							
授業担当教員紹介	URL	<a href="https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/y-shida.html">https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/y-shida.html</a> <a href="https://twitter.com/y_shida">https://twitter.com/y_shida</a>						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	y-shida@hokuriku-u.ac.jp						

科目名	SDGsと私たち			授業形態	開講期間	9月30日～1月20日		
	英文科目名	SDGs		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	火曜日 第4講時 19:10～20:40		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
受講定員等	担当教員	斎藤 英明		単位数	2単位			
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	受付順			
	科目等履修生定員	0名			成績評価 方法・割合	レポート評価		
	シティカレッジ聴講生定員	若干名						
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:			
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
								受講料
								10,000円
科目の内容	<p>この授業は、国際連合が提唱した17の目標に焦点を当て、受講生が持続可能な未来の概念を理解することを目的としている。まず、SDGsの背景や目標に関する基本的な知識を講義し、各目標が解決を目指す世界の課題を学ぶ。そして、持続可能なまちづくりや地方自治体への参画に焦点を当て、個人や組織がこれらの目標の実現にどのように貢献できるかを考察する。地域や国の事例研究を通じて、現実の課題に対処する手法や成功事例に学び、実践的なスキルを養う。最終的には、学習した知識とスキルを活かし、個別またはグループワークを通じてSDGs達成に向けた具体的な解決策を提案し、他の受講生と意見交換を通じてSDGsへの理解を深める。</p>							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・ スケジュール							
授業担当教員紹介	URL	<a href="https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/hi-saito.html">https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/hi-saito.html</a>						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	hi-saito@hokuriku-u.ac.jp						

科目名	歴史学（中国史概説）			授業形態	開講期間	10月1日～1月21日			
	英文科目名	HISTORY（Chinese history overview）		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	水曜日 第3講時 17：30～19：00			
レベル ※語学は必須 （その他履修上の注意事項）					開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA			
受講定員等	担当教員	三浦 哲志		単位数	2単位		成績評価 方法・割合		
	定員数	30名 定員超過時の選考方法等 受付順		科目等履修生定員	若干名			課題レポート（80%）、 出欠・授業態度（20%）	
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）			科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）					シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
					10,000円		20,000円	教員の指示に従う	10,000円
科目の内容	中国は長い歴史を持つだけでなく、日本と長く深い関係を持つ国であり、日本にとってその存在が今後ますます重要になることは確実です。しかし、その歴史、思想などについては、一部の人物・作品等を除いて、十分に知られているとは言えません。しかし、中国の「現在」を理解する上で、中国の「過去」を知ることは必要不可欠です。そのような観点から、中国に興味を持ち、中国を知ろうとする人に対して、そのための基本的な知識や考え方を提供することがこの講義の目的です。講義においては、中国史全般、古代から現代にかけて、写真や映像を用いながら概説します。参加者の知識、興味に応じて、講義の難易度や内容は変化します。中国について基礎から学びたい人、既に中国について基礎知識を持ち、さらに詳しく学びたい人、どちらにとっても価値のある講義にしたいと考えています。参加者には、能動的な受講姿勢を持ち、この講義をきっかけにしてより深く学んでいくことを期待します。							その他特記事項 （テキスト・教材参考書等）	
	授業日程・ スケジュール	授業回数15回							
授業担当教員紹介	URL	<a href="https://www.kinjo.ac.jp/kjc/child/teachers.html">https://www.kinjo.ac.jp/kjc/child/teachers.html</a>							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	miura@kinjo.ac.jp							

科目名	初級中国語			授業形態	開講期間	10月1日～1月21日			
	英文科目名	Elementary Chinese		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	水曜日 第3講時 17：30～19：00			
レベル ※語学は必須 （その他履修上の注意事項）	ピンインの基本（四声、子音、母音）を学んだ方				開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB			
受講定員等	担当教員	厲 堅（レイ ケン）		単位数	2単位		成績評価 方法・割合		
	定員数	15名 定員超過時の選考方法等 受付順		科目等履修生定員	0名			授業参加度60%＋定期試験40%	
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）			科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）					シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
									10,000円
科目の内容	前期の「中国語入門」を受けた方、或はピンインとある程度の単語と文法知識を学んだ方が対象である。リスニング練習で中国語を聴き取り、更にリピート、暗記暗唱練習も行う。それにより語彙を増やし、基本文型の使い方を熟練になることを望む。							その他特記事項 （テキスト・教材参考書等） 教員自作PPTと資料	
	授業日程・ スケジュール								
授業担当教員紹介	URL	<a href="https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/l-jian.html">https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/l-jian.html</a>							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	ji_li@hokuriku-u.ac.jp							

科目名	ジェンダー			授業形態		開講期間	10月1日～1月21日	
	英文科目名	Gender Studies		①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間	水曜日 第3講時 17:30～19:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	オンライン	
受講定員等	担当教員	高島 智世		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	・平常点(授業前課題(所要時間20分程度)+授業後小レポート)で6割 ・特別課題4割(4回)
	定員数	30名 定員超過時の選考方法等 受付順		科目等履修生定員	0名			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:			
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	ジェンダーとは、その社会で共有されている性別に対する考え方を指します。 この授業では、歴史社会的な視点から、家族、教育、労働、結婚、性暴力、性売買、性教育、性的マイノリティ等のトピックを通して、ジェンダーと性現象にまつわる問題について考えるための基本的な概念を学び、現代日本のジェンダー問題の状況とそれに関する論点について考えます。 毎回、授業後に小レポートを提出していただきます。授業ブログでは質問に答えたり、学生の小レポートを紹介したり、発展的学習に資する論文・記事、動画などを紹介しますので、必ず次回までにアクセスしてください。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
授業日程・スケジュール								
授業担当教員紹介	URL		https://www.kinjo.ac.jp/ku/social/teachers/takasima.html					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		f-chise@g.kinjo.ac.jp					

科目名	母性看護学概論			授業形態		開講期間	10/15、10/29、11/5、11/19、12/3、12/17、1/7、1/14	
	英文科目名	Introduction Maternity Nursing		①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	水曜日 第4講時 19:10～20:40	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA	
受講定員等	担当教員	米田 昌代・桶作 梢		単位数	1単位		成績評価 方法・割合	レポート 80% 授業への参加度 20%
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 受付順		科目等履修生定員	5名			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 9月1日～9月15日			
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	母性看護に関わる概念、理論、母性看護の対象を理解し、セクシュアル・リプロダクティブヘルス/ライツの視点から、女性の性と生殖に関する健康を生涯を通じて守るための看護の役割・機能について考える。 女性を取り巻く社会の変遷と現状をふまえ、女性のライフサイクル上の発達学的特徴と健康問題を関連させて考える。 母性看護の対象やそれを支える関係法規、母性保護や健康支援の現状を通して、母性看護の役割や倫理的課題について考える。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
授業日程・スケジュール	1 ガイダンス 母性看護に関わる概念・理論、セクシュアル・リプロダクティブヘルス/ライツの概念 2 セクシュアル・リプロダクティブヘルスに関する統計・法律・施策 3 母性看護における倫理的課題 4 性と生殖の生理 思春期・妊娠期・更年期ホルモンの変化 5 性と生殖の健康問題と看護 6 不妊・不育症患者の現状と支援 7 セクシュアリティの発達と健康問題① 8 セクシュアリティの発達と健康問題②(予定)							
授業担当教員紹介	URL		https://www.ishikawa-nu.ac.jp/archives/teacher/yoneda-masayo https://www.ishikawa-nu.ac.jp/archives/teacher/okesaku-kozue					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		masayo@ishikawa-nu.ac.jp okesaku@ishikawa-nu.ac.jp					

科目名	楽しむための数学			授業形態	開講期間	10月2日～1月22日	
	英文科目名	Mathematics for fun		①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	木曜日 第2講時 15:30～17:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA	
受講定員等	担当教員	井上 具規		単位数	2単位		
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	未定		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用		
科目の内容	<p>数学は、「数式を使って計算をするやっかいなもの。」という認識が一般的ですが、音楽を楽しんだり、折り紙を折ったりといった日常の何気ない風景の中に数学が見え隠れしています。ぜひ規則性や美しさを感じ取ってみましょう。この授業では、できるだけ計算に頼らず（計算する場合は加減乗除程度）、見つけたことを整理したり、実際に手に取ることができる形にモノを作ったりしていきます。数式を解くだけではない数学の多様さに触れ、感性を高めること、そして、手を動かしてモノを作る作業を通して理解の幅を広げることこの授業の目標としています。</p>						<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>定規、はさみ、のり、紙(A4用紙)をご用意ください。</p>
授業日程・スケジュール							
授業担当教員紹介	URL	http://www.kanazawa-med.ac.jp/					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	t-inoue@kanazawa-med.ac.jp					

科目名	クラウド時代の「ものグラミング」概論			授業形態	開講期間	10月2日～1月22日	
	英文科目名	Lecture on Monogramming ( How to Create and Code for Things ) for the Cloud-Native Generation		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○	開講時間	木曜日 第3講時 17:30～19:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB	
受講定員等	担当教員	大野 浩之・松浦 智之・ 森 祥寛		単位数	2単位		
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	受付順		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用		
科目の内容	<p>最近、インターネット上に大量のデータや情報が集積され、これらを活用するサービス自体もインターネット上に用意されていることが当たり前になってきました。これを「クラウドコンピューティング」などと呼んだりしています。一方、小型のコンピュータや超小型のセンサなどが安価に普及し、ネット通販などで当たり前のように購入し、利用できるようになりました。そして、このような機器をインターネットに接続し、センサで得たデータのインターネットへの送信や、逆にインターネットからの受信が可能となりました。これを「もののインターネット (IoT:Internet of Things)」と呼んでいます。このような時代には、これまで個人が余暇に楽しんでいた「ものづくり」と、仕事や趣味などで行ってきた「パソコン上でのさまざまな操作」、インターネット上で誰かが開発して提供している「さまざまな情報サービス」は別々のものではなく、そして渾然一体となって、相互に連携し、利活用できるのです。このような社会で必要となる技法を、私たちは「ものづくり」と「プログラミング」をかけあわせた「ものグラミング」という言葉で表現しています。本講義では、手で動く小さな「モノ」が徐々に発展しクラウドと連携するまでと、クラウド上の大量の情報やサービスが手元の小さな「モノ」に影響を与えるまでを講義と実習などの体験を通じて学び、「ものグラミング」全体の理解を受講者に促していきます。また、併せてインターネットを活用するさいに注意すべきセキュリティなどについても学んでいきます。</p>						<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>受講者は、ノートパソコンを持ってくること。実習で使用する機材（小型のコンピュータや超小型のセンサなど）は、授業期間中に貸出しますので、講義終了後、自宅などで、復習・予習も兼ねて、いろいろな操作や実験をしてみてください。</p>
授業日程・スケジュール	講義参加者の状況を踏まえつつ、適宜、授業日程を調整して実施する。この講義は、大学コンソーシアム石川の講義日程に沿って実施される。受講生の所属大学が休講日であっても開講されることがあるので注意すること。						
授業担当教員紹介	URL						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail						

科目名	シェルスクリプト言語論 2			授業形態	開講期間	10月2日～1月22日		
	英文科目名	Lecture on POSIX Centric Shellscript Programming -2-		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○	開講時間	木曜日 第4講時 19:10～20:40		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB		
受講定員等	担当教員	大野 浩之・松浦 智之・ 森 祥寛		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	講義で課した課題に対するレポートなどで評価する。
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 受付順		科目等履修生定員	若干名			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	<p>皆さんの中で、プログラミングを勉強して、さまざまなプログラムを作成したいと考えたことのある方は、どれだけのいるだろうか？しかし、どのように学んで良いかわからない。JAVA？ Python？ R？ Oracle？ PHP？ C？などと言われても、何を学んで良いかわからない。そんなこともあるでしょう。特に、多くのプログラミング言語では、1、2年毎に大きなバージョンアップなどがあり、その前後で作成したプログラムが動かなくなったり、新しいプログラムが作れなくなったりします。</p> <p>そこで本講義では、古くから存在し、今もほとんど変わること無く使用できる「POSIX環境におけるシェルスクリプト」を使ったプログラミング手法について学習をしていきます。シェルスクリプトは、UNIXやLinuxと呼ばれるOSにおいて、システム操作などにも使用されるもので、多くのコマンドから形成されるものです。それ故に最近のプログラミング言語ほど派手なことではできませんが、古くから変わらず存在するため、これから先も長く長く使用可能です。また、シェルスクリプトは、プログラミングに限らず、LinuxやWindows10、macOSなどをコマンドから操作するときに使用できます。シェルスクリプトを十全に使用できるようになると、研究活動を始めとする、さまざまな業務処理に、これまでとは違う視点からの作業環境を与えることができます。</p> <p>講義では、受講者は、このPOSIX環境におけるシェルスクリプトについて、新しい視点で学ぶとともに、「すべてのUNIXで25年後も動く普遍的なプログラム」を書く方法について会得し日頃の問題解決に適用できるようになることを目標とします。</p>							<p><b>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</b></p> <p>受講者は、対面で受講する場合は、ノートパソコンを持ってくること。 なお、オンラインのみで受講する場合は、受講場所にあわせてノートパソコンやデスクトップパソコンを使用すること。</p>
授業日程・スケジュール	<p>講義参加者の状況を踏まえつつ、適宜、授業日程を調整して実施する。 この講義は、大学コンソーシアム石川の講義日程に沿って実施される。受講生の所属大学が休講日であっても開講されることがあるので注意すること。</p>							
授業担当教員紹介	URL							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail							

木

後  
期

シティカレッジでの講義

科目名	食生活と健康			授業形態		開講期間	10月3日～1月30日	
	英文科目名	Food Lifestyle and Health		①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	金曜日 第3講時 17:30～19:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	オンライン	
受講定員等	担当教員	新澤 祥恵 外8名		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	講義毎のレポート
	定員数	40名 定員超過時の選考方法等 受付順						
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：北陸学院大学で確認			
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
				8,000円	20,000円	20,000円		10,000円
科目の内容	生活環境の変化に伴い、食環境も多様化する中で、肥満ややせ、メタボリックシンドロームなど食に関連する問題が多く提起されています。健康づくりには、「栄養」「運動」「休養」の3つのバランスが大切ですが、中でも、栄養（食生活）が基本的な問題といえます。この授業では、今日的課題である「食育」「食の安心・安全」といった視点も踏まえ、次のテーマをとおして、これからの食生活の在り方を考えていきます。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・ スケジュール	第1回目の授業（オリエンテーション）時に毎回の授業内容をお知らせします。 1. 食物摂取と健康の概念 2. 栄養と栄養素 3. 食品成分とその機能 4. 日本人の食生活の変化と課題 5. 21世紀の国民健康づくり運動 6. 現代の食環境における諸問題						
授業担当教員紹介			URL					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail					

金

後期

シティカレッジでの講義

科目名	健康・食生活・栄養の多様性			授業形態		開講期間	10月4日～2月7日		
	英文科目名	Diverse of wellness, eating habits and nutrition		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	土曜日 第1講時 10:30～12:00			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	石川県政記念いのき迎賓館3階 セミナールームB			
受講定員等	担当教員	川村 美笑子・小林 勝義・木戸 康博・鈴木 三枝・大池 教子・大谷 千晴・山本 武・渡邊 琢夫		単位数	2単位		成績評価方法・割合	授業への取組み (10%)、 課題レポート (90%)	
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	受付順				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
					10,000円	35,000円	32,000円		10,000円
科目の内容	生命・健康の維持には栄養の適切な摂取が不可欠である。生活環境の変化に伴い、食環境も多様化する中で、新たな健康問題が提起されるとともに多様な栄養課題が惹起している。2025年問題 (団塊の世代が75歳以上)、2040年問題 (高齢者人口のピーク)、社会を支える現役世代への対応、持続可能な社会づくり、健康寿命のさらなる延伸により長寿を実現、医療費・介護費の削減、「だれもがより長く元気に活躍できる社会」を目指す食環境の整備、新感染症への対応 (医療・福祉・行政)、食物アレルギーや新たに開発される機能性食品等への対応、正しい情報の発信、行動科学を利用した様々なアプローチ等、新たな健康問題は枚挙に暇がない状況にある。健康・食生活・栄養の多様性についての理解を以下の観点から深める。								
	授業日程・スケジュール	食行動や脳機能と栄養 (川村)、運動・スポーツと栄養 (木戸)、生活の中の食品・食品アレルギー (山本)、身体の構造や機能と病気 (渡邊)、栄養と医療・介護・福祉 (大谷)、地域住民の栄養 (鈴木)、栄養と地域社会の取組み (小林)							
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail					
				m-kawamura@kanazawa-gu.ac.jp / k-kobayashi@kanazawa-gu.ac.jp / y-kido@kanazawa-gu.ac.jp / suzuki-m@kanazawa-gu.ac.jp / oya@kanazawa-gu.ac.jp / takeshi-y@kanazawa-gu.ac.jp / takuo@kanazawa-gu.ac.jp					

科目名	食の科学			授業形態		開講期間	10月4日～2月7日		
	英文科目名	Introduction to food science		①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	土曜日 第1講時 10:30～12:00			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	食品科学に興味のある人を対象とする。高校レベルの理科の知識を一部必要とする				開講場所	オンライン			
受講定員等	担当教員	松本 健司 外14名		単位数	2単位		成績評価方法・割合	単位取得のためには10回以上の出席とそれらについてのレポート提出 (あるいは当日の小テスト受験) が必要である。遅刻2回は欠席1回として扱う。遅刻は15分まで認めるが、その後は欠席扱いとする。いかなる事情でも欠席は欠席扱いにしない。	
	定員数	30名		定員超過時の選考方法等	受付順				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：8月1日～8月31日				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
					9,800円	28,200円	29,600円		10,000円
科目の内容	(目的) 食品には、個々の食品の属性として、一次機能 (栄養機能)、二次機能 (嗜好機能)、三次機能 (生体調節機能) があり、さらに食を全体的視点から捉えるとき、食の安全性、食の供給、食と環境問題など、多くの側面とそれに応じた課題がある。本講義ではこのような広い視点からの食に関する様々な研究や話題について理解する。また、石川県の伝統食品や伝統野菜についても解説し、理解を深める。								
	授業日程・スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品の機能について、概要および研究成果を説明できる。</li> <li>・食品の製造・加工について、概要および研究成果を説明できる。</li> <li>・食品の安全性について、概要および研究成果を説明できる。</li> <li>・食品の流通について、概要および研究成果を説明できる。</li> <li>・石川県の伝統食品や伝統野菜について説明できる。</li> </ul>							
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail					
				https://www.ishikawa-pu.ac.jp/staff/					

科目名	石川県の行政 - いしかわの行政が目指すもの -			授業形態		開講期間	10月4日～2月7日		
	英文科目名	Administration of Ishikawa Prefecture: Ishikawa Prefecture's Vision for the Future		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間	土曜日 第2講時 13:30～15:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB		
受講定員等	担当教員	本田 哲也		単位数	2単位		成績評価方法・割合	授業への貢献状況等 (50%) と 期末レポート (50%) による。	
	定員数	70名 定員超過時の選考方法等 受付順		科目等履修生定員	若干名				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	無料
科目の内容	本講義は、石川県の各行政分野における課題と展望について、石川県の幹部職員等を講師として講義を行い、地方自治に対する理解を深めることを目的とする。具体的な学習目標は、地方自治・行政に関連する基礎的および実務的な知識を習得し、自ら地方自治や政策課題について深く考えることができるようになることである。また公務員志望の学生については、行政の現場で活躍する関係者の生の声を聞くことで、将来のキャリア形成の参考になることを期待する。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
授業日程・スケジュール	全15回の授業のうち、まずはじめの2回で地方自治に関する基礎的概要を講義した後、第3回から13回 (もしくは14回) までは石川県の各行政分野における課題と展望について、石川県の幹部職員等を講師として講義を行う。最後の回は、まとめとレポート提出を予定している。講義スケジュールの詳細は、後日、確定次第知らせる。								
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail					

科目名	金沢の歴史と文化			授業形態		開講期間	10月4日～2月7日		
	英文科目名	The History and Culture of Kanazawa		①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間	土曜日 第2・3講時 13:30～16:50		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
受講定員等	担当教員	松永 篤知・古畑 徹		単位数	2単位		成績評価方法・割合	授業には、3分の2以上の出席を必要とする。 レポート 50% 授業への参加度 10% 毎回の小レポート 40%	
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 受付順 (事前登録期間内に超過した場合は抽選)		科目等履修生定員	若干名				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	無料
科目の内容	金沢市の様々な文化施設をめぐり、その施設の学芸員による解説講義を受け、その案内で各施設の見学・体験学習を行う。2時限連続の講義で、前半は解説講義、後半は見学・体験学習に充てる。 なお、各館の施設見学料金は無料の予定。また、学芸員希望者にはその後の館外実習の準備にもなるので、受講を推奨する。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 本授業は金沢市との連携科目である。定員20名以外に社会人5名が受講できる。5名をオーバーした場合は抽選し、受講の可否を事前に連絡する。(社会人は無料。)	
授業日程・スケジュール	日程は、8月にチラシ及び大学コンソーシアム石川HPで案内する。								
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	atsusim@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	大学・企業における著作権			授業形態	開講期間	10月4日～2月7日		
	英文科目名	Copyright in Universities and Companies		①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	土曜日 第3講時 15:20～16:50		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	オンライン		
受講定員等	担当教員	木藤 聡一		単位数	2単位			
	定員数	100名		定員超過時の選考方法等	受付順			
	科目等履修生定員	0名			成績評価方法・割合	毎回の小レポート		
	シティカレッジ聴講生定員	若干名						
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：			
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
								10,000円
科目の内容	<p>日本は2000年代に入ってから、「知的財産立国」と銘打って、「知的財産」に関わる産業に力を入れています。技術的なアイデアである「発明」、車のデザインなどの「意匠」、著名なブランドなどの「商標」、本やゲームソフトなどの「著作物」は、全て知的財産です。これらの知的財産に関する法律として、それぞれ「特許法」「意匠法」「商標法」「著作権法」などがあり、それらを総称したのが「知的財産法」です。</p> <p>本科目では、これらのうち「著作権法」を扱います。著作権を数多く扱う現場である大学や企業で、著作権に正しく配慮できるようになるために、著作権に関する基礎知識を身につけることを目指します。それに加えて、具体的な場面において著作権に関する問題点を発見する能力や、その問題点を解決する能力を養うことを目指します。</p>							<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p>
	授業日程・スケジュール							
授業担当教員紹介	URL	<a href="https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/s-kitou.html">https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/s-kitou.html</a>						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	s-kitoh@hokuriku-u.ac.jp						

科目名	石川未来プロジェクト 2			授業形態		開講期間	スケジュール参照	
	英文科目名	Project to think about futrue of Ishikawa 2		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	各検討チームで決定する	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	特になし。高等教育機関に所属していればレベルを問わない。					開講場所	チームのコーディネーターが指示する	
受講定員等	担当教員	篠田 隆行		単位数	1単位			
	定員数 50名 定員超過時の選考方法等 科目等履修生定員 0名	本プロジェクトに対する抱負が記載された応募資料を見て判断 シティカレッジ聴講生定員 0名						成績評価方法・割合 ①チーム活動の取り組み状況 (出席を含む) ②成果発表 (中間、最終) ③レポート・報告書 (中間、最終) ④学習取り組み意欲
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用			受講料
科目の内容	<p>当該科目は、前学期(前期)開講科目「石川未来プロジェクト1」と連動する通年科目である。この科目は、大テーマ(テーマ)に基づき、前期の活動で得た課題(中テーマ)に対する解決策を、チーム活動を通して構築するプロジェクト活動を行う。</p> <p>2025年度の大テーマ(テーマ)は「石川でよかった! -幸せのまち、石川-」である。現在、石川県が抱えている課題を発掘し、チームで未来の石川県のあり方を創造していただく。</p> <p>この科目は後学期の「石川未来プロジェクト1」の受講を前提としており、個々に実践した活動成果を、7月の中間発表会、1月の成果報告会、2月に石川未来会議においてそれぞれ発表して頂く。</p> <p>後学期の進め方は、本科目の運営母体である大学コンソーシアム石川、地域連携専門部会において決定されるため、2025年度の進め方は未決であるが、例年、前学期と同様にチーム毎にコーディネーター(大学コンソーシアム石川会員高等教育機関の教員が担当)がつき、コーディネーターの助言に基づき、チームが主体となってプロジェクトを進める。</p> <p>また、年間の活動費が充当され、適切な範囲でこの予算を執行することが可能である。</p> <p>後学期の1月に成果報告会を行う。優秀発表チームは顕彰される。また、2月にオーソリティを前に発表を行って頂く。これまで、国会議員、県議会議員、著名な活動をされている方々に対して発表して頂いた。2025年度も同様の会議を行う予定である。</p> <p>★本科目の履修登録のほか、年度初め(4月)に大学コンソーシアム石川のホームページより、本プロジェクトの参加申し込みを行っていることが前提である。</p>						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール	<p>(予定) ★プロジェクトの都合により行事内容や時期が変化します。</p> <p>10月 アイデアの具象化 11~12月 社会実装ほか 1月 報告書作成、成果報告会 2月 石川未来会議における報告・参加</p> <p>以下は、前学期(前期4~7(8-9)月のスケジュール)</p> <p>5月下旬 オリエンテーション、プロジェクトの進め方 5月 キックオフ講座 6月 情報収集と整理、ブレインストーミング</p> <p>7月 中間発表 8~9月 自主活動</p>						<p>以下の履修条件を遵守して下さい。</p> <p>チームで活動していただきます。応募は個人であっても、科目内でチームを組成します。リーダーシップ、コミュニケーション力、協調性などを発揮して下さい。所属する大学等、学年とは無関係にチームが組成されます。</p> <p>1年を通して活動します。4~7月、10~2月(2月は成果発表会)の学期期間中は、1~2回/週の活動、長期休暇中は提案を社会実装したり、学期中では困難な一定期間の連続した活動などを行うことができます。</p> <p>原則的に、活動途中の辞退はできません。活動時間はテーマの内容や遂行状況により増減しますが、科目単位相当の活動をさせていただきます。</p> <p>遠隔および対面による会合を行います。遠隔の会合をおこなうため、各自ノートPCが必要です。</p>
授業担当教員紹介	URL		*大学コンソーシアム石川のホームページ					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		*地域連携専門部会のe-mailアドレス					

科目名	石川未来プロジェクト 2			授業形態		開講期間	スケジュール参照	
	英文科目名	Project to think about futrue of Ishikawa 2		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	各検討チームで決定する	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	特になし。高等教育機関に所属していればレベルを問わない。					開講場所	チームのコーディネーターが指示する	
受講定員等	担当教員	山岸 邦彰		単位数	1単位			
	定員数 50名 定員超過時の選考方法等 科目等履修生定員 0名	本プロジェクトに対する抱負が記載された応募資料を見て判断 シティカレッジ聴講生定員 0名						成績評価方法・割合 ①チーム活動の取り組み状況 (出席を含む) ②成果発表 (中間、最終) ③レポート・報告書 (中間、最終) ④学習取り組み意欲
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用			受講料
科目の内容	<p>当該科目は、前学期(前期)開講科目「石川未来プロジェクト1」と連動する通年科目である。この科目は、大テーマ(テーマ)に基づき、前期の活動で得た課題(中テーマ)に対する解決策を、チーム活動を通して構築するプロジェクト活動を行う。</p> <p>2025年度の大テーマ(テーマ)は「石川でよかった! -幸せのまち、石川-」である。現在、石川県が抱えている課題を発掘し、チームで未来の石川県のあり方を創造していただく。</p> <p>この科目は後学期の「石川未来プロジェクト1」の受講を前提としており、個々に実践した活動成果を、7月の中間発表会、1月の成果報告会、2月に石川未来会議においてそれぞれ発表して頂く。</p> <p>後学期の進め方は、本科目の運営母体である大学コンソーシアム石川、地域連携専門部会において決定されるため、2025年度の進め方は未決であるが、例年、前学期と同様にチーム毎にコーディネーター(大学コンソーシアム石川会員高等教育機関の教員が担当)がつき、コーディネーターの助言に基づき、チームが主体となってプロジェクトを進める。</p> <p>また、年間の活動費が充当され、適切な範囲でこの予算を執行することが可能である。</p> <p>後学期の1月に成果報告会を行う。優秀発表チームは顕彰される。また、2月にオーソリティを前に発表を行って頂く。これまで、国会議員、県議会議員、著名な活動をされている方々に対して発表して頂いた。2025年度も同様の会議を行う予定である。</p> <p>★本科目の履修登録のほか、年度初め(4月)に大学コンソーシアム石川のホームページより、本プロジェクトの参加申し込みを行っていることが前提である。</p>						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール	<p>(予定) ★プロジェクトの都合により行事内容や時期が変化します。</p> <p>10月 アイデアの具象化 11~12月 社会実装ほか 1月 報告書作成、成果報告会 2月 石川未来会議における報告・参加</p> <p>以下は、前学期(前期4~7(8-9)月のスケジュール)</p> <p>5月下旬 オリエンテーション、プロジェクトの進め方 5月 キックオフ講座 6月 情報収集と整理、ブレインストーミング</p> <p>7月 中間発表 8~9月 自主活動</p>						<p>以下の履修条件を遵守して下さい。</p> <p>チームで活動していただきます。応募は個人であっても、科目内でチームを組成します。リーダーシップ、コミュニケーション力、協調性などを発揮して下さい。所属する大学等、学年とは無関係にチームが組成されます。</p> <p>1年を通して活動します。4~7月、10~2月(2月は成果発表会)の学期期間中は、1~2回/週の活動、長期休暇中は提案を社会実装したり、学期中では困難な一定期間の連続した活動などを行うことができます。</p> <p>原則的に、活動途中の辞退はできません。活動時間はテーマの内容や遂行状況により増減しますが、科目単位相当の活動をさせていただきます。</p> <p>遠隔および対面による会合を行います。遠隔の会合をおこなうため、各自ノートPCが必要です。</p>
授業担当教員紹介	URL		*大学コンソーシアム石川のホームページ					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		*地域連携専門部会のe-mailアドレス					

後期

集中講義

科目名	コーヒーと社会 2			授業形態	開講期間	10月7日～11月25日		
	英文科目名	Coffee and Society2				開講時間	火曜日 第3講時 13:00～14:30	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	なし (講義は日本語で行う)			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	原 章規		単位数	1単位			
	定員数 100名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				成績評価方法・割合	積極性20% 毎回のレポート40% 試験40%		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
科目の内容	コーヒーに関連する世界と国内の歴史・文化・経済などについて、外部講師も招へいた授業を行い、コーヒーの社会的な位置づけを学ぶことで人間性を養成するとともに、関連ビジネスの現状を知ること、キャリア形成にも役立つ内容を含んだ講義形式の授業であり、「コーヒーと社会1」をさらに進化させた内容となっている。						<b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等) なるほどコーヒー学 (金沢大学コーヒー学研究会) コーヒーの香味発生の主要な原因と官能評価用語 (圓尾修三、広瀬幸雄) コーヒー学入門 (広瀬幸雄、圓尾修三、星田宏司)	
	授業日程・スケジュール	全8回						
授業担当教員紹介				URL				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	hara-akinori@med.kanazawa-u.ac.jp			

科目名	コーヒーと科学 2			授業形態	開講期間	12月9日～2月10日 ※1月13日(火)は授業なし(曜日振替により金曜日の授業日)		
	英文科目名	Coffee and Science2				開講時間	火曜日 第3講時 13:00～14:30	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	なし (講義は日本語で行う)			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	原 章規		単位数	1単位			
	定員数 100名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				成績評価方法・割合	積極性20% 毎回のレポート40% 試験40%		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
科目の内容	コーヒーという食品および含有成分にも着目したコーヒーの化学的側面ならびにからだへの様々な影響について外部講師も招へいた授業を行い、コーヒー成分の科学的な位置づけと健康への影響を学ぶとともに、コーヒーに関連する健康産業の現状を知ることによってキャリア形成にも役立つ内容を含んだ講義形式の授業であり、「コーヒーと科学1」をさらに進化させた内容となっている。						<b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等) なるほどコーヒー学 (金沢大学コーヒー学研究会) コーヒーの香味発生の主要な原因と官能評価用語 (圓尾修三、広瀬幸雄) コーヒー学入門 (広瀬幸雄、圓尾修三、星田宏司)	
	授業日程・スケジュール	全8回						
授業担当教員紹介				URL				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	hara-akinori@med.kanazawa-u.ac.jp			

科目名	地域協創のアンテナ			授業形態	開講期間	10月3日～11月28日 ※10月31日は休講日			
	英文科目名	Antenna for Regional Cooperative Creation				開講時間	金曜日 第2講時 10:30～12:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学総合教育棟 講義室			
受講定員等	担当教員 佐川 哲也			単位数	1単位		成績評価 方法・割合		
	定員数 80名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名					各回の小レポート、最終回のレポート を併せて評価する			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	<p>「地域協創のアンテナ」は、金沢大学のキャリア形成科目を大学コンソーシアム石川加盟高等教育機関の学生及び全国の学生を含むキャリアアップを目指す社会人に公開するものである。この科目は、北陸経済連合会及び日本経済団体連合会の協力を得て開講するものであり、北陸地域の企業と経団連企業からゲストスピーカーをペアで招聘し、二人が同じテーマについてそれぞれの立場からの話題提供するとともに、与えられた「問い」に沿って、対話的に話題提供する。</p> <p>この科目を貫くコンセプトは、「目標を持って夢中で働き(学び)続ける」であり、ゲストスピーカーは「何を目標に働いているのか」、「会社(働くこと)から何を求めているのか」、「自己成長のためにどんなアンテナを立て、何をキャッチしているのか」等の問いに対してお話しいただく。</p> <p>この科目の受講者には、「人は何を求めて働くのか」、「働くことを通じて何を求めているのか」、「働くことと学ぶことがどのように繋がっているのか」を理解し、自らの学ぶこと、働くことのマインドセット形成のヒントを得てほしい。併せて、どのような企業人とともに働きたいかを考えるヒントを掴んでほしい。</p>								
	授業日程・スケジュール	10/3 ガイダンス 10/10、10/17、10/24、11/7、11/14 ゲストスピーカーによる話題提供 11/28 総括							
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	sagawa@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	ゼミ/角間の里山づくり 秋編			授業形態	開講期間	10月1日～11月26日 ※10月15日(水)は授業なし(曜日振替のため月曜日の授業日)			
	英文科目名	Semi/Satoyama Promotion Seminar in Kakuma, Autumn				開講時間	水曜日 第3講時 13:00～14:30		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学 創立五十周年記念館 「角間の里」			
受講定員等	担当教員 佐川 哲也			単位数	1単位		成績評価 方法・割合		
	定員数 15名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名					レポート及び取り組み課題の成果に よって評価する。			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	<p>授業は、創立五十周年記念館「角間の里」において行う講義と角間キャンパス内の里山で行う里山づくり体験から構成する。</p> <p>角間キャンパス内で実施する里山づくり活動は、各種の里山活動のほか、受講学生のアイデアを生かした独自の里山づくり活動を行う。</p> <p>毎回の授業終了後には、授業記録を作成し、その日の授業主題に関連した小課題に取り組む。</p> <p>秋期の活動内容は次の活動を含む。</p> <p>里山歩き、植物観察、ドングリ拾い、野鳥観察、竹の伐採、果樹の剪定、実生盆栽づくり、干し柿づくりなど。</p> <p>また、次の内容について講義する。</p> <p>「角間里山自然学校の理念と活動」「里山の文化的意義」</p>								
	授業日程・スケジュール	授業日程案(天候等により変更する可能性があります) 10/1 ガイダンス・里山ビンゴ、10/8 講義「里山とは」、10/22 竹の伐採、10/29 雑木の伐採、 11/5 ササ狩り、11/12 干し柿づくり、11/19 実生盆栽づくり、11/26 焼き芋							
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	sagawa@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	ゼミ／漢文史料読解B1			授業形態	開講期間	10月3日～11月28日 ※10月31日(金)は休講		
	英文科目名	Semi/Reading of Historical Materials Written in Chinese B1				開講時間	金曜日 5限 16:30～18:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		金沢大学 総合教育棟	
受講定員等	担当教員	古畑 徹・安部 聡一郎				単位数	1単位	
	定員数 30名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名			成績評価方法・割合		演習の発表 100%		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
科目の内容	このゼミでは、生の史料を読み、その中からどのように史実を読み取るかを体験学習してもらう。読むのは、中国古代のことを書いた漢文史料であり、漢文講読の形で授業を進めたい。ただし、高校における漢文教育は現在レベル低下の一途をたどっており、最も基礎となる漢和辞典の引き方さえきちんと教えていないのが現状である。それゆえ、漢和辞典等の工具書の扱い方の初歩や漢文の基礎から始めていく。そしてこれらを通して歴史学への理解を深めるだけでなく、漢字に対する鋭敏な感覚や現代社会を見通す目を養っていききたい。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール	第1回 ガイダンス 第2回 スクリーニング・テスト (現時点での漢文読解力を確認する) 第3～8回 史料読解演習						テキストは、『通鑑紀事本末』巻40の「馬氏據湖南」を使用予定。唐末・五代十国の混乱期に現在の湖南省一帯に自立した楚の興亡をめぐる史料である。プリントにして配布する。 史料読解のため、漢和辞典(中辞典レベル)を必ず授業に持参すること。
授業担当教員紹介				URL				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		tfuruhat@staff.kanazawa-u.ac.jp		

科目名	ゼミ／漢文史料読解B2			授業形態	開講期間	12月12日～2月6日 ※1月13日(火)は授業あり(曜日振替により金曜扱いの授業日)		
	英文科目名	Semi/Reading of Historical Materials Written in Chinese B2				開講時間	金曜日 5限 16:30～18:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		金沢大学 総合教育棟	
受講定員等	担当教員	古畑 徹・安部 聡一郎				単位数	1単位	
	定員数 30名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名			成績評価方法・割合		演習の発表 100%		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
科目の内容	このゼミでは、生の史料を読み、その中からどのように史実を読み取るかを体験学習してもらう。読むのは、中国古代のことを書いた漢文史料であり、漢文講読の形で授業を進めたい。ただし、高校における漢文教育は現在レベル低下の一途をたどっており、最も基礎となる漢和辞典の引き方さえきちんと教えていないのが現状である。それゆえ、漢和辞典等の工具書の扱い方の初歩や漢文の基礎から始めていく。そしてこれらを通して歴史学への理解を深めるだけでなく、漢字に対する鋭敏な感覚や現代社会を見通す目を養っていききたい。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール	第1回 ガイダンス 第2回 スクリーニング・テスト (現時点での漢文読解力を確認する) 第3～8回 史料読解演習						テキストは、『通鑑紀事本末』巻40の「馬氏據湖南」を使用予定。唐末・五代十国の混乱期に現在の湖南省一帯に自立した楚の興亡をめぐる史料である。プリントにして配布する。 史料読解のため、漢和辞典(中辞典レベル)を必ず授業に持参すること。
授業担当教員紹介				URL				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		tfuruhat@staff.kanazawa-u.ac.jp		

科目名	ドイツ語基礎 3			授業形態	開講期間	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり(月曜日の授業日)						
	英文科目名	Fundamentals of German 3				開講時間	月曜日 第5講時 16:30～18:00					
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	ドイツ語初学者、独検5～4級レベル			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		金沢大学で確認					
受講定員等	担当教員	早川 文人	単位数			1単位	成績評価 方法・割合	・課題の取り組み・提出状況、 ミニテスト(40%) ・期末試験(60%)				
	定員数	26名	定員超過時の選考方法等	抽選								
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)				
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認							
				教員の指示に従う	検定料	9,800円	入学料	28,200円	授業料	14,800円	別途負担費用	教員の指示に従う
科目の内容	ドイツ語の基本語彙を覚えながらドイツ語文法を学びます。 受講者は： ・ドイツ語の文字表記と発音のルールにしたがって語や文を明瞭に発音することができる。 ・ドイツ語の基本的な仕組みを理解し、辞書類を利用して語の意味や用法を自分で調べることができる。 ・基礎的な文法事項を用いて、基礎的な語彙を使った具体的な文を理解することができる。 ・やや複雑な構文と基礎的な語彙を使って具体的な文を作ることができる。											
	授業日程・ スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。										
授業担当教員紹介				URL								
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		fhayakawa@staff.kanazawa-u.ac.jp						

科目名	ドイツ語基礎 4			授業形態	開講期間	12月8日～2月9日						
	英文科目名	Fundamentals of German 4				開講時間	月曜日 第5講時 16:30～18:00					
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	ドイツ語初学者、独検5～4級レベル			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		金沢大学で確認					
受講定員等	担当教員	早川 文人	単位数			1単位	成績評価 方法・割合	・課題の取り組み・提出状況、 ミニテスト(40%) ・期末試験(60%)				
	定員数	26名	定員超過時の選考方法等	抽選								
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)				
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認							
				教員の指示に従う	検定料	9,800円	入学料	28,200円	授業料	14,800円	別途負担費用	教員の指示に従う
科目の内容	ドイツ語の基本語彙を覚えながらドイツ語文法を学びます。 受講者は： ・ドイツ語の文字表記と発音のルールにしたがって語や文を明瞭に発音することができる。 ・ドイツ語の基本的な仕組みを理解し、辞書類を利用して語の意味や用法を自分で調べることができる。 ・基礎的な文法事項を用いて、基礎的な語彙を使った具体的な文を理解することができる。 ・やや複雑な構文と基礎的な語彙を使って具体的な文を作ることができる。											
	授業日程・ スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。										
授業担当教員紹介				URL								
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		fhayakawa@staff.kanazawa-u.ac.jp						

科目名	ドイツ語実践基礎 3		授業形態		開講期間	10月1日～11月26日 ※10/15(水)授業なし(曜日振替により月曜日の授業日)							
	英文科目名	Applied Fundamentals of German 3	①対面授業	○	開講時間	水曜日 第5講時 16:30～18:00							
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	ドイツ語初学者、独検5～4級レベル		③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講場所	金沢大学で確認							
受講定員等	担当教員	プレット・コンスタンティン	単位数	1単位	成績評価 方法・割合	・積極的な参加、課題への取り組み、 提出状況、小テスト等 (50%) ・期末試験 (50%)							
	定員数	26名	定員超過時の選考方法等	抽選									
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)						
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認								
				教員の指示に従う	検定料	9,800円	入学料	28,200円	授業料	14,800円	別途負担費用	教員の指示に従う	受講料
科目の内容	この授業では、ドイツ語の基礎を学ぶ。発音のルールを学び、ドイツ語の基本語彙を覚え、日常生活の場面で用いる会話表現を学び、基本語彙や表現を用いて口頭及び筆記で表現できるようになる。基本語彙の範囲内であれば聞き取れるようになることを目指す。						<b>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</b>  教科書： 新倉真矢子、正木晶子、中野有希子著：シュビツェ！1コミュニケーションで学ぶドイツ語（朝日出版社）  参考図書： 独和辞書を携帯して授業に参加することが望ましい。 アポロン独和辞典、アクセス独和辞典、クラウン独和辞典						
	受講者は： ・履修する言語の文字表記と発音のルールにしたがって語や文を明瞭に発音することができる。 ・話されたり書かれたりしたことのうち、自分が理解した部分と理解できなかった部分を区別して他の人に伝えることができる。 ・基礎的な語彙の範囲でゆっくり、はっきりと話された文を聞き取り、その大半の内容を理解することができる。 ・基礎的な文法知識を運用し、日常生活の典型的な場面で出会う話題について、基礎的な語彙を使って話すことができる。												
授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。						受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。						
授業担当教員紹介	URL												
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		konstantin-plett@staff.kanazawa-u.ac.jp										

科目名	ドイツ語実践基礎 4		授業形態		開講期間	12月10日～2月4日							
	英文科目名	Applied Fundamentals of German 4	①対面授業	○	開講時間	水曜日 第5講時 16:30～18:00							
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	ドイツ語初学者、独検5～4級レベル		③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講場所	金沢大学で確認							
受講定員等	担当教員	プレット・コンスタンティン	単位数	1単位	成績評価 方法・割合	・積極的な参加、課題への取り組み、 提出状況、小テスト等 (50%) ・期末試験 (50%)							
	定員数	26名	定員超過時の選考方法等	抽選									
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)						
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認								
				教員の指示に従う	検定料	9,800円	入学料	28,200円	授業料	14,800円	別途負担費用	教員の指示に従う	受講料
科目の内容	この授業では、ドイツ語の基礎を学ぶ。発音のルールを学び、ドイツ語の基本語彙を覚え、日常生活の場面で用いる会話表現を学び、基本語彙や表現を用いて口頭及び筆記で表現できるようになる。基本語彙の範囲内であれば聞き取れるようになることを目指す。						<b>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</b>  教科書： 新倉真矢子、正木晶子、中野有希子著：シュビツェ！1コミュニケーションで学ぶドイツ語（朝日出版社）  参考図書： 独和辞書を携帯して授業に参加することが望ましい。 アポロン独和辞典、アクセス独和辞典、クラウン独和辞典						
	受講者は： ・履修する言語の文字表記と発音のルールにしたがって語や文を明瞭に発音することができる。 ・話されたり書かれたりしたことのうち、自分が理解した部分と理解できなかった部分を区別して他の人に伝えることができる。 ・基礎的な語彙の範囲でゆっくり、はっきりと話された文を聞き取り、その大半の内容を理解することができる。 ・基礎的な文法知識を運用し、日常生活の典型的な場面で出会う話題について、基礎的な語彙を使って話すことができる。												
授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。						受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。						
授業担当教員紹介	URL												
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		konstantin-plett@staff.kanazawa-u.ac.jp										

提供機関：金沢大学

科目名	フューチャー・デザイン ー未来から現代への提案ー			授業形態	開講期間	12月9日～2月10日 ※1月13日(火)は授業なし(曜日振替により金曜扱い授業日)	
	英文科目名	Future Design -Proposals from the future for the present-				開講時間	火曜日 3限 13:00～14:30
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学総合教育棟	
受講定員等	担当教員	木村 岳裕・野中 雄大		単位数	1単位		
	定員数	25名 定員超過時の選考方法等 抽選		特別聴講学生等定員	10名		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認		
			教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
				9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
科目の内容	私たちは社会保障や財政、環境などの問題について、将来を見据えた話し合いをします。そこで決定されたことは、話し合いをした私たちの世代ではなく、話し合いに参加していない将来世代の生活に影響されます。フューチャーデザインは、様々な課題に対し、私たち現役世代だけでなく、その課題の影響が及ぶ将来世代の立場も踏まえて議論しようという取組みです。テーマとして扱える議題については環境、人権、医療など、社会に関わるものから、スポーツ、食事など生活に関わるものなど様々です。フューチャーデザインの実践を通じて、自由な発想や問題解決に向けてどのような機関に働きかけるのがいいのか、など新しいマインドセットを持つきっかけとなることを科目の目標としています。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・スケジュール	第1回：ガイダンス、アイスブレイク（自己紹介、グループとテーマ決め） 第3回：プレゼン・デザインでのグループ発表 第5回：パスト・デザインでのグループ発表 第7回：フューチャー・デザインでのグループ発表			第2回：プレゼン・デザインを用いたグループワーク 第4回：パスト・デザインを用いたグループワーク 第6回：フューチャー・デザインを用いたグループワーク 第8回：まとめ（フューチャー・デザインでの気付きから現代へのリクエストを考える）		
授業担当教員紹介	URL			<a href="https://ridb.kanazawa-u.ac.jp/public/detail.php?id=4679">https://ridb.kanazawa-u.ac.jp/public/detail.php?id=4679</a>			
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			kimura@staff.kanazawa-u.ac.jp			

提供機関：金沢大学

科目名	中国語基礎 3			授業形態	開講期間	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木) 授業あり(月曜扱いの授業日)	
	英文科目名	Fundamentals of Chinese 3				開講時間	月曜日 第5講時 16:30～18:00
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	中国語検定試験4級レベル			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認	
受講定員等	担当教員	未定		単位数	1単位		
	定員数	26名 定員超過時の選考方法等 抽選		特別聴講学生等定員	若干名		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認		
			教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
				9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
科目の内容	初級中国語の文法を学びます。 ○基礎1と2で学んだ語法・文法事項をふまえ、さまざまな補語など、やや複雑な語法・文法事項を学習する。前期と比較してむずかしい事項が増えるので、各課の内容を確実にマスターした上で次の課に進むことが必要になる。 ○予習としてテキストの本文の発音練習に約1時間の自習が必要である。ほかにドリル問題を解きながら学んだことを復習する時間が不可欠である。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。					
授業担当教員紹介	URL						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			zhaojing@staff.kanazawa-u.ac.jp			

後期

機関講義

科目名	中国語基礎 4			授業形態	開講期間	12月8日～2月9日	
	英文科目名	Fundamentals of Chinese 4		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	月曜日 第5講時 16:30～18:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	中国語検定試験4級レベル				開講場所	金沢大学で確認	
受講定員等	担当教員	未定		単位数	1単位		
	定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				成績評価方法・割合 ・課題の取り組み・提出状況、 小テスト (40%) ・期末試験 (60%)		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認		
				検定料	入学料	授業料	別途負担費用
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円
				教員の指示に従う			受講料
科目の内容	初級中国語の文法を学びます。 ○基礎1と2で学んだ語法・文法事項をふまえ、さまざまな補語など、やや複雑な語法・文法事項を学習する。前期と比較してむずかしい事項が増えるので、各課の内容を確実にマスターした上で次の課に進むことが必要になる。 ○予習としてテキストの本文の発音練習に約1時間の自習が必要である。ほかにドリル問題を解きながら学んだことを復習する時間が不可欠である。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 加納希美・杉村安幾子・趙菁著『アカンサス実用基礎中国語』(金沢電子出版) 受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。
	授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。					
授業担当教員紹介				URL			
ホームページ・メールアドレス等				E-mail zhaojing@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科目名	中国語実践基礎 3			授業形態	開講期間	10月1日～11月26日 ※10/15(水)授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)	
	英文科目名	Applied Fundamentals of Chinese 3		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	水曜日 第5講時 16:30～18:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	中国語検定試験4級レベル				開講場所	金沢大学で確認	
受講定員等	担当教員	趙菁		単位数	1単位		
	定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				成績評価方法・割合 ・課題の取り組み・提出状況、 小テスト (40%) ・期末試験 (60%)		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認		
				検定料	入学料	授業料	別途負担費用
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円
				教員の指示に従う			受講料
科目の内容	初級中国語の会話を学びます。 ・実践基礎1と2で学んだ中国語の発音に磨きをかけ、より自然な発音による会話練習を中心に授業を進める。一語一語の発音の正確さはもとより、一文としての発音の仕方にも留意すること。 ・予習として発音練習に約1時間の自習が必要である。さらに実際に使えるようになるには暗誦できるまでの反復練習が不可欠である。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 加納希美・杉村安幾子・趙菁著『アカンサス実用基礎中国語』(金沢電子出版) 受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。
	授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。					
授業担当教員紹介				URL			
ホームページ・メールアドレス等				E-mail zhaojing@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科目名	中国語実践基礎 4			授業形態	開講期間	12月10日～2月4日			
	英文科目名	Applied Fundamentals of Chinese 4				開講時間	水曜日 第5講時 16:30～18:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	中国語検定試験4級レベル			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認			
受講定員等	担当教員	趙 菁		単位数	1単位				
	定員数	26名		定員超過時の選考方法等	抽選				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	初級中国語の会話を学びます。 ・実践基礎1と2で学んだ中国語の発音に磨きをかけ、より自然な発音による会話練習を中心に授業を進める。一語一語の発音の正確さはもとより、一文としての発音の仕方にも留意すること。 ・予習として発音練習に約1時間の自習が必要である。さらに実際に使えるようになるには暗誦できるまでの反復練習が不可欠である。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)		
	授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。						加納希美・杉村安幾子・趙菁著『アカンス実用基礎中国語』(金沢電子出版) 受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。	
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	zhaojing@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	朝鮮語基礎 3			授業形態	開講期間	10月1日～11月26日			
	英文科目名	Fundamentals of Korean 3				開講時間	※10/15(水)授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	朝鮮語初学者、 ハングル能力検定試験5級レベル			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認			
受講定員等	担当教員	飯倉 江里衣		単位数	1単位				
	定員数	26名		定員超過時の選考方法等	抽選				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	・朝鮮語のコミュニケーション体系に関する基礎的な理解と、時代状況に適応した実践的な言語運用能力を獲得する。 ・朝鮮語圏に関する多様な文化や価値観を理解し、国際社会や地域社会で協働、活躍できる能力を身につける。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)		
	履修者は：	・朝鮮語の文字表記と発音のルールにしたがって語や文を明瞭に発音することができる。 ・朝鮮語の基本的な仕組みを理解し、辞書類を利用して語の意味や用法を自分で調べることができる。 ・基礎的な文法事項を用いて、基礎的な語彙を使った具体的な文を理解することができる。 ・やや複雑な構文と基礎的な語彙を使って具体的な文を作ることができる。						教科書： 李志暎『新装版でできる韓国語 初級 I』アスク出版 受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。	
授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。								
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	iikuraeri@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	朝鮮語基礎 4			授業形態	開講期間	12月10日～2月4日			
	英文科目名	Fundamentals of Korean 4				開講時間	水曜日 第5講時 16:30～18:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	朝鮮語初学者、 ハングル能力検定試験5級レベル			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認			
受講定員等	担当教員	飯倉 江里衣			単位数	1単位			
	定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				成績評価 方法・割合	・小テスト、課題 (40%) ・期末試験 (60%)			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
					9,800円	28,200円	14,800円		教員の指示に従う
科目の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝鮮語のコミュニケーション体系に関する基礎的な理解と、時代状況に適応した実践的な言語運用能力を獲得する。</li> <li>朝鮮語圏に関する多様な文化や価値観を理解し、国際社会や地域社会で協働、活躍できる能力を身につける。</li> </ul>							<b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等)  教科書： 李志暎『新装版 できる韓国語 初級 I』アスク出版  受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。	
	履修者は： <ul style="list-style-type: none"> <li>朝鮮語の文字表記と発音のルールにしたがって語や文を明瞭に発音することができる。</li> <li>朝鮮語の基本的な仕組みを理解し、辞書類を利用して語の意味や用法を自分で調べることができる。</li> <li>基礎的な文法事項を用いて、基礎的な語彙を使った具体的な文を理解することができる。</li> <li>やや複雑な構文と基礎的な語彙を使って具体的な文を作ることができる。</li> </ul>								
授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。								
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	iikuraeri@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	朝鮮語実践基礎 3			授業形態	開講期間	10月6日～12月1日			
	英文科目名	Applied Fundamentals of Korean 3				開講時間	※10/15(水)・11/6(木) 授業あり(月曜扱いの授業日)		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	朝鮮語初学者、 ハングル能力検定試験5級レベル			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認			
受講定員等	担当教員	飯倉 江里衣			単位数	1単位			
	定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				成績評価 方法・割合	・小テスト、課題 (40%) ・期末試験 (60%)			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
					9,800円	28,200円	14,800円		教員の指示に従う
科目の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝鮮語のコミュニケーション体系に関する基礎的な理解と、時代状況に適応した実践的な言語運用能力を獲得する。</li> <li>朝鮮語圏に関する多様な文化や価値観を理解し、国際社会や地域社会で協働、活躍できる能力を身につける。</li> </ul>							<b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等)  ・教科書： 李志暎『新装版 できる韓国語 初級 I』アスク出版  ・月曜日の「朝鮮語基礎3」と同時に履修してください。もし難しい場合はご一報ください。	
	履修者は： <ul style="list-style-type: none"> <li>朝鮮語の文字表記と発音の基本的なルールにしたがって語や文をある程度明瞭に発音することができる。</li> <li>基礎的な語彙の範囲でゆっくり、はっきりと話された文を聞き取り、その大半の内容を理解することができる。</li> <li>基礎的な文法知識を運用し、日常生活の典型的な場面で出会う話題について、基礎的な語彙を使って話すことができる。</li> </ul>								
授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。							受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。	
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	iikuraeri@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	朝鮮語実践基礎 4			授業形態	開講期間	12月8日～2月9日		
	英文科目名	Applied Fundamentals of Korean 4				開講時間	月曜日 第5講時 16:30～18:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	朝鮮語初学者、 ハングル能力検定試験5級レベル			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	飯倉 江里衣		単位数	1単位		成績評価 方法・割合	
	定員数	26名 定員超過時の選考方法等 抽選		特別聴講学生等定員	若干名			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
科目の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝鮮語のコミュニケーション体系に関する基礎的な理解と、時代状況に適応した実践的な言語運用能力を獲得する。</li> <li>朝鮮語圏に関する多様な文化や価値観を理解し、国際社会や地域社会で協働、活躍できる能力を身につける。</li> </ul>							<b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等) <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書： 李志暎『新装版 できる韓国語 初級I』アスク出版</li> <li>月曜日の「朝鮮語基礎4」と同時に履修してください。もし難しい場合はご一報ください。</li> </ul>
	履修者は： ・朝鮮語の文字表記と発音の基本的なルールにしたがって語や文をある程度明瞭に発音することができる。 ・基礎的な語彙の範囲でゆっくり、はっきりと話された文を聞き取り、その大半の内容を理解することができる。 ・基礎的な文法知識を運用し、日常生活の典型的な場面で出会う話題について、基礎的な語彙を使って話すことができる。							
授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。							受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。
授業担当教員紹介	URL							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			iikuraeri@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)			授業形態	開講期間	10月6日～12月1日		
	英文科目名	English Academic Literacy (English for STEM)				開講時間	※10月15日(水)、11月6日(水)は授業あり(曜日振替により月曜日の授業日)	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協力的授業態度が必要です。			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学		
受講定員等	担当教員	山村 公恵		単位数	1単位		成績評価 方法・割合	
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順		特別聴講学生等定員	5名			
		科目等履修生定員		3名				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
科目の内容	本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力</li> <li>文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力</li> <li>論理的思考力、課題発見能力</li> <li>自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力</li> <li>研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識</li> </ul>							<b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等) 『Active English for Science: 英語で科学するレポート、論文、プレゼンテーション』東京大学教養学部ALESSプログラム編(東京大学出版会、2012) ISBN : 978-4130821315
	この授業では英語科学論文の introduction, methods, results, discussion sections の一般的な書き方や表現方法について学びます。また実際に道具やジェスチャーを使いながら説明したり、コミュニケーションする練習をします。さらに科学関連の内容を題材として、自分の意見を英語で伝える練習や、他の受講生やTAと英語で対話する練習を行います。それらをおして、大学院に進学した際に研究活動に必要な英語のスキルを学びます。							
授業日程・スケジュール	各週で扱うトピック 第一回 ガイダンス 第二回 Method sectionの書き方；実験器具の使い方や構造をジェスチャーを入れて説明する練習 第三回 Results sectionの書き方；図や表をジェスチャーを入れて説明する練習 第四回 Discussion sectionの書き方；科学的な内容の動画を理解し、自分の考えを伝える練習 第五回 Introduction sectionの書き方；研究活動の紹介とQ&Aの練習 第六回 Abstract と citationの書き方；学会などのコーヒープレイクで立ち話する練習 第七回 期末発表；興味のある分野の論文要約、論文構成や英語表現の分析；Q&Aの練習 第八回 総括、期末試験							
授業担当教員紹介	URL							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			kyamamura@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)		授業形態		開講期間	12月10日～2月4日		
	英文科目名	English Academic Literacy (English for STEM)	①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	水曜日 第2講時 10:30～12:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。				開講場所	金沢大学		
受講定員等	担当教員	山村 公恵	単位数	1単位	成績評価方法・割合	授業貢献・宿題 20% 中間評価 (リスニングテスト) 20% 期末評価 (合同授業発表) 30% 期末試験 (最終プレゼンテーション) 30%		
	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
	教員の指示に従う				検定料	入学料	授業料	別途負担費用
				教員の指示に従う				
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力</li> <li>・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力</li> <li>・論理的思考力、課題発見能力</li> <li>・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力</li> <li>・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識</li> </ul> <p>この授業では英語科学論文の introduction, methods, results, discussion sections の一般的な書き方や表現方法について学びます。また実際に道具やジェスチャーを使いながら説明したり、コミュニケーションする練習をします。さらに科学関連の内容を題材として、自分の意見を英語で伝える練習や、他の受講生やTAと英語で対話する練習を行います。それらをとおして、大学院に進学した際に研究活動に必要な英語のスキルを学びます。</p>						<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>『Active English for Science: 英語で科学するレポート, 論文, プレゼンテーション』東京大学教養学部ALESSプログラム編 (東京大学出版会, 2012) ISBN: 978-4130821315</p>	
	授業日程・スケジュール	<p>各週で扱うトピック</p> <p>第一回 ガイダンス</p> <p>第二回 Method sectionの書き方; 実験器具の使い方や構造をジェスチャーを入れて説明する練習</p> <p>第三回 Results sectionの書き方; 図や表をジェスチャーを入れて説明する練習</p> <p>第四回 Discussion sectionの書き方; 科学的な内容の動画を理解し、自分の考えを伝える練習</p> <p>第五回 Introduction sectionの書き方; 研究活動の紹介とQ&amp;Aの練習</p> <p>第六回 Abstract &amp; citationの書き方; 学会などのコーヒーブレイクで立ち話する練習</p> <p>第七回 期末発表; 興味のある分野の論文要約、論文構成や英語表現の分析; Q&amp;Aの練習</p> <p>第八回 総括、期末試験</p>						
授業担当教員紹介			URL					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail		kyamamura@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科目名	英語学術リテラシー科目 (Interaction)		授業形態		開講期間	10月7日～11月25日		
	英文科目名	English Academic Literacy (Interaction)	①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	火曜日 第3講時 13:00～14:30		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。				開講場所	金沢大学		
受講定員等	担当教員	大藪 加奈	単位数	1単位	成績評価方法・割合	授業貢献・宿題 30% 中間評価 (リスニングテスト) 20% 期末評価 (合同授業での発表) 20% 期末試験 (最終プレゼンテーション) 30%		
	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
	教員の指示に従う				検定料	入学料	授業料	別途負担費用
				教員の指示に従う				
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力</li> <li>・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力</li> <li>・論理的思考力、課題発見能力</li> <li>・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力</li> <li>・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識</li> </ul> <p>この授業では、英語トークやレクチャーの内容等を聞いて理解する練習や、理解できない時に質問するなどの対応策について学ぶ。授業後半では多様な学生との人間関係構築や共同作業遂行ができるようになることを目指す。</p>						<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>Expanding Horizons Charles Browne 田邊祐司 南雲堂、2022年</p>	
	授業日程・スケジュール	<p>各週で扱うトピック</p> <p>第一回 ガイダンス リサイクル品 (環境・ライフスタイル)</p> <p>第二回 教科書や評価がない自由な学校 (教育・社会)</p> <p>第三回 ゴミ収集活動 (環境・社会)</p> <p>第四回 デイベート (教育・論理)</p> <p>第五回 ツタンカーメンの埋蔵品 (歴史・研究)</p> <p>第六回 「空の河」 (環境)</p> <p>第七回 光を届ける (科学・ビジネス)</p> <p>第八回 最終プレゼンテーション</p> <p>*各週のトピックは変更する可能性があります</p>						
授業担当教員紹介			URL					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail		oyabu@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科目名	英語学術リテラシー科目 (Interaction)			授業形態		開講期間	12月8日～2月9日		
	英文科目名	English Academic Literacy (Interaction)		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	月曜日 第5講時 16:30～18:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協働的授業態度が必要です。					開講場所	金沢大学		
受講定員等	担当教員	大藪 加奈		単位数	1単位		成績評価方法・割合 授業貢献・宿題 30% 中間評価 (リスニングテスト) 20% 期末評価 (合同授業での発表) 20% 期末試験 (最終プレゼンテーション) 30%		
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順		特別聴講学生等定員	5名				科目等履修生定員
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力</li> <li>・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力</li> <li>・論理的思考力、課題発見能力</li> <li>・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力</li> <li>・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識</li> </ul> <p>この授業では、英語トークやレクチャーの内容等を聞いて理解する練習や、理解できない時に質問するなどの対応策について学ぶ。授業後半では多様な学生との人間関係構築や共同作業遂行ができるようになることを目指す。</p>								
	授業日程・スケジュール	各週で扱うトピック 第一回 ガイダンス リサイクル品 (環境・ライフスタイル) 第二回 教科書や評価がない自由な学校 (教育・社会) 第三回 ゴミ収集活動 (環境・社会) 第四回 デイベート (教育・論理) 第五回 ツタンカーメンの埋蔵品 (歴史・研究) 第六回 「空の河」 (環境) 第七回 光を届ける (科学・ビジネス) 第八回 最終プレゼンテーション ※各週のトピックは変更する可能性があります							
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		oyabu@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科目名	英語学術リテラシー科目 (Presentation)			授業形態		開講期間	10月2日～11月27日 ※11月6日(木)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)		
	英文科目名	English Academic Literacy (Presentation)		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	木曜日 第4講時 14:45～16:15		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協働的授業態度が必要です。					開講場所	金沢大学		
受講定員等	担当教員	J.ラナー		単位数	1単位		成績評価方法・割合 30% 授業への参加度 20% 宿題 20% 中間課題 (説得型プレゼンの録画:2-3分) 30% 期末プレゼンテーション (他の人の研究内容を引用、まとめ、3分で紹介・説明する)		
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順		特別聴講学生等定員	5名				科目等履修生定員
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力</li> <li>・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力</li> <li>・論理的思考力、課題発見能力</li> <li>・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力</li> <li>・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識</li> </ul> <p>この授業では、サイエンス・コミュニケーションとしての効果的な発表のしかたやプレゼンテーションの組立てを学ぶ。毎週英語による口頭練習の時間を十分取り、自信を持って簡単な英語発表ができるようになることを目指す。</p>								
	授業日程・スケジュール	各週で扱うトピック 第一回 ガイダンス、プレゼンテーションの構成 第二回 効果的なプレゼンテーション、ビジュアル資料 第三回 プレゼンテーションの分析と評価、非言語的コミュニケーション、研究紹介 第四回 中間課題の提出、話し方の作法とThree-Minute Thesis 第五回 プレゼンテーションの練習と質疑応答練習、ピア・フィードバック 第六回 視聴者との関係構築、練習方法 第七回 プレゼンテーションの練習と質疑応答練習、ピア・フィードバック 第八回 総括と期末プレゼンテーション ※毎週のトピックは変更する場合があります。							
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		jwrunner@staff.kanazawa-u.ac.jp			

後期

機関講義

科目名	英語学術リテラシー科目 (Presentation)			授業形態	開講期間	12月9日～2月10日 ※1月13日(火)は授業なし(曜日振替により金曜日の授業日)								
	英文科目名	English Academic Literacy (Presentation)		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	火曜日 第5講時 16:30～18:00								
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協同的授業態度が必要です。				開講場所	金沢大学								
受講定員等	担当教員	J.ラナー		単位数	1単位									
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	特別聴講学生は受け付け順									
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)							
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認									
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円							
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力</li> <li>・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力</li> <li>・論理的思考力、課題発見能力</li> <li>・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力</li> <li>・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識</li> </ul> <p>この授業では、サイエンス・コミュニケーションとしての効果的な発表のしかたやプレゼンテーションの組立てを学ぶ。毎週英語による口頭練習の時間を十分取り、自信を持って簡単な英語発表ができるようになることを目指す。</p>						<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>『新・英語でプレゼンテーション Power Presentation (New Edition)』 JACET関西支部教材開発研究会 著 (三修社、2024年) ISBN:4384335326</p>							
	授業日程・スケジュール	<p>各週で扱うトピック</p> <table border="0"> <tr> <td>第一回 ガイダンス、プレゼンテーションの構成</td> <td>第二回 様々なプレゼンテーション・スタイル</td> </tr> <tr> <td>第三回 効果的なプレゼンテーション、ビジュアル資料</td> <td>第四回 中間課題の提出、話し方の作法とThree-Minute Thesis</td> </tr> <tr> <td>第五回 プレゼンテーションの分析と評価、非言語的コミュニケーション、研究紹介</td> <td>第六回 視聴者との関係構築、練習方法</td> </tr> <tr> <td>第六回 プレゼンテーションの練習と質疑応答練習、ピア・フィードバック</td> <td>第七回 総括と期末プレゼンテーション</td> </tr> </table> <p>*毎週のトピックは変更する場合があります。</p>						第一回 ガイダンス、プレゼンテーションの構成	第二回 様々なプレゼンテーション・スタイル	第三回 効果的なプレゼンテーション、ビジュアル資料	第四回 中間課題の提出、話し方の作法とThree-Minute Thesis	第五回 プレゼンテーションの分析と評価、非言語的コミュニケーション、研究紹介	第六回 視聴者との関係構築、練習方法	第六回 プレゼンテーションの練習と質疑応答練習、ピア・フィードバック
第一回 ガイダンス、プレゼンテーションの構成	第二回 様々なプレゼンテーション・スタイル													
第三回 効果的なプレゼンテーション、ビジュアル資料	第四回 中間課題の提出、話し方の作法とThree-Minute Thesis													
第五回 プレゼンテーションの分析と評価、非言語的コミュニケーション、研究紹介	第六回 視聴者との関係構築、練習方法													
第六回 プレゼンテーションの練習と質疑応答練習、ピア・フィードバック	第七回 総括と期末プレゼンテーション													
授業担当教員紹介				URL										
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	jwrunner@staff.kanazawa-u.ac.jp									

科目名	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)			授業形態	開講期間	10月7日～11月25日								
	英文科目名	English Academic Literacy (Reading & Discussion)		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	火曜日 第5講時 16:30～18:00								
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協同的授業態度が必要です。				開講場所	金沢大学								
受講定員等	担当教員	D.ブラウン		単位数	1単位									
	定員数	20名		定員超過時の選考方法等	特別聴講学生は受け付け順									
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)							
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認									
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円							
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力</li> <li>・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力</li> <li>・論理的思考力、課題発見能力</li> <li>・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力</li> <li>・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識</li> </ul> <p>この授業では、読解力を養成するための教科書を使い、いろいろな研究分野に関する文章を読み、目的に合わせて多様な読み方を選択・実践し、読んだ内容を英語でディスカッションする練習を行う。</p>						<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>『Longman Academic Reading Skills 4: Reading for College』 Elizabeth Böttcher 著 (Pearson Education, 2017) ISBN:978-0-13-466336-4</p>							
	授業日程・スケジュール	<p>各週で扱うトピック</p> <table border="0"> <tr> <td>第一回 ガイダンス、読解方策入門</td> <td>第二回 内容理解の深化</td> </tr> <tr> <td>第二回 文献の評価</td> <td>第四回 考えをまとめて書き分ける方法</td> </tr> <tr> <td>第五回 自分の意見を持ち発展させる方法</td> <td>第六回 文献の考えに疑問を呈したり自分の考えを弁護・説得する方法</td> </tr> <tr> <td>第六回 発表と質疑応答</td> <td>第八回 総括と期末試験</td> </tr> </table> <p>*毎週のトピックは変更する場合があります。</p>						第一回 ガイダンス、読解方策入門	第二回 内容理解の深化	第二回 文献の評価	第四回 考えをまとめて書き分ける方法	第五回 自分の意見を持ち発展させる方法	第六回 文献の考えに疑問を呈したり自分の考えを弁護・説得する方法	第六回 発表と質疑応答
第一回 ガイダンス、読解方策入門	第二回 内容理解の深化													
第二回 文献の評価	第四回 考えをまとめて書き分ける方法													
第五回 自分の意見を持ち発展させる方法	第六回 文献の考えに疑問を呈したり自分の考えを弁護・説得する方法													
第六回 発表と質疑応答	第八回 総括と期末試験													
授業担当教員紹介				URL										
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	dbrown@staff.kanazawa-u.ac.jp									

科目名	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)			授業形態		開講期間	12月11日～2月5日		
	英文科目名	English Academic Literacy (Reading & Discussion)		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	木曜日 第4講時 14:45～16:15		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協働的授業態度が必要です。					開講場所	金沢大学		
受講定員等	担当教員	D.ブラウン		単位数	1単位		成績評価方法・割合	30% 授業貢献 (授業中の発表やディスカッションを含む) 30% 宿題 10% 第7週の小テスト 30% 期末試験 (Reading & Response)	
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順		特別聴講学生等定員	5名				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力</li> <li>・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力</li> <li>・論理的思考力、課題発見能力</li> <li>・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力</li> <li>・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識</li> </ul> <p>この授業では、読解力を養成するための教科書を使い、いろいろな研究分野に関する文章を読み、目的に合わせて多様な読み方を選択・実践し、読んだ内容を英語でディスカッションする練習を行う。</p>							<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>『Longman Academic Reading Skills 4: Reading for College』 Elizabeth Böttcher 著 (Pearson Education, 2017) ISBN:978-0-13-466336-4</p>	
	授業日程・スケジュール	各週で扱うトピック 第一回 ガイダンス、読解方策入門 第二回 内容理解の深化 第三回 文献の評価 第四回 考えをまとめて書き分ける方法 第五回 自分の意見を持ち発展させる方法 第六回 文献の考えに疑問を呈したり自分の考えを弁護・説得する方法 第七回 発表と質疑応答 第八回 総括と期末試験 *毎週のトピックは変更する場合があります。							
授業担当教員紹介			URL						
ホームページ・メールアドレス等			E-mail		dbrown@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)			授業形態		開講期間	10月1日～11月26日 ※10月15日(水)は授業なし(曜日振替により月曜日の授業日)		
	英文科目名	English Academic Literacy (Science and Society)		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	水曜日 第2講時 10:30～12:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協働的授業態度が必要です。					開講場所	金沢大学		
受講定員等	担当教員	P.パーマー		単位数	1単位		成績評価方法・割合	・(30)% 授業貢献 ・(20)% 宿題 ・(30)% 発表 ・(20)% 学期末試験	
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順		特別聴講学生等定員	5名				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力</li> <li>・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力</li> <li>・論理的思考力、課題発見能力</li> <li>・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力</li> <li>・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識</li> </ul> <p>この授業では、SDGsを題材にした教科書を使い、SDGsにかかわる文章を読み、その内容を理解した上で積極的に未来の社会に関するディスカッションおよびプレゼンテーションの仕方を練習する。</p>							<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>『Our World Tomorrow: How Technology will Change Our Lives』 Adam Murray &amp; Anderson Passos 著 (南雲堂、2024) ISBN:9784523179610</p>	
	授業日程・スケジュール	各週で扱うトピック 第一回 ガイダンス 第二回 Good Health 第三回 Breaking the Poverty Cycle 第四回 Clean Water 第五回 Zero Hunger 第六回 Sustainable Infrastructure 第七回 Clean Energy 第八回 期末試験 *各週のトピックは変更する場合があります。							
授業担当教員紹介			URL						
ホームページ・メールアドレス等			E-mail						

科目名	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)		授業形態		開講期間	12月9日～2月10日 ※1月13日(火)は授業なし(曜日振替により金曜日の授業日)																						
	英文科目名	English Academic Literacy (Science and Society)	①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	火曜日 第3講時 13:00～14:30																						
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。				開講場所	金沢大学																						
受講定員等	担当教員	P.パーマー	単位数	1単位	成績評価 方法・割合	・(30)% 授業貢献 ・(20)% 宿題 ・(30)% 発表 ・(20)% 学期末試験																						
	定員数	20名	定員超過時の選考方法等	特別聴講学生は受け付け順																								
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)																			
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料																			
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う																				
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力</li> <li>・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力</li> <li>・論理的思考力、課題発見能力</li> <li>・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力</li> <li>・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識</li> </ul> <p>この授業では、SDGsを題材にした教科書を使い、SDGsにかかわる文章を読み、その内容を理解した上で積極的に未来の社会に関するディスカッションおよびプレゼンテーションの仕方を練習する。</p>																											
	授業日程・スケジュール	<p>各週で扱うトピック</p> <table border="0"> <tr> <td>第一回</td> <td>ガイダンス</td> <td>第二回</td> <td>Good Health</td> <td>第三回</td> <td colspan="2">Breaking the Poverty Cycle</td> </tr> <tr> <td>第四回</td> <td>Clean Water</td> <td>第五回</td> <td>Zero Hunger</td> <td>第六回</td> <td colspan="2">Sustainable Infrastructure</td> </tr> <tr> <td>第七回</td> <td>Clean Energy</td> <td>第八回</td> <td>期末試験</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table> <p>*各週のトピックは変更する場合があります</p>							第一回	ガイダンス	第二回	Good Health	第三回	Breaking the Poverty Cycle		第四回	Clean Water	第五回	Zero Hunger	第六回	Sustainable Infrastructure		第七回	Clean Energy	第八回	期末試験		
第一回	ガイダンス	第二回	Good Health	第三回	Breaking the Poverty Cycle																							
第四回	Clean Water	第五回	Zero Hunger	第六回	Sustainable Infrastructure																							
第七回	Clean Energy	第八回	期末試験																									
授業担当教員紹介	URL																											
ホームページ・メールアドレス等	E-mail																											

科目名	グローバル時代の国際協力		授業形態		開講期間	10月7日～11月25日									
	英文科目名	Global Cooperation	①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	火曜日 第3講時 13:00～14:30									
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学で確認									
受講定員等	担当教員	渡辺 敦子	単位数	1単位	成績評価 方法・割合	授業参加：40% グループワークGroupwork：20% 最終レポート (1,200-1,800字)：40%									
	定員数	85名	定員超過時の選考方法等	受付順											
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)						
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料						
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う							
科目の内容	<p>グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。</p>														
	授業日程・スケジュール	<table border="0"> <tr> <td>①イントロダクション</td> <td>②グローバル協力とはなにか</td> </tr> <tr> <td>③なぜグローバル協力は達成困難になったのか</td> <td>④グローバル協力の歴史I</td> </tr> <tr> <td>⑤グローバル教育の歴史II</td> <td>⑥グローバル民主主義の可能性</td> </tr> <tr> <td>⑦ケーススタディ</td> <td>⑧結論：世界は共に生きることができるのか</td> </tr> </table>							①イントロダクション	②グローバル協力とはなにか	③なぜグローバル協力は達成困難になったのか	④グローバル協力の歴史I	⑤グローバル教育の歴史II	⑥グローバル民主主義の可能性	⑦ケーススタディ
①イントロダクション	②グローバル協力とはなにか														
③なぜグローバル協力は達成困難になったのか	④グローバル協力の歴史I														
⑤グローバル教育の歴史II	⑥グローバル民主主義の可能性														
⑦ケーススタディ	⑧結論：世界は共に生きることができるのか														
授業担当教員紹介	URL		https://www.researchgate.net												
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp												

科目名	グローバル時代の国際協力			授業形態	開講期間	10月1日～11月26日 ※10/15(水)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)		
	英文科目名	Global Cooperation		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	水曜日 第5講時 16:30～18:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	渡辺 敦子		単位数	1単位			
	定員数	85名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。						<b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等)  小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する  ※曜日振替のため 10/15(水)は授業無し	
授業日程・スケジュール	①イントロダクション ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ⑤グローバル教育の歴史II ⑦ケーススタディ			②グローバル協力とはなにか ④グローバル協力の歴史I ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑧結論：世界は共に生きることができるのか				
授業担当教員紹介	URL		https://www.researchgate.net					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	グローバル時代の国際協力			授業形態	開講期間	10月2日～11月27日 ※11/6(木)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)		
	英文科目名	Global Cooperation		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	木曜日 第5講時 16:30～18:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	渡辺 敦子		単位数	1単位			
	定員数	85名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。						<b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等)  小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する  ※曜日振替のため 11/6(木)は授業無し	
授業日程・スケジュール	①イントロダクション ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ⑤グローバル教育の歴史II ⑦ケーススタディ			②グローバル協力とはなにか ④グローバル協力の歴史I ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑧結論：世界は共に生きることができるのか				
授業担当教員紹介	URL		https://www.researchgate.net					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp					

提供機関：金沢大学

科目名	グローバル時代の国際協力			授業形態	開講期間	12月9日～2月10日 ※1/13(火)は授業なし(曜日振替により金曜日の授業日)		
	英文科目名	Global Cooperation		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	火曜日 第1講時 8:45～10:15		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	渡辺 敦子		単位数	1単位			
	定員数	85名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。						<b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等)  小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する  ※曜日振替のため 1/13(火)は授業無し	
授業日程・スケジュール	①イントロダクション ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ⑤グローバル教育の歴史II ⑦ケーススタディ			②グローバル協力とはなにか ④グローバル協力の歴史I ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑧結論：世界は共に生きることができるのか				
授業担当教員紹介	URL		https://www.researchgate.net					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp					

提供機関：金沢大学

科目名	グローバル時代の国際協力			授業形態	開講期間	12月9日～2月10日 ※1/13(火)は授業なし(曜日振替により金曜日の授業日)		
	英文科目名	Global Cooperation		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	火曜日 第3講時 13:00～14:30		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	渡辺 敦子		単位数	1単位			
	定員数	85名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。						<b>その他特記事項</b> (テキスト・教材参考書等)  小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する  ※曜日振替のため 1/13(火)は授業無し	
授業日程・スケジュール	①イントロダクション ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ⑤グローバル教育の歴史II ⑦ケーススタディ			②グローバル協力とはなにか ④グローバル協力の歴史I ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑧結論：世界は共に生きることができるのか				
授業担当教員紹介	URL		https://www.researchgate.net					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp					

後期

機関講義

科目名	グローバル時代の国際協力			授業形態	開講期間	12月10日～2月4日		
	英文科目名	Global Cooperation		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	水曜日 第1講時 8:45～10:15		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	渡辺 敦子		単位数	1単位		成績評価 方法・割合	
	定員数	85名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名			授業参加：40% グループワークGroupwork：20% 最終レポート（1,200-1,800字）：40%
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			受講料
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・ スケジュール	①イントロダクション ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ⑤グローバル教育の歴史II ⑦ケーススタディ						②グローバル協力とはなにか ④グローバル協力の歴史I ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑧結論：世界は共に生きることができるのか
授業担当教員紹介				URL	https://www.researchgate.net			
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科目名	グローバル時代の国際協力			授業形態	開講期間	12月10日～2月4日		
	英文科目名	Global Cooperation		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	水曜日 第5講時 16:30～18:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	渡辺 敦子		単位数	1単位		成績評価 方法・割合	
	定員数	85名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名			授業参加：40% グループワークGroupwork：20% 最終レポート（1,200-1,800字）：40%
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			受講料
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・ スケジュール	①イントロダクション ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ⑤グローバル教育の歴史II ⑦ケーススタディ						②グローバル協力とはなにか ④グローバル協力の歴史I ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑧結論：世界は共に生きることができるのか
授業担当教員紹介				URL	https://www.researchgate.net			
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科目名	グローバル時代の国際協力			授業形態		開講期間	12月11日～2月5日		
	英文科目名	Global Cooperation		①対面授業	○	開講時間	木曜日 第5講時 16:30～18:00		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				②オンライン授業		開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	渡辺 敦子		単位数	1単位	成績評価方法・割合	授業参加：40%		
	定員数	85名		定員超過時の選考方法等	受付順		グループワークGroupwork：20%		
	特別聴講学生等定員 若干名			科目等履修生定員 若干名		最終レポート (1,200-1,800字)：40%			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。								
	<p>授業日程・スケジュール</p> <p>①イントロダクション ②グローバル協力とはなにか          ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ④グローバル協力の歴史I          ⑤グローバル教育の歴史II ⑥グローバル民主主義の可能性          ⑦ケーススタディ ⑧結論：世界は共に生きることができるのか</p>								
授業担当教員紹介				URL	https://www.researchgate.net				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	グローバル時代の文学			授業形態		開講期間	10月6日～12月1日		
	英文科目名	Literature in Globalization		①対面授業	○	開講時間	※10/15(水)・11/6(木)授業あり(月曜扱いの授業日)		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				②オンライン授業		開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	杉山 欣也		単位数	1単位	成績評価方法・割合	授業には3分の2以上の出席を必要とする。		
	定員数	50名		定員超過時の選考方法等	受付順		S(達成度90%～100%)、A(同80%～90%未満)、B(同70%～80%未満)、C(同60%～70%未満)を合格とし、以下を不合格とする。不可(達成度60%未満)。具体的評価の方法(試験の形式など)は第1回の講義時に指示をする。		
	特別聴講学生等定員 5名			科目等履修生定員 若干名					
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	この授業では実際に文学体験をしてもらいます。その実際的な体験に基づき、文学作品の読み方、文学作品の向こう側にある社会・文化・思想といった「文脈」を読み解くことの重要性を学びます。予習では、世界各地の日本語、英語、フランス語、中国語による文学作品から選定された短編(翻訳)を読み、教科書を用いて各作品の読み方や作品を囲む文化・社会・思想的な背景についてのイメージを掴んでください(授業における理解度を高め、また、ディスカッションの質を向上させるため、予習には少なくとも2時間以上を充てること)。授業では、各作品の読み方・解釈についての確認と補足的な説明を教員が行います。また、グループ・ディスカッションなどのアクティブラーニングを通じて、それぞれの作品の読みを深めてもらいます。								
	<p>授業日程・スケジュール</p> <p>第1回 「グローバル時代の文学」序説 第2回 中国語文学 第3回 ドイツ語文学          第4回 フランス語文学 第5回 英語文学(イギリス) 第6回 英語文学(アメリカ)          第7回 日本語文学 第8回 総論・全体ディスカッション          (なお、上記スケジュールは日程が変更される場合があります。ガイダンスの時の指示に従ってください。)</p>								
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	kinkin-s@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	グローバル時代の文学			授業形態	開講期間	10月3日～11月28日		
	英文科目名	Literature in Globalization				開講時間	金曜日 第3講時 13:00～14:30	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		金沢大学で確認	
受講定員等	担当教員	佐藤 文彦	単位数			1単位	成績評価 方法・割合	授業には3分の2以上の出席を必要とする。 S (達成度90%～100%)、A (同80%～90% 未満)、B (同70%～80%未満)、C (同60% ～70%未満)を合格とし、以下を不合格と する。不可 (達成度60%未満)。具体的な評 価の方法 (試験の形式など) は第1回の講義 時に指示をする。
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			受講料
科目の内容				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
	この授業では実際に文学体験してもらいます。その実際の体験に基づき、文学作品の読み方、文学作品の向こう側にある社会・文化・思想といった「文脈」を読み解くことの重要性を学びます。予習では、世界各地の日本語、英語、フランス語、中国語による文学作品から選定された短編 (翻訳) を読み、教科書を用いて各作品の読み方や作品を囲む文化・社会・思想的な背景についてのイメージを掴んでおいてください (授業における理解度を高め、また、ディスカッションの質を向上させるため、予習には少なくとも2時間以上を充てること)。授業では、各作品の読み方・解釈についての確認と補足的な説明を教員が行います。また、グループ・ディスカッションなどのアクティブラーニングを通じて、それぞれの作品の読みを深めてもらいます。			その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)			オリジナルテキスト・授業用資料を金沢大学生協から購入するか、以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先からテキスト・授業用資料をダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。 <a href="https://emuseum.el.kanazawa-u.ac.jp/?action=pages_view_main&amp;active_action=repository_view_main_item_detail&amp;item_id=168&amp;item_no=1&amp;page_id=13&amp;block_id=10">https://emuseum.el.kanazawa-u.ac.jp/?action=pages_view_main&amp;active_action=repository_view_main_item_detail&amp;item_id=168&amp;item_no=1&amp;page_id=13&amp;block_id=10</a> ※リンク先へのアクセスには、「金沢大学ID」が必要です。基幹教育学務係に申し出ること。	
授業日程・スケジュール	第1回 「グローバル時代の文学」序説 第4回 フランス語文学 第7回 日本語文学 (なお、上記スケジュールは日程が変更される場合があります。ガイダンスの時の指示に従ってください。)	第2回 中国語文学 第5回 英語文学 (イギリス) 第8回 総論・全体ディスカッション	第3回 ドイツ語文学 第6回 英語文学 (アメリカ)					
授業担当教員紹介	URL							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			satof@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	グローバル時代の文学			授業形態	開講期間	12月8日～2月9日		
	英文科目名	Literature in Globalization				開講時間	月曜日 第2講時 10:30～12:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所		金沢大学で確認	
受講定員等	担当教員	杉山 欣也	単位数			1単位	成績評価 方法・割合	授業には3分の2以上の出席を必要とする。 S (達成度90%～100%)、A (同80%～90% 未満)、B (同70%～80%未満)、C (同60% ～70%未満)を合格とし、以下を不合格と する。不可 (達成度60%未満)。具体的な評 価の方法 (試験の形式など) は第1回の講義 時に指示をする。
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			受講料
科目の内容				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
	この授業では実際に文学体験してもらいます。その実際の体験に基づき、文学作品の読み方、文学作品の向こう側にある社会・文化・思想といった「文脈」を読み解くことの重要性を学びます。予習では、世界各地の日本語、英語、フランス語、中国語による文学作品から選定された短編 (翻訳) を読み、教科書を用いて各作品の読み方や作品を囲む文化・社会・思想的な背景についてのイメージを掴んでおいてください (授業における理解度を高め、また、ディスカッションの質を向上させるため、予習には少なくとも2時間以上を充てること)。授業では、各作品の読み方・解釈についての確認と補足的な説明を教員が行います。また、グループ・ディスカッションなどのアクティブラーニングを通じて、それぞれの作品の読みを深めてもらいます。			その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)			オリジナルテキスト・授業用資料を金沢大学生協から購入するか、以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先からテキスト・授業用資料をダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。 <a href="https://emuseum.el.kanazawa-u.ac.jp/?action=pages_view_main&amp;active_action=repository_view_main_item_detail&amp;item_id=168&amp;item_no=1&amp;page_id=13&amp;block_id=10">https://emuseum.el.kanazawa-u.ac.jp/?action=pages_view_main&amp;active_action=repository_view_main_item_detail&amp;item_id=168&amp;item_no=1&amp;page_id=13&amp;block_id=10</a> ※リンク先へのアクセスには、「金沢大学ID」が必要です。基幹教育学務係に申し出ること。	
授業日程・スケジュール	第1回 「グローバル時代の文学」序説 第4回 フランス語文学 第7回 日本語文学 (なお、上記スケジュールは日程が変更される場合があります。ガイダンスの時の指示に従ってください。)	第2回 中国語文学 第5回 英語文学 (イギリス) 第8回 総論・全体ディスカッション	第3回 ドイツ語文学 第6回 英語文学 (アメリカ)					
授業担当教員紹介	URL							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			kinkin-s@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	グローバル時代の社会学			授業形態	開講期間	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木) 授業あり(月曜日の授業日)		
	英文科目名	Sociology in a Global World				開講時間	月曜日 第5講時 16:30～18:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	眞住 優助		単位数	1単位			
	定員数	62名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	2名			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	《講義の主題》 身の回りとその背後にある社会に批判的思考を働かせてみる、社会学という学問の世界に触れる。							《授業スケジュール》 【第1週】オリエンテーション、社会学の見方・考え方とグローバル化する社会 【第3週】ライフコースと家族 【第6週】メディアとコミュニケーション 【第2週】社会的相互行為と日常生活 【第4週】健康・病気・障がい 【第7週】都市と都市生活 【第5週】格差・不平等と貧困 【第8週】社会学の理論と方法、最終試験
	《教科書》 オリジナルテキスト(以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先から各回のテキストをダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。ただしスマートフォン使用は不可。) <a href="http://ilas.w3.kanazawa-u.ac.jp/students/subject/gs/gstext/">http://ilas.w3.kanazawa-u.ac.jp/students/subject/gs/gstext/</a> ※リンク先へのアクセスには「金沢大学ID」が必要です。金沢大学基幹教育学務係に申し出ること。							
授業日程・スケジュール	金沢大学2025年度本科目の授業日程・スケジュールを参照。							《その他特記事項》 (テキスト・教材参考書等) 授業中には様々な補足説明を行うので各自ノートやメモをしっかりと最終試験に備えること。 S43 ※曜日振替のため 第2週は10/15(水)、 第5週は11/6(木)に実施
授業担当教員紹介	URL							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			ymazumi@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	グローバル時代の社会学			授業形態	開講期間	12月10日～2月4日		
	英文科目名	Sociology in a Global World				開講時間	水曜日 第3講時 13:00～14:30	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	眞住 優助		単位数	1単位			
	定員数	62名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	2名			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容	《講義の主題》 身の回りとその背後にある社会に批判的思考を働かせてみる、社会学という学問の世界に触れる。							《授業スケジュール》 【第1週】オリエンテーション、社会学の見方・考え方とグローバル化する社会 【第3週】ライフコースと家族 【第6週】メディアとコミュニケーション 【第2週】社会的相互行為と日常生活 【第4週】健康・病気・障がい 【第7週】都市と都市生活 【第5週】格差・不平等と貧困 【第8週】社会学の理論と方法、最終試験
	《教科書》 オリジナルテキスト(以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先から各回のテキストをダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。ただしスマートフォン使用は不可。) <a href="http://ilas.w3.kanazawa-u.ac.jp/students/subject/gs/gstext/">http://ilas.w3.kanazawa-u.ac.jp/students/subject/gs/gstext/</a> ※リンク先へのアクセスには「金沢大学ID」が必要です。金沢大学基幹教育学務係に申し出ること。							
授業日程・スケジュール	金沢大学2025年度本科目の授業日程・スケジュールを参照。							《その他特記事項》 (テキスト・教材参考書等) 授業中には様々な補足説明を行うので各自ノートやメモをしっかりと最終試験に備えること。 S43
授業担当教員紹介	URL							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail			ymazumi@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	ナノバイオテクノロジー論 (実習付)			授業形態	開講期間	10月14日～12月2日		
	英文科目名	Study on Nanobiotechnology with Training Course		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	火曜日 第4～5講時 15:20～18:50		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	北陸先端科学技術大学院大学		
受講定員等	担当教員	芳坂 貴弘・高村 禪・ 廣瀬 大亮		単位数	2単位		成績評価方法・割合	
	定員数	5名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				レポート (90%) および 授業への貢献度 (10%)		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 8月1日～8月31日			受講料
				検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
				9,800円	28,200円	29,600円		
科目の内容	達成目標：遺伝子の解析と発現、ナノバイオデバイスに関する基礎的な知識と技術を修得する。学修によって、分子生物学分野の基礎的な技術が修得できる。 概要：遺伝子を解析する方法について、遺伝子増幅、タンパク質発現、バイオ流体チップデバイスの作成などの実習を通して学修する。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 大学院科目のため、特別聴講学生は大学院生のみとし、科目等履修生は大学学部を卒業した者とする。
	1 遺伝子とタンパク質発現 (講義)	遺伝子の機能について、タンパク質発現との関連性の観点から概説する。						
2 ナノバイオデバイス (講義)	ナノバイオチップと医療の関わりについて展望し、またチップの作成技術を学ぶ。							
3-4 遺伝子増幅と解析 (実習)	DNA断片を増幅し、電気泳動により解析する。							
5-6 遺伝子の発現 (実習)	増幅したDNAからタンパク質を発現させる。							
7-8 タンパク質解析 (実習)	発現させたタンパク質を解析する。							
9-10 光リソグラフィ (実習)	DNAトラップ抽出チップをクリーンルーム内で実際に作成する。							
11-12 PDMSデバイス (実習)	前回到引き続き作成作業を行う。							
13-14 DNAトラップ (実習)	作成したナノバイオチップを用いて、DNAのトラップ実験を行う。							
授業日程・スケジュール								
授業担当教員紹介	URL	https://www.jaist.ac.jp/areas/materials-science.html						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	ndegree@ml.jaist.ac.jp						

科目名	デザイン心理学			授業形態	開講期間	10月1日～2月3日 (予定)		
	英文科目名	Design Psychology		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	月曜日 7・8限 14:25～15:50 (予定)		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢美術工芸大学 201講義室 (予定)		
受講定員等	担当教員	荷方 邦夫・青山 征彦		単位数	2単位		成績評価方法・割合	
	定員数	70名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				学期末に行われる試験の点数と授業への参加状況が基本的な評価となる。1%を1ポイントとして換算する。 1 期末試験の点数 (50%) 客観式テストを行い、点数を直接の評価とする。 2 授業内での小課題および積極的な参加の評価 (50%) それぞれの課題や参加については、授業内でポイント (点数) を提示する。 授業内の小課題 (概ね40%)、発言や積極的な参加 (概ね10%) 授業における発言、小課題での回答をそのつどカウントする。		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢美術工芸大学で確認			受講料
				検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
				28,200円 (市内居住者及び 本学卒業者)	29,600円			
科目の内容	本講義では、美術・造形に深くかかわる心理学的事象、特に視覚情報処理、感情・感性などについての講義を行う。 「心理学から見た『よいデザイン』」をテーマとして、最近の認知デザイン論について講義を行う。ここでは、いわゆる美術・造形に関わるデザインに限らず、文章・図表などの視覚的表現 (representation) にわたる広い範囲で授業を行う。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 【教科書】 資料を配付する。 【参考書】 ソルソ著 鈴木ら訳「脳は絵をどのように理解するか」新曜社 荒川編「はじめての造形心理学」新曜社 荷方邦夫「心を動かすデザインの秘密」(実務教育出版) Norman, D., A「誰のためのデザイン」(新曜社) Norman, D., A「エモーショナル・デザイン」(新曜社) 【教材】 プリントや学習課題を提供する
	1 視覚的認知 (0.5単位)	○オリエンテーション 美術・造形における心の関わり、視覚の生理的基礎		○視覚情報処理 (1) 形・奥行、錯視		○視覚情報処理 (2) 色彩の科学 ○注意のはたらき		
2 造形に関する認知活動 (0.5単位)	○感性・感情 (1) その生理学的基礎		○感性・感情 (2) デザインへの応用		○感性・感情 (3) 美感・感性認知			
3 認知的人工物のデザイン (1単位)	○認知的人工物とは		○デザイナーとユーザーのすれ違い D.A.Norman「誰のためのデザイン？」		○心理学からのRe-design (2) 人間にフィットさせる			
○心理学からのRe-design (1) 理解と記憶のサポート、情報量のコントロール	○ミスとエラーに立ち向かうデザイン ヒューマン・エラーとエラー・セーフシステム		○美感・感性認知、感性のデザイン		○集中講義 現場と実践のデザイン (青山)			
○近年の新しい研究から、調査・技術研究部門とのコラボレーション								
授業担当教員紹介	URL	https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/teacher/829/						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail							

後期

機関講義

科目名	人間と文化			授業形態		開講期間	10月1日～2月3日（予定）			
	英文科目名	Human and Culture		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	金曜日 9・10限 16:00～17:25（予定）			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	金沢美術工芸大学 301講義室（予定）			
受講定員等	担当教員	高橋 明彦		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	・筆記試験1回（学期末） ・授業時間内での感想文の提出（毎回）		
	定員数	76名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名				科目等履修生定員	若干名
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢美術工芸大学で確認				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
科目の内容	(テーマ) 印刷と出版、あるいは言語メディアと表現の自由 — 可聴・可視化する言語メディア								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	<p>言語的な伝達媒体（具体的には書籍）をめぐる文化史を講じます。題材は以下の週割りの通りで、言語（文字）の働きに関する本質論から初め、印刷・出版の歴史や意義、日本近世（初期近代）の出版機構や諸現象、近現代の諸問題を扱います。毎回、題材に関連する歌謡曲やポップミュージックも紹介しますが、これもテクノロジーの進化が人間の文化に及ぼした影響を及ぼしたかを考えるための題材ですので、十分に鑑賞・理解してください。</p>									
授業日程・スケジュール	第1回 言葉と文字、印刷と出版 第3回 近世初期の印刷技術と印刷物 第5回 浮世草子の出版 — 井原西鶴と大坂の出版 第7回 寛延三年の出版抗争と須原屋グループ ＊新しい学問と出版 第9回 三都の本屋仲間の連携 — 近藤淳二植字板一件 第11回 春本 — 性と出版、猥褻問題 第13回 筆禍、禁書、検閲 — 言論の弾圧と自由 第15回 現在の表現の自由と権力				第2回 印刷の諸相 — 紙への印刷 第4回 仮名草子の出版 — 京都町版の萌芽 第6回 享保七年の出版条例 — 本屋仲間の成立 ＊割印帳 第8回 江戸のサブカルチャー — 地本問屋について 第10回 藩版の多様性／流通概念について — 読書・学習の意義 第12回 検索 — 本に埋もれて眠りたい 第14回 近代の検閲 — 日本国憲法第21条まで					
授業担当教員紹介	URL			<a href="https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/teacher/825/">https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/teacher/825/</a>						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail									

科目名	学習・言語心理学			授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認			
	英文科目名	Psychology of Learning and Language		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	金沢学院大学で確認			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	金沢学院大学で確認			
受講定員等	担当教員	中崎 崇志		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	定期試験、中間テスト、毎回の課題（振り返り等）の内容による総合評価。評価の割合は、定期試験（筆記）および中間テスト（オンライン）80%、毎回の課題20%とする。		
	定員数	金沢学院大学で確認		特別聴講学生等定員	若干名				科目等履修生定員	若干名
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
科目の内容	<p>心理学では、学習を「訓練や経験によって生じる比較的永続的な行動の変容」と定義する。これは「学校での勉強」だけではなく、運動技能の習得、日常の経験からさまざまなことを感じとり、それに対処することなども含む。つまり、自分が置かれた環境や社会に適応し、行動を変化させていく過程が学習であると言える。この講義では、学習の基本的な仕組みについて理解し、学習を説明する諸理論について知見を深める。また、学習行動の一環として、言語の習得過程や言語運用能力について知見を深める。</p> <p>本科目では、以下の内容を到達目標とする。</p> <p>①学習の諸現象について理解し、人の行動が変化する過程について説明することができる。</p> <p>②言語の習得における機序について、仮説を踏まえて説明することができる</p> <p>③学習心理学における「学習が生じる根本的な考え方」について、その意義を理解し、説明することができる。</p>								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール	第1回 学習と行動 第4回 種々の学習理論3 社会的学習 第7回 古典的条件づけ2 味覚嫌悪学習 第10回 学習と動機づけ1 内発的動機づけ 第13回 語彙と文法の獲得				第2回 種々の学習理論1 試行錯誤学習 第5回 技能学習と技能の熟達 第8回 道具的条件づけ1 強化・弱体化と行動変容 第11回 学習と動機づけ1 動機づけと原因帰属 第14回 言語と知識				第3回 種々の学習理論2 洞察学習 第6回 古典的条件づけ1 嫌悪条件づけと回避学習 第9回 道具的条件づけ2 行動分析 第12回 言語心理学の基礎 第15回 思考・推論と言語
授業担当教員紹介	URL									
ホームページ・メールアドレス等	E-mail									

科目名	発達心理学			授業形態	開講期間	金沢学院大学で確認		
	英文科目名	Developmental Psychology		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	金沢学院大学で確認		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所	金沢学院大学で確認		
受講定員等	担当教員	前川 浩子		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	
	定員数	70名 定員超過時の選考方法等 受付順				毎回のリアクションコメントおよび 確認テスト等		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認			
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
				10,000円	35,000円	32,000円		
科目の内容	発達心理学とは、時間の経過に従って生じる人間の行動の変化や、その変化の基礎にある法則を記述し、このような変化をもたらす要因を明らかにすることを目的とする学問領域である。この授業では、発達心理学の基礎的な知見や理論を学び、発達心理学の研究法を身につけるとともに、人間の健やかな発達には何が必要なのかという問いについて考えることを目的とする。 授業は、スライドと配布資料を用いて進める。 到達目標は次の通りである。 ・生涯における心身の発達と各発達段階の特徴について理解すること ・認知機能および感情・社会性の発達について理解すること ・自己と他者の関係のあり方と心理的発達について理解すること ・発達障害などの非定型発達（非典型発達）に関する基礎と考え方について理解すること ・高齢者の心理社会的な課題と必要な支援について理解すること						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール						テキスト：林創「編」 『発達心理学』 (公認心理師スタンダード テキストシリーズ 第12巻) ミネルヴァ書房	
授業担当教員紹介			URL	<a href="https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/literary-maekawa/">https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/literary-maekawa/</a>				
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	maekawa@kanazawa-gu.ac.jp				

科目名	絵画演習（模写から学ぶ鉛筆デッサン）			授業形態	開講期間	金沢学院大学で確認		
	英文科目名	Learning pencil drawing by copying		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	金沢学院大学で確認		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	初心者から熟練者まで各々のレベルに対応。				開講場所	金沢学院大学で確認		
受講定員等	担当教員	末松 智		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	
	定員数	50名 定員超過時の選考方法等 受付順				課題提出（75%） 授業への取り組み姿勢（25%）		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認			
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
				10,000円	35,000円	32,000円		
科目の内容	美術表現において物を描くことは最も重要な能力ですが、それは特別なものではなく練習によって習得できる技法でもあります。その基本になるのは鉛筆やコンテ、ペンなど単色で描く素描（デッサン）ですが、これは絵画のみならず美術全般の基本になるものです。本講座ではお手本の模写をワークシート形式で学びます。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・スケジュール						鉛筆各種（2B～5H等）、 プラスチック消しゴム、 練り消し準備すること。 ワークシート、A4ファイルは配布する。	
授業担当教員紹介			URL					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	suematsu@kanazawa-gu.ac.jp				

科目名	地域芸術			授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認		
	英文科目名	Regional Art		①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間	金沢学院大学で確認		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	金沢学院大学で確認		
受講定員等	担当教員	飯田 栄治		単位数	2単位		成績評価 方法・割合	レポート課題にて評価を行う。 全授業回数の2/3以上出席をすること。	
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	2名				科目等履修生定員
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
科目の内容	【授業概要】 地域の伝統工芸、伝統芸能について理解を深める。 特に、陶芸・漆芸などの伝統工芸、そして、加賀宝生・小松子供歌舞伎などの地域の伝統芸能にスポットを当て、映像や体験も交え多角的に学習する。なお、授業内容に関して、能登半島地震の被災地復興を理解する題材を取り上げる場合もある。								
	【授業内容】 1. 工芸の世界～石川と金沢～ ・「わざと美」について知る ・「伝統と革新」について知る ・「地域から世界へ」～工芸とKŌGEI～ 2. 伝統芸能の世界 ・加賀宝生（能楽・能面）を知る ・小松子供歌舞伎の歴史と現在の状況を知る ・伝承に向けての取組								
授業日程・ スケジュール	12月 地域の伝統工芸について現場の見学をとおして理解を深める。 ※詳細日程は現場のスケジュールと調整の上、決定される。 1月 地域の伝統芸能について現場の見学をとおして理解を深める。 ※詳細日程は現場のスケジュールと調整の上、決定される。								
授業担当教員紹介	URL		https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/arts-iida/						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		e-iida@kanazawa-gu.ac.jp						

科目名	地域文化			授業形態		開講期間	9月26日～1月29日		
	英文科目名	REGIONAL CULTURE		①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間	金城大学短期大学部で確認		
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	金城大学短期大学部で確認		
受講定員等	担当教員	竹村 裕樹		単位数	1単位		成績評価 方法・割合	授業の受講姿勢 (30%) フィールドワーク・ グループワーク協働レポート (40%) 期末レポート (30%)	
	定員数	40名 定員超過時の選考方法等 受付順		特別聴講学生等定員	若干名				科目等履修生定員
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金城大学短期大学部で確認				受講料
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	教員の指示に従う
科目の内容	本講座では、豊かな自然と歴史文化を有する金沢市と白山市を取り上げて、過去から現代に至るまちづくりの歴史の変遷をふまえながら、そこで育まれた多様な伝統文化や地場産業等について理解を深めます。 県都金沢は、加賀百万石の歴史伝統文化を有するだけでなく、新しい創造的拠点を併せ持つ魅力的な都市であり、近年の都心軸構想の実現により歴史と現代の共存を図っています。 また、白山市は2005年に8市町村が合併した県内最大面積の都市で、約11万人の人口を有します。霊峰白山や手取川全域を含む一帯は白山手取川ジオパークとして認定され、美川、松任、鶴来、白山麓の各地域では海山それぞれの独自の文化が継承されています。 両市とも全国トップクラスの住み良い都市であり、今年3月の北陸新幹線敦賀延伸により、国内外からの来街者の増加が見込まれる為、都市の一層の魅力アップが肝要となっています。 特に、今回は、文化施設が集積する兼六園周辺文化の森などの街歩きを実施し、これらの現状と課題を体験するとともに、グループワークにより、課題を改善するための解決策を提案します。								
	授業日程・ スケジュール	授業日程 (15回) ・金沢のまちづくりの歴史の変遷、現代の都市政策、歴史的町並み保全 ・街歩き；金沢市内の現地調査（土日、兼六園周辺文化の森などの文化施設） ・白山のまちづくりの歴史の変遷、現代の都市政策 ・金沢の伝統文化、風習、地場産業、新しい文化活動 ・街歩きを踏まえたグループワーク（討議、提案発表） ・白山の伝統文化、風習、地場産業、新しい文化活動							
授業担当教員紹介	URL								
ホームページ・メールアドレス等	E-mail								

科目名	観光概論			授業形態		開講期間	金沢学院短期大学で確認	
	英文科目名	Introduction to Tourism		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	金沢学院短期大学で確認	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						開講場所	金沢学院短期大学で確認	
受講定員等	担当教員 村上 智			単位数	2単位		成績評価 方法・割合	課題・小テスト (50%)、 定期試験 (50%) で評価
	定員数 50名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院短期大学で確認			
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
				10,000円	35,000円	32,000円		
科目の内容	観光は「人間らしい充実した生き方」の実現に資する。そのため国際理解・貢献、平和実現、豊かな生活、幸福追求を実現する手段でもある。また、歴史、文化、経済、芸術等様々な要素が単独または複合的に関与し合う総合的な学問である。従来の観光は娯楽面のみが意識されてきたが、その効果は広範囲に及び課題解決の手段としての活用が期待されている。さらに観光学習は、実学的な要素を多く持ち、社会人・企業人として必須のホスピタリティやリベラルアーツを学ぶ場でもある。そこで一般教養として、また将来の職業に役立つ専門性にも配慮し講義を行う。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	本科目の学習成果：総合力養成、専門知識習得						講義スタイルの授業である。授業を進めるに当たっては、適宜パワーポイントを使用する。受講者は、必要箇所のみノートする事(全てノートするという受講態度は非現実的である)。	
授業日程・ スケジュール	1. オリエンテーション～観光を学ぶ意義と観光の様々な効果～ 4. 観光資源と観光対象 8. 交通運輸業の概要と特徴 12. 観光のマーケティング 15. 授業のまとめ		5. 観光産業の構成と特徴 9. その他観光産業の概要と特徴 13. 旅の歴史とこれからの旅行		2. 観光に関わる言葉 6. 旅行業の概要と特徴 10. 観光と情報 14. 観光と国際経済・社会・文化～インバウンドと異文化理解～		3. 観光のしくみ 7. 宿泊産業の概要と特徴 11. 観光政策と観光行政	
授業担当教員紹介	URL		https://www.kanazawa-gu.ac.jp/college/aboutus/teacher/?gakubu=3#teacher_intralink					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail		s-murakami@kanazawa-gu.ac.jp					
使用教科書：「観光学基礎」(JTB総合研究所) (予定)								



©石川新聞写真部

令和7年度

# 大学コンソーシアム石川でお取り寄せ 「いしかわの授業」 石川の学びをオンラインで全国に

科目等履修生になれば単位取得も可能！

令和7年度全国公開授業科目【前期】10科目【後期】9科目が対象です。

詳しくは裏面の科目一覧を参照ください。

お申し込みは下記URLから

<https://ucon-i.jp>



★前期申込み★令和7年3月17日（月）～4月12日（土）



科目提供している大学はこんな特色を持っています！

KANAZAWA UNIVERSITY  
金沢大学

未来知により社会に貢献

KANAZAWA GAKUIN UNIVERSITY  
金沢学院大学

2024年「情報工学部」開設  
7学部8学科 北信越唯一の私立総合大学

ISHIKAWA PREFECTURAL UNIVERSITY  
石川県立大学

フィールド調査・実習を重視した学びと  
アットホームな学習環境

KINJO UNIVERSITY  
金城大学

2024年4月 総合経済学部開設  
保健・医療・福祉に超実践型教育の総合経済をプラス！

KANAZAWA SEIRYO UNIVERSITY  
金沢星稜大学

2025年4月  
人文学部 国際英語学科 開設

HOKURIKU GAKUIN UNIVERSITY  
北陸学院大学

Realize Your Mission  
—あなたの使命を実現しよう—

HOKURIKU UNIVERSITY  
北陸大学

「経済学科」開設。  
学生の成長力No.1の教育へ

**大学コンソーシアム石川って**

大学コンソーシアム石川は、石川県内全ての高等教育機関が連携して、教育交流・情報発信・地域連携を行い高等教育の充実・発展及び地域社会の学術・文化・産業の発展に寄与することを目的として活動しています。

「いしかわシティカレッジ」では、学生は単位互換制度で学修の幅を広げ、社会人の方には生涯学習の機会を提供しています。

【お問い合わせ】 公益社団法人 大学コンソーシアム石川

〒920-0962 石川県金沢市広坂2丁目1番1号 石川県政記念いのき迎賓館3階  
TEL: 076-223-1633 FAX: 076-223-1644 E-mail: city@ucon-i.jp

全国展開

## 令和7年度 大学コンソーシアム石川シティカレッジ 全国展開科目一覧

期	提供機関	科目分類	授業科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	社会人受講料 無料
前期	北陸大学	健康・福祉 科学の世界 環境 石川における最先端	不確実な未来に対する防衛学-オンライン-	2	佐藤 安訓	月曜日・第3講時 17:30-19:00	
	北陸大学	健康・福祉	石川食文化の魅力と健康 ：食の宝庫いしかわ「魚を食べて元気澆刺」	2	宇佐見 則行	月曜日・第3講時 17:30-19:00	
	北陸大学	健康・福祉 総合・学際 科学の世界 環境	みじかな生活・健康・環境をわかりやすくする サイエンス	2	池田 啓一	月曜日・第4講時 19:10-20:40	
	金沢大学	情報	クラウド時代のハとソのレ	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	水曜日・第3講時 17:30-19:00	
	金沢大学	情報	シェルスクリプト言語論 1	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	水曜日・第4講時 19:10-20:40	
	金城大学	法と社会	社会学	2	高島 智世	水曜日・第4講時 19:10-20:40	
	金沢学院大学	言語と文化 人文・芸術	地域と文学	2	水洞 幸夫	金曜日・第3講時 17:30-19:00	
	金沢大学	地域学いしかわ	石川県の市町	2	佐藤 文彦	土曜日・第1講時 10:30-12:00	無料
	北陸大学	総合・学際	大学・企業における産業財産権	2	木藤 聡一	土曜日・第3講時 15:20-16:50	
	金沢星稜大学	総合・学際 石川における最先端	創造的復興論	2	佐々木 康成 <sup>ほか</sup>	オンデマンド講義、曜日 時限を指定せずランダム に視聴可	
後期	北陸大学	健康・福祉 科学の世界 環境	はたらく人のための健康と環境	2	池田 啓一	月曜日・第3講時 17:30-19:00	
	北陸大学	健康・福祉	食卓から守る家族の健康 ：食育・薬育・健康栄養学	2	宇佐見 則行	月曜日・第4講時 19:10-20:40	
	金城大学	法と社会	ジェンダー	2	高島 智世	水曜日・第3講時 17:30-19:00	
	金沢大学	情報	クラウド時代の「ものグラミング」概論	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	木曜日・第3講時 17:30-19:00	
	金沢大学	情報	シェルスクリプト言語論 2	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	木曜日・第4講時 19:10-20:40	
	北陸学院大学	健康・福祉	食生活と健康	2	新澤 祥恵・外8名	金曜日・第3講時 17:30-19:00	
	石川県立大学	科学の世界	食の科学	2	松本 健司・外14名	土曜日・第1講時 10:30-12:00	
	金沢大学	地域学いしかわ	石川県の行政 -いしかわの行政が目指すもの-	2	本田 哲也	土曜日・第2講時 13:30-15:00	無料
	北陸大学	総合・学際	大学・企業における著作権	2	木藤 聡一	土曜日・第3講時 15:20-16:50	

科目の詳細（シラバス）は、UCIポータルページの[講義照会](#)より参照ください。  
一般の方、どなたでも社会人として受講いただけます。（単位取得はありません）10,000円（2単位）の受講料がかかります。



※2025/3 現在の科目一覧です。

学都いしかわ  
防災・復興ネットワーク



石川県の想定した「創造的復興プラン」において、県内に多くの高等教育機関が集積している学都石川の力を活用し、防災・復興に係る連携機関の設置についての記載がされています。このような経緯のもと、各高等教育機関、地方公共団体、企業・NPO法人等の協力を得ながら、大学コンソーシアム石川に「学都いしかわ防災・復興ネットワーク」を設置することとなりました。





公益社団法人 大学コンソーシアム石川

〒920-0962 金沢市広坂2丁目1番1号(石川県政記念しいのき迎賓館3階)  
Tel:076-223-1633 Fax:076-223-1644 E-mail:info@ucon-i.jp

大学コンソーシアム石川

検索

